

## Ⅱ．小学校児童家庭の調査結果

### Ⅱ－１．調査の概要

#### １．調査の目的

小学校児童の保護者に対してアンケートを行うことにより、就労状況や子育て支援サービス等の利用状況、今後の利用意向などを把握し、「第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～11年度）」の策定に向けた基礎資料とする。

#### ２．調査内容

- (1) 子どもと家族の状況について
- (2) 保護者の就労状況について
- (3) 放課後の過ごし方について
- (4) 病気の際の対応について
- (5) 不定期に利用したり、宿泊を伴って利用する事業について
- (6) 安全、防犯対策について
- (7) 家庭での生活について
- (8) 食事・健康について
- (9) 地域との交流について
- (10) 子育て全般について
- (11) 自由意見

#### ３．調査設計

- (1) 調査地域  
区全域
- (2) 調査対象  
区内に居住する小学生児童の保護者
- (3) 標本数  
3,000件
- (4) 抽出方法  
住民基本台帳登録者のうち、令和5年10月1日現在、6～12歳の子どもを持つ保護者を無作為抽出(集計は学年(1～6年)で行う。)
- (5) 調査方法  
郵送配付・郵送回収およびWeb回答
- (6) 調査期間  
令和5年11月10日～令和5年11月24日

## 4. 回収状況

有効回収数			有効回答率
郵送	Web	合計	
659	818	1,477	49.2%

## 5. 地区区分

調査結果の「居住地区」は、総合福祉事務所管轄で区分している。

地区	町名
練馬	旭丘、向山、小竹町、栄町、桜台、豊玉上、豊玉北、豊玉中、豊玉南、中村、中村北、中村南、貫井、練馬、羽沢
光が丘	春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、錦、氷川台、平和台、早宮、北町
石神井	富士見台、谷原、高野台、南田中、下石神井、石神井町、三原台、上石神井、上石神井南町、石神井台、関町東、関町北、関町南、立野町
大泉	大泉学園町、大泉町、西大泉、西大泉町、東大泉、南大泉

## 6. 集計・分析にあたって

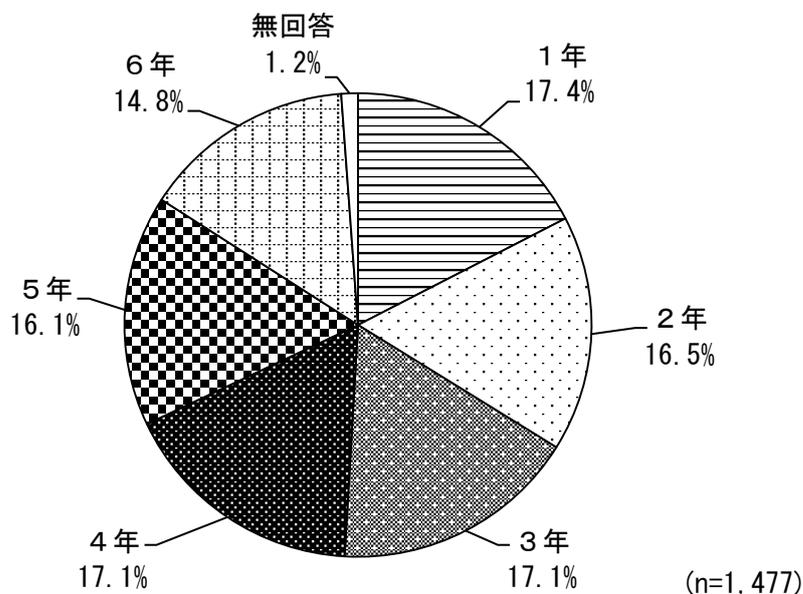
- ・回答は各質問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示している。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合がある。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計(全体)の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法である。
- ・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も多い割合のものを  で網かけをしている(無回答を除く)。
- ・クロス分析において、回答者数の少ない属性についてのコメントは控えている場合がある。

## Ⅱ－２． 調査結果の詳細

### 1. 子どもと家族の状況について

問1 あて名のお子さんの生年月をお伺いします。(口内に数字(1枠に1字)を記入)

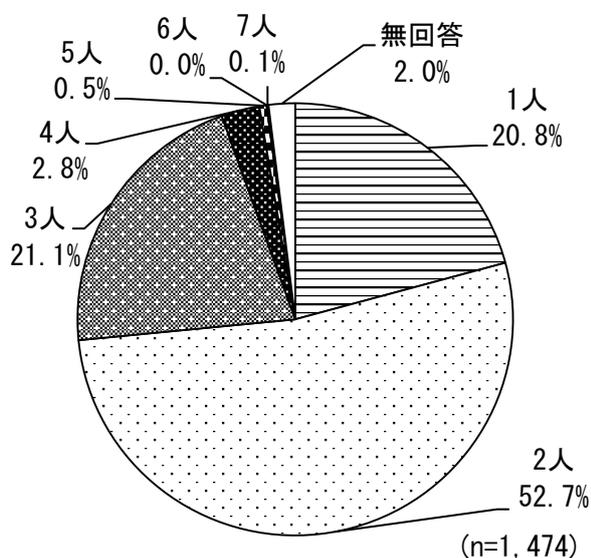
「1年」(17.4%)が最も多く、「3年」「4年」(それぞれ17.1%)、「2年」(16.5%)、「5年」(16.1%)、「6年」(14.8%)と続く。



問2 あて名のお子さんを含めた、お子さん(きょうだい)の人数をご記入ください。きょうだい2人以上の場合は、末子の生年月をご記入ください。(口内に数字(1枠に1字)を記入)

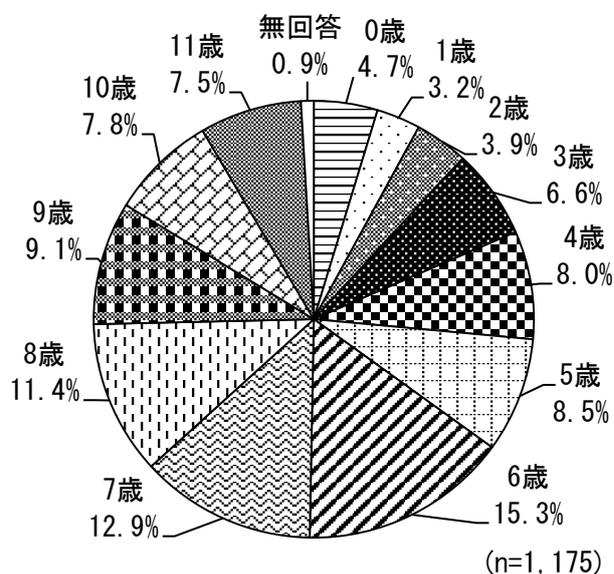
#### ①きょうだい数

「2人」(52.7%)が最も多く、「3人」(21.1%)、「1人」(20.8%)と続く。平均は2.1人となっている。



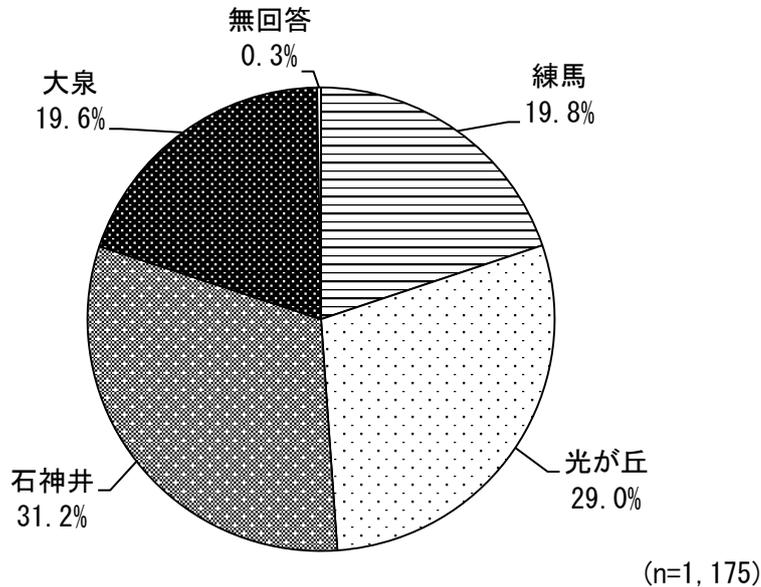
#### ②末子の年齢

「6歳」(15.3%)が最も多く、「7歳」(12.9%)、「8歳」(11.4%)と続く。



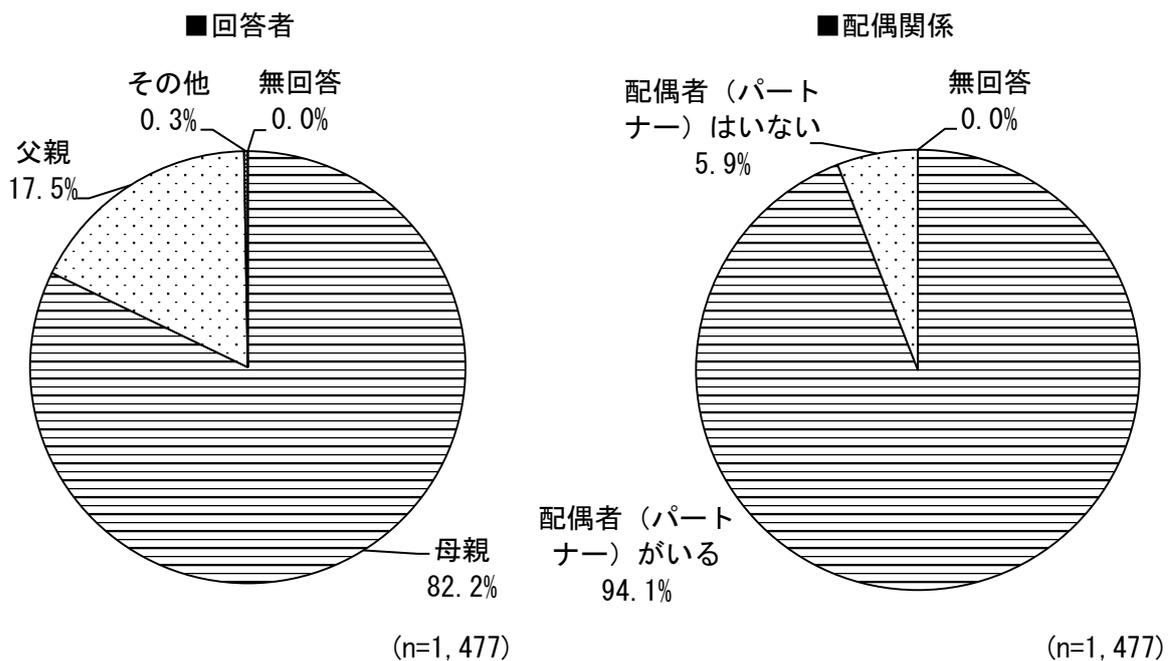
問3 あなたは現在どちらにお住まいですか。町丁目でお答えください。町名にお住いの地域名を、丁目の口内に数字（1 枠 1 字を記入）をご記入ください  
 (記入例)旭丘1丁目の場合、町名に旭丘を記入、丁目1を記入  
 ※栄町、上石神井南町、立野町、西大泉町は町名まで

「石神井」(31.2%)が最も多く、「光が丘」(29.0%)、「練馬」(19.8%)、「大泉」(19.6%)と続く。



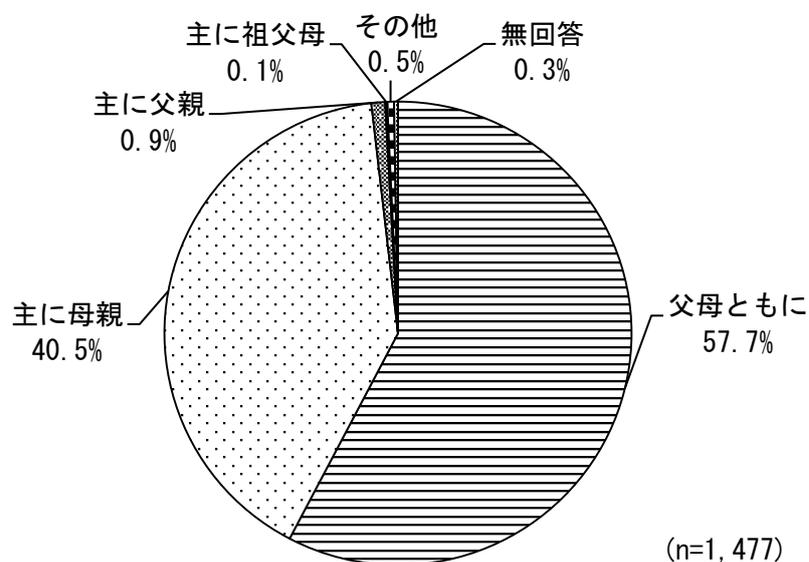
問4 この調査票のご回答者はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(番号1つに○)  
 問5 この調査票のご回答者の配偶関係についてお答えください。(番号1つに○)

回答者は、「母親」(82.2%)、「父親」(17.5%)となっている。配偶関係は、「配偶者(パートナー)がいる」(94.1%)、「配偶者(パートナー)がいない」(5.9%)となっている。



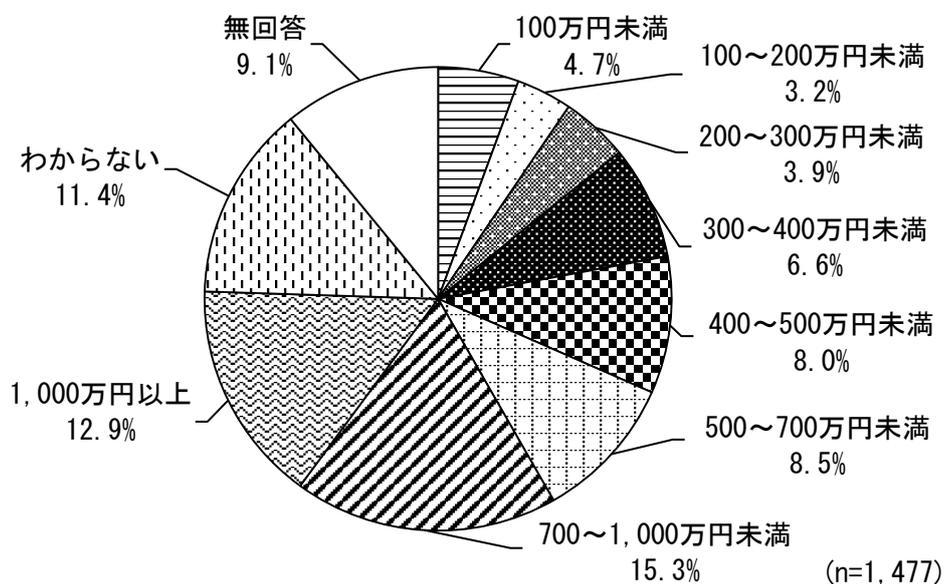
問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。(番号1つに○)

「父母ともに」(57.7%)が最も多く、「主に母親」(40.5%)、「主に父親」(0.9%)と続く。



問7 あて名のお子さんの世帯全体の昨年度の年収(税込み)は、仕事による収入と仕事外の収入を合わせて、おおよそどのくらいですか。(番号1つに○)

「700～1,000万円未満」(15.3%)が最も多く、「1,000万円以上」(12.9%)、「わからない」(11.4%)と続く。



問8 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(①②それぞれ、番号にいくつでも○)

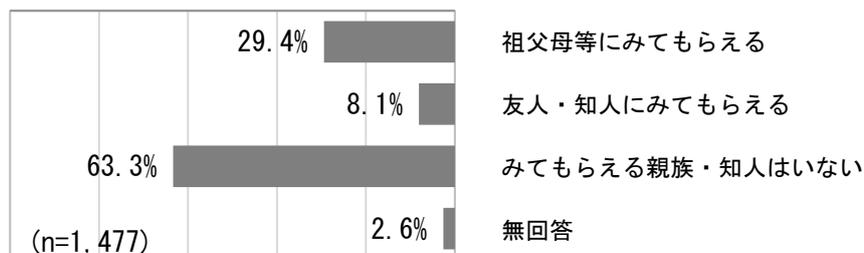
①ふだん・日常的に

「みてもらえる親族・知人はいない」(63.3%)が最も多く、「祖父母等にみてもらえる」(29.4%)、「友人・知人にみてもらえる」(8.1%)と続く。

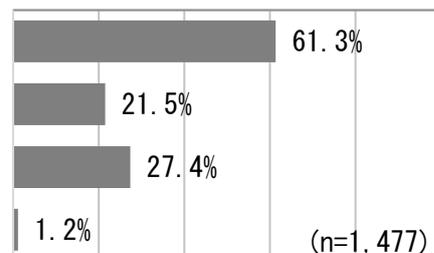
②緊急時あるいは用事の際

「祖父母等にみてもらえる」(61.3%)が最も多く、「みてもらえる親族・知人はいない」(27.4%)、「友人・知人にみてもらえる」(21.5%)と続く。

100% 80% 60% 40% 20% 0%



0% 20% 40% 60% 80% 100%



【学年別】

ふだん・日常的には、すべての学年で「みてもらえる親族・知人はいない」が最も多く、約60%以上となっている。

緊急時あるいは用事の際は、すべての学年で「祖父母等にみてもらえる」が最も多く、約55%以上となっている。

単位：%

①ふだん・日常的に					
	n	祖父母等にみてもらえる	友人・知人にみてもらえる	みてもらえる親族・知人はいない	無回答
全体	1,477	29.4	8.1	63.3	2.6
1年	257	30.0	3.9	64.2	4.3
2年	243	30.9	5.8	63.8	2.9
3年	252	28.2	9.1	65.5	1.2
4年	252	28.2	6.3	64.7	3.2
5年	238	30.7	11.3	58.8	2.5
6年	218	28.9	12.8	61.9	0.9

②緊急時あるいは用事の際					
	n	祖父母等にみてもらえる	友人・知人にみてもらえる	みてもらえる親族・知人はいない	無回答
全体	1,477	61.3	21.5	27.4	1.2
1年	257	65.4	17.1	27.6	0.8
2年	243	60.5	18.9	29.6	1.2
3年	252	61.5	22.2	27.4	0.4
4年	252	64.3	22.6	22.2	1.6
5年	238	60.9	18.9	29.0	0.8
6年	218	54.6	30.7	28.9	1.8

## 2. 保護者の就労状況について

問9・10 現在の就労状況と就労時間をお答えください。あてはまる答えの番号1つに○をつけ、該当する口内に数字(1枠に1字)の記入をお願いします。

※就労形態や日数、時間等が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。

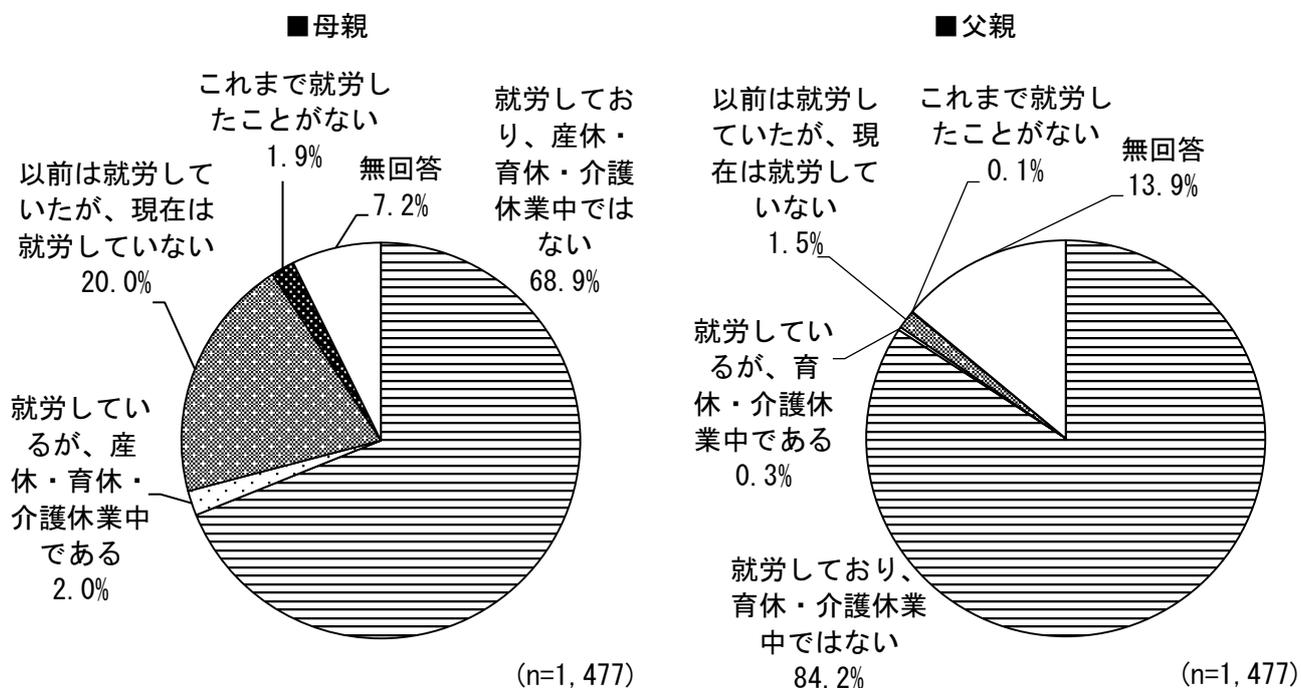
※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況でお答えください。

また、短時間勤務取得中の方は、取得前の就労状況を記入してください。

### ①就労の有無

母親は、「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」(68.9%)が最も多く、「以前は就労していたが、現在は就労していない」(20.0%)、「就労しているが、産休・育休・介護休業中である」(2.0%)、「これまで就労したことがない」(1.9%)と続く。

父親は、「就労しており、育休・介護休業中ではない」(84.2%)が最も多くなっている。



## 【学年別】

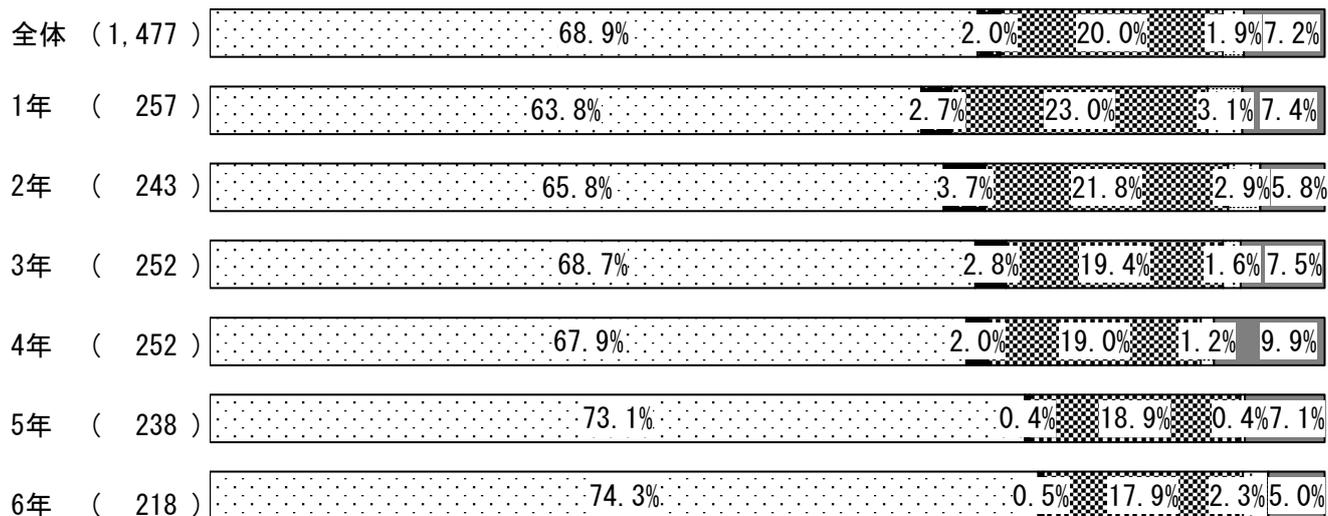
母親は、すべての学年で「就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く、60%以上となっている。

父親は、すべての学年で「就労しており、育休・介護休業中ではない」が最も多く、80%以上となっている。

### ■ 母親

就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
------------------------	------------------------	-----------------------	---------------	-----

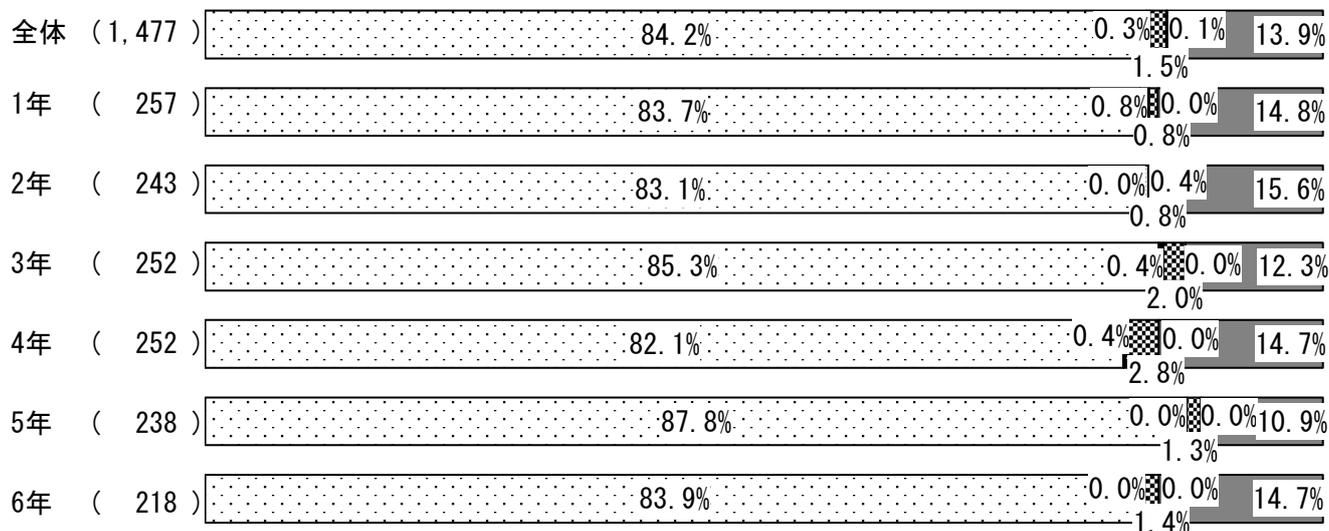
(n)



### ■ 父親

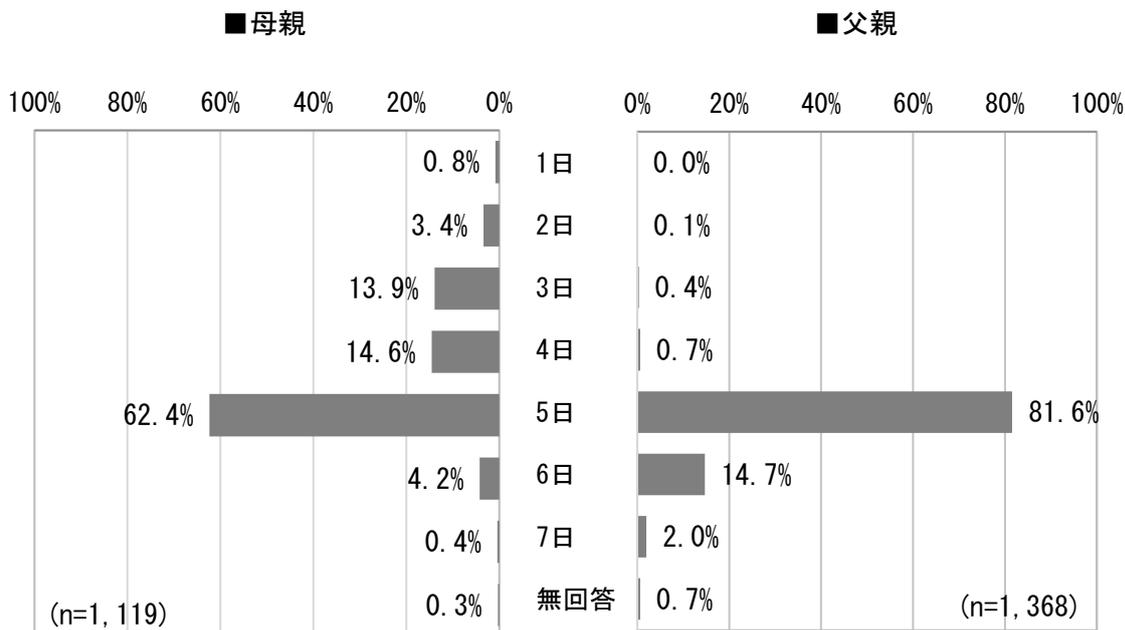
就労しており、育休・介護休業中ではない	就労しているが、育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
---------------------	---------------------	-----------------------	---------------	-----

(n)



## ②就労している者の1週当たりの就労日数

母親、父親それぞれ「5日」が最も多くなっている。



### 【全体・学年別 1週当たりの平均就労日数】

母親は、「1年」(4.7日)が最も多く、平均は4.5日となっている。

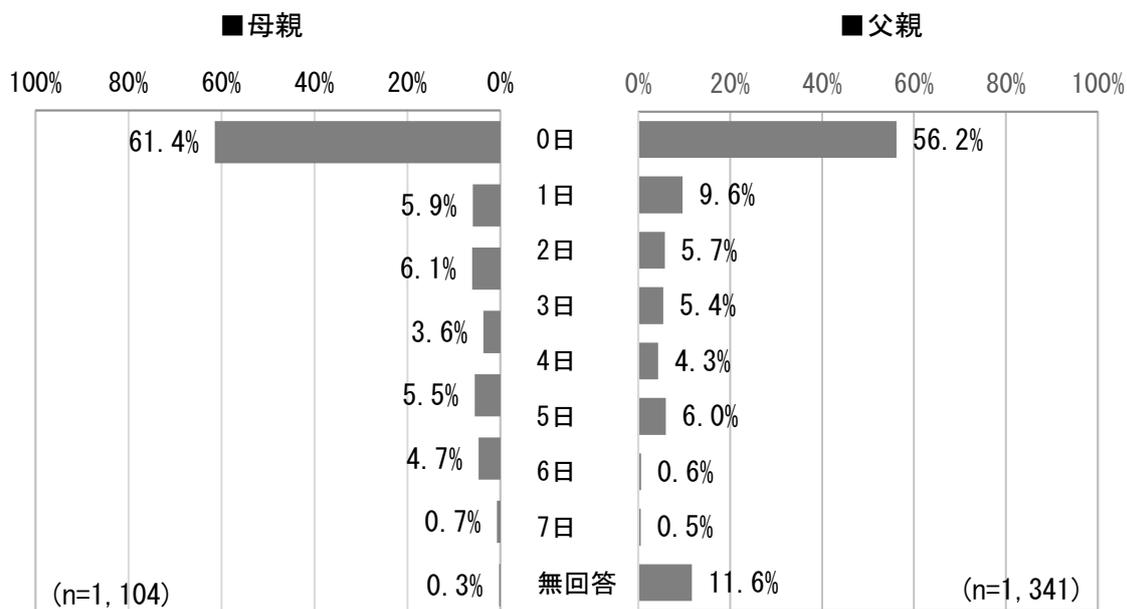
父親は、「2年」「3年」「4年」「5年」「6年」(それぞれ5.2日)が最も多く、平均は5.2日となっている。

単位：日

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
母親	4.5	4.7	4.6	4.5	4.3	4.5	4.6
父親	5.2	5.1	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2

### ③就労している者の1週当たりのテレワークや自営業などの自宅就労の日数

母親、父親それぞれ「0日」が最も多くなっている。



#### 【全体・学年別 1週当たりの平均自宅就労日数】

母親は、「3年」(1.1日)が最も多く、平均は0.9日となっている。

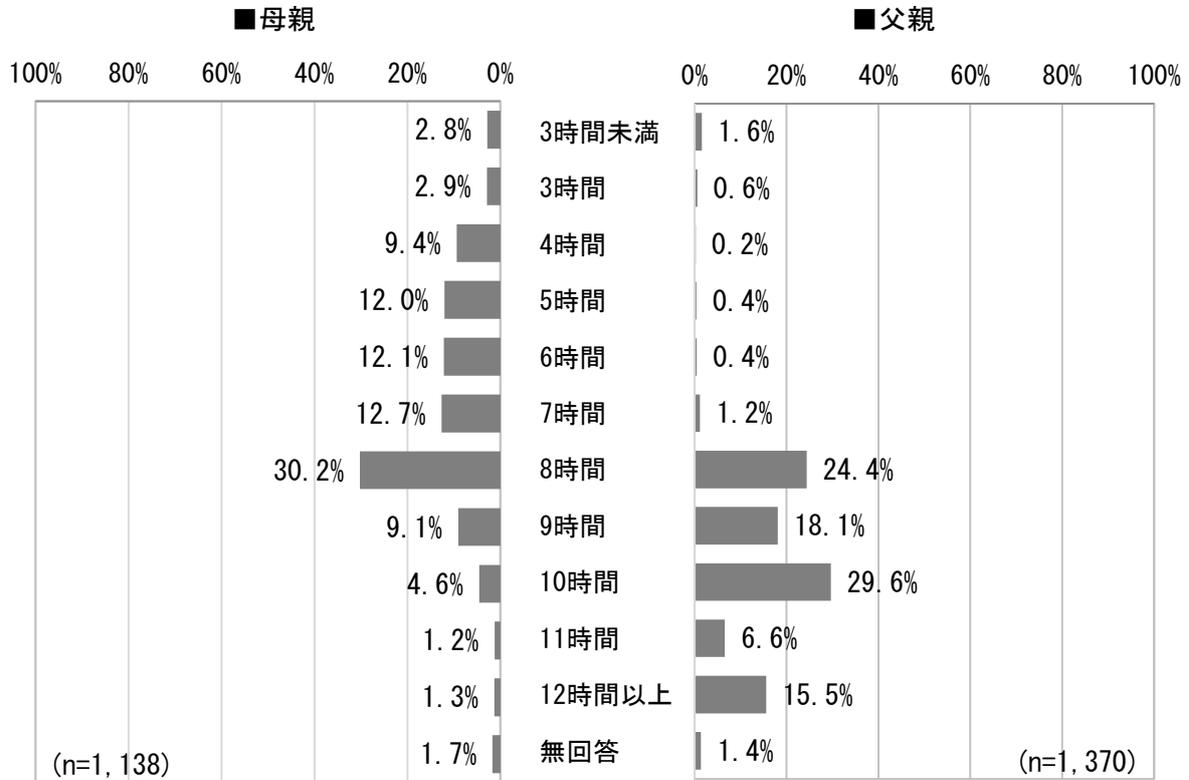
父親は、「6年」(1.2日)が最も多く、平均は1.0日となっている。

単位：日

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
母親	0.9	1.0	0.9	1.1	0.8	0.9	0.8
父親	1.0	1.1	1.1	1.1	0.9	1.0	1.2

④就労している者の1日当たり就労時間(残業時間を含む)

母親は、「8時間」(30.2%)が最も多く、「7時間」(12.7%)、「6時間」(12.1%)、「5時間」(12.0%)と続く。父親は、「10時間」(29.6%)が最も多く、「8時間」(24.4%)、「9時間」(18.1%)、「12時間以上」(15.5%)と続く。



【全体・学年別 1日当たり平均就労時間】

母親は、「1年」(7.3時間)が最も多く、平均は6.9時間となっている。  
 父親は、「1年」(9.9時間)が最も多く、平均は9.7時間となっている。

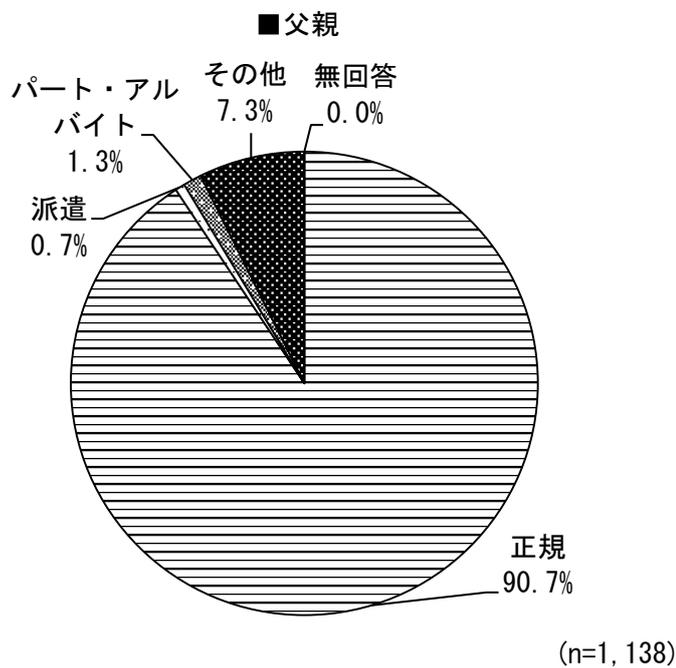
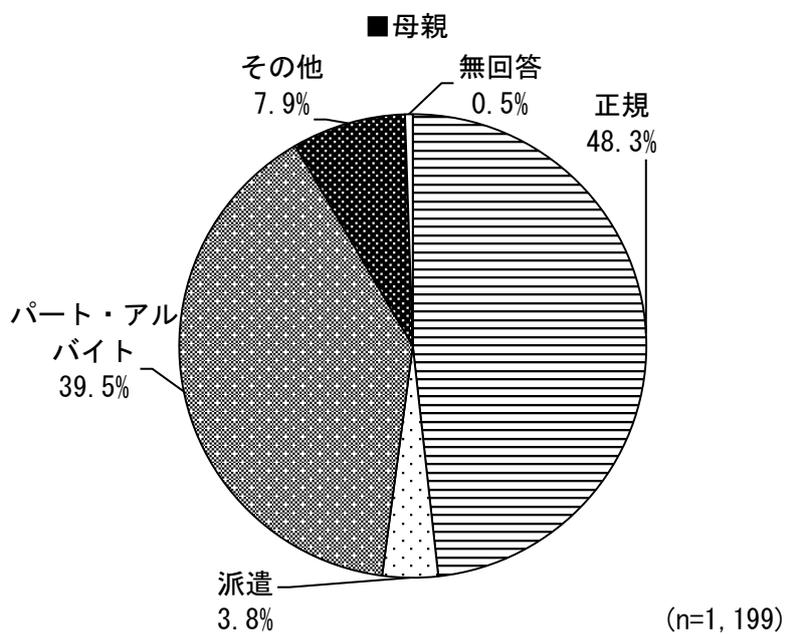
単位：時間

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
母親	6.9	7.3	6.9	6.9	6.7	6.8	7.1
父親	9.7	9.9	9.8	9.5	9.6	9.4	9.8

### ⑤就労している者の就労形態

母親は、「正規」(48.3%)が最も多く、「パート・アルバイト」(39.5%)、「派遣」(3.8%)と続く。

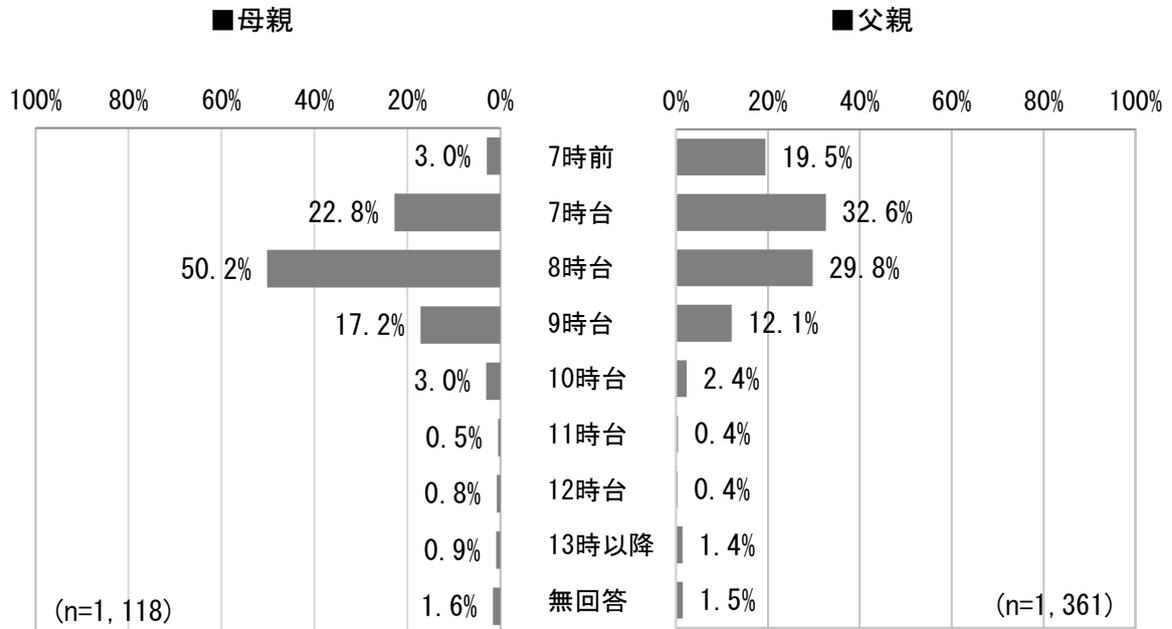
父親は、「正規」(90.7%)が最も多く、「パート・アルバイト」(1.3%)、「派遣」(0.7%)と続く。



### ⑥就労している者の家を出る時刻

母親は、「8時台」(50.2%)が最も多く、「7時台」(22.8%)、「9時台」(17.2%)と続く。平均は8時21分となっている。

父親は、「7時台」(32.6%)が最も多く、「8時台」(29.8%)、「7時前」(19.5%)と続く。平均は7時45分となっている。



### 【全体・学年別 家を出る平均時刻】

母親は、「1年」(8時10分)が最も早く、「5年」(8時27分)が最も遅くなっている。

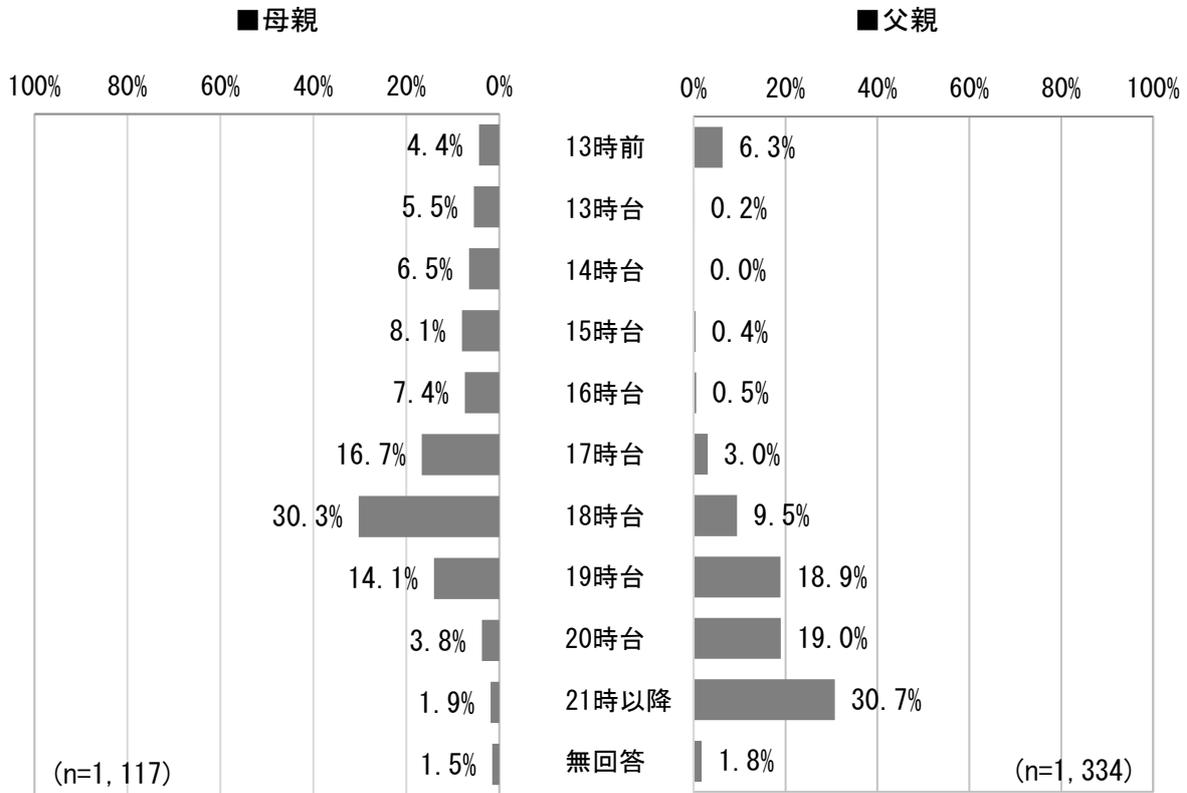
父親は、「6年」(7時41分)が最も早く、「2年」(7時52分)が最も遅くなっている。

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
母親	8時21分	8時10分	8時20分	8時24分	8時21分	8時27分	8時24分
父親	7時45分	7時45分	7時52分	7時45分	7時43分	7時44分	7時41分

### ⑦就労している者の帰宅時刻

母親は、「18時台」(30.3%)が最も多く、「17時台」(16.7%)、「19時台」(14.1%)と続く。平均は16時59分となっている。

父親は、「21時以降」(30.7%)が最も多く、「20時台」(19.0%)、「19時台」(18.9%)と続く。平均は19時15分となっている。



### 【全体・学年別 平均帰宅時刻】

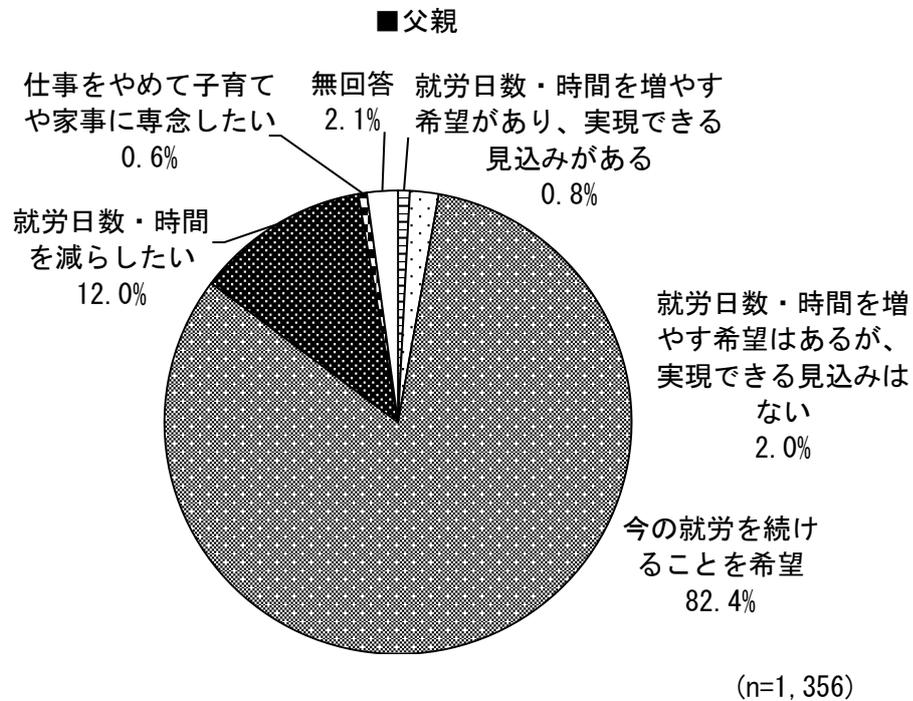
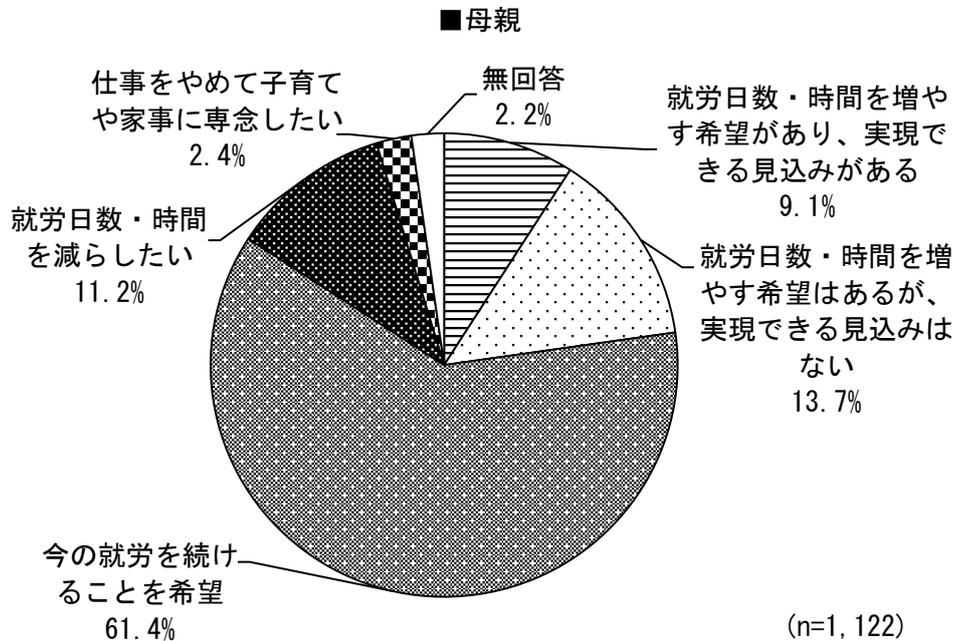
母親は、「5年」(16時47分)が最も早く、「1年」(17時29分)が最も遅くなっている。  
 父親は、「5年」(19時7分)が最も早く、「4年」(19時32分)が最も遅くなっている。

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
母親	16時59分	17時29分	17時2分	16時53分	16時50分	16時47分	16時57分
父親	19時15分	19時12分	19時12分	19時13分	19時32分	19時7分	19時11分

### ⑧就労している者の今後就労状況を変更する希望

母親は、「今の就労を続けることを希望」(61.4%)が最も多く、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(13.7%)、「就労日数・時間を減らしたい」(11.2%)と続く。

父親は、「今の就労を続けることを希望」(82.4%)が最も多く、「就労日数・時間を減らしたい」(12.0%)、「就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない」(2.0%)と続く。



## 【学年別】

母親は、すべての学年で「今の就労を続けることを希望」が最も多く、約 55%以上となっている。

父親は、すべての学年で「今の就労を続けることを希望」が最も多く、約 80%以上となっている。

### ■母親

単位：%

	n	就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある	就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない	今の就労を続けることを希望	就労日数・時間を減らしたい	仕事をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全体	1,112	9.1	13.7	61.4	11.2	2.4	2.2
1年	183	4.9	12.6	68.3	10.9	2.2	1.1
2年	178	6.7	19.1	57.9	12.4	1.7	2.2
3年	191	8.9	10.5	62.8	12.0	4.2	1.6
4年	188	12.2	16.0	54.3	11.7	3.2	2.7
5年	189	7.9	12.7	65.6	8.5	2.6	2.6
6年	168	13.7	11.3	60.7	10.1	0.6	3.6

### ■父親

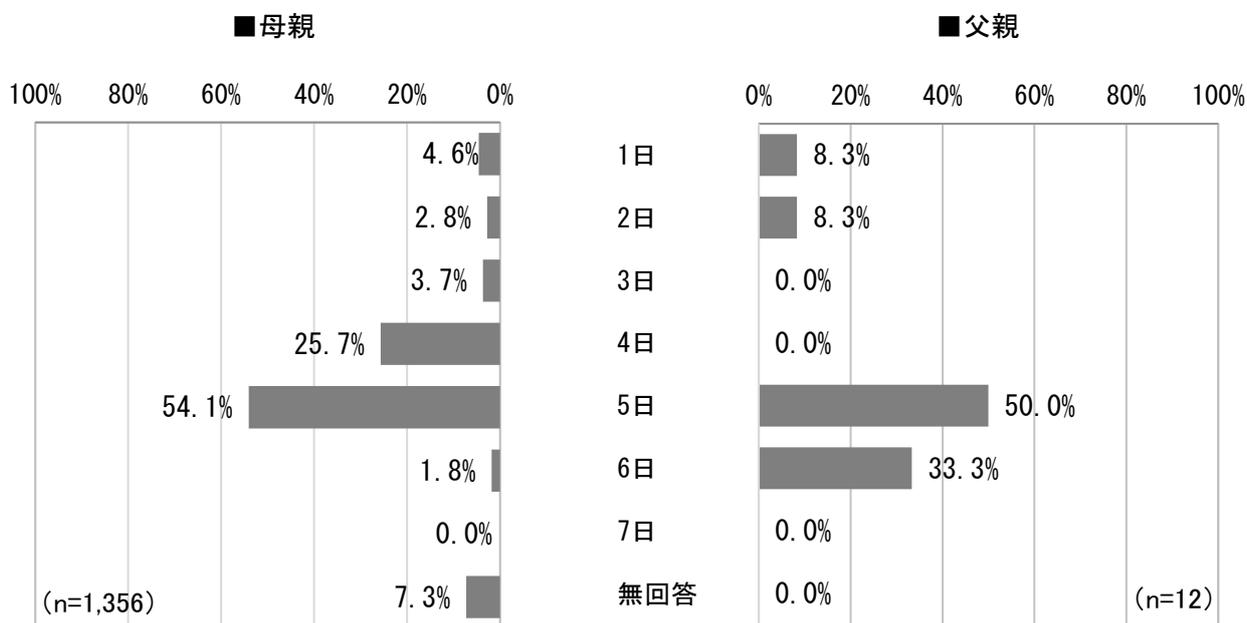
単位：%

	n	就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある	就労日数・時間を増やす希望はあるが、実現できる見込みはない	今の就労を続けることを希望	就労日数・時間を減らしたい	仕事をやめて子育てや家事に専念したい	無回答
全体	1,356	0.8	2.0	82.4	12.0	0.6	2.1
1年	244	0.8	4.5	79.5	11.5	0.4	3.3
2年	224	0.9	2.2	78.6	15.2	0.9	2.2
3年	232	0.0	0.4	83.6	14.2	0.9	0.9
4年	229	1.3	2.6	79.9	13.1	0.4	2.6
5年	219	0.5	1.4	85.4	9.6	0.9	2.3
6年	192	1.6	0.0	89.1	7.8	0.0	1.6

<就労日数・時間を増やす希望があり、実現できる見込みがある>

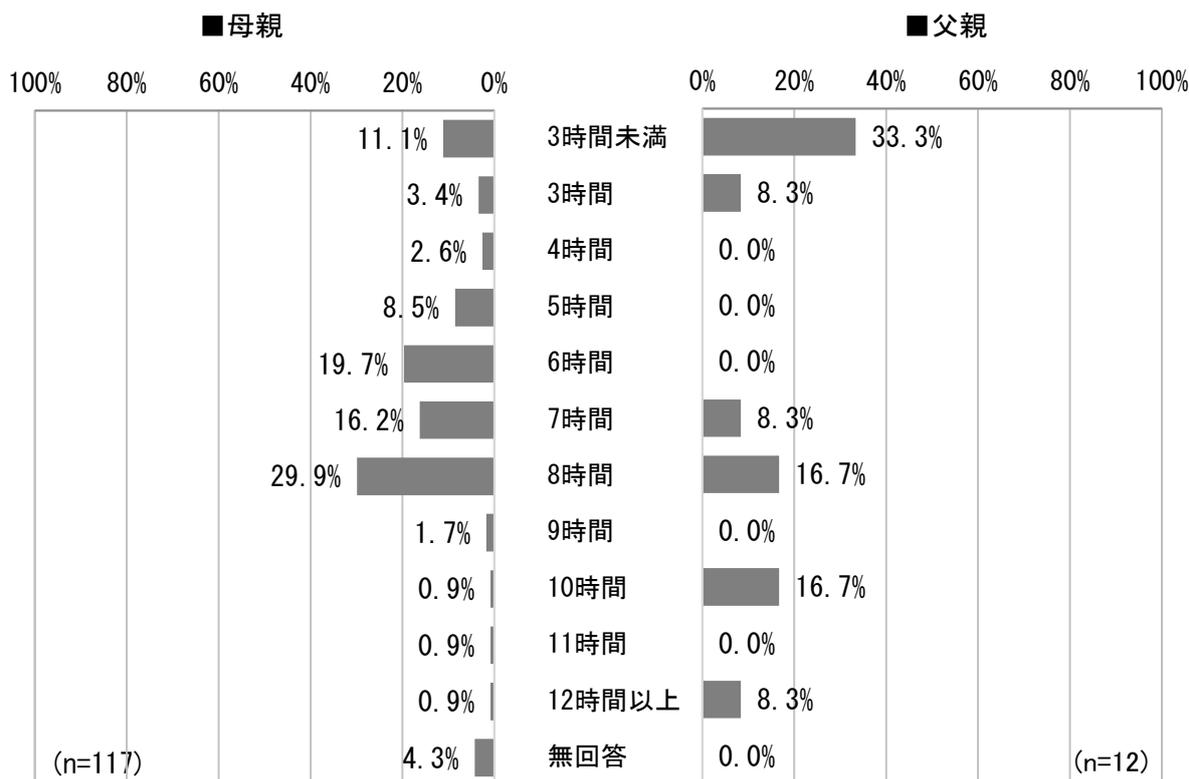
【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は「5日」(54.1%)が最も多く、平均は4.4日となっている。父親も「5日」(50.0%)が最も多く、平均は4.8日となっている。



【増加後の日数等 1日当たり時間】

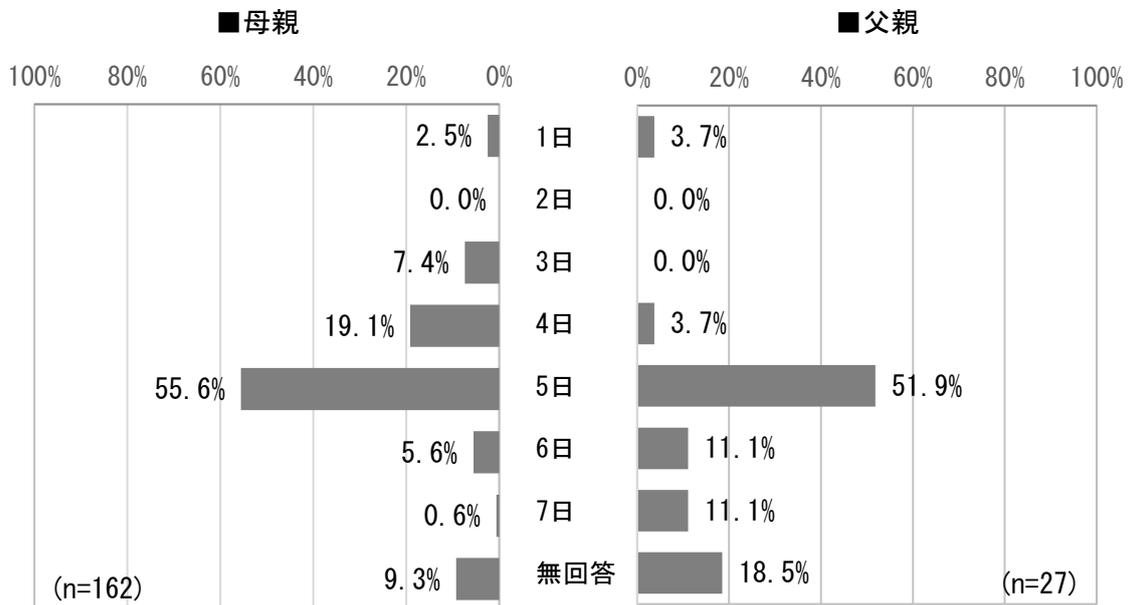
母親は、「8時間」(29.9%)が最も多く、「6時間」(19.7%)、「7時間」(16.2%)と続く。平均は6.2時間となっている。父親は、「3時間未満」(33.3%)が最も多く、「8時間」「10時間」(それぞれ16.7%)、「3時間」「7時間」「12時間以上」(それぞれ8.3%)と続く。平均は5.7時間となっている。



<就労日数・時間を増やす希望があるが、実現できる見込みはない>

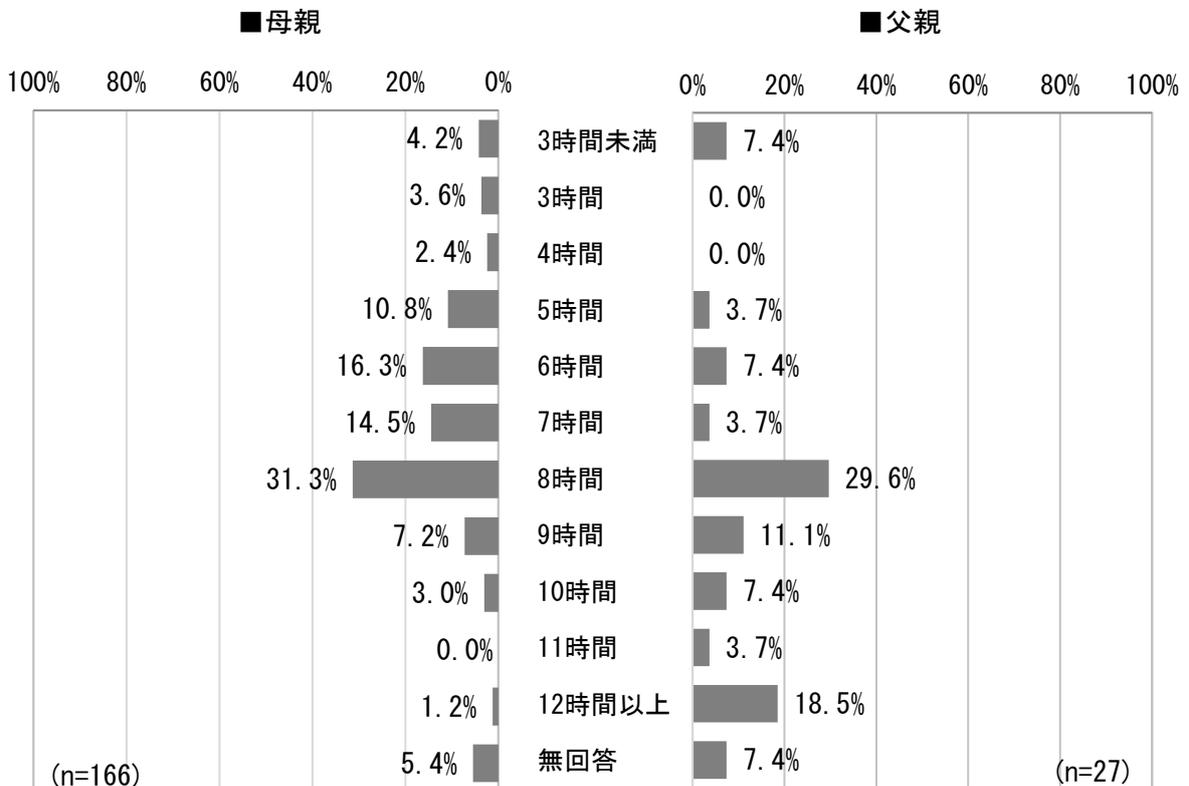
【増加後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「5日」(55.6%)が最も多く、平均は4.6日となっている。父親も、「5日」(51.9%)が最も多く、平均は5.3日となっている。



【増加後の日数等 1日当たり時間】

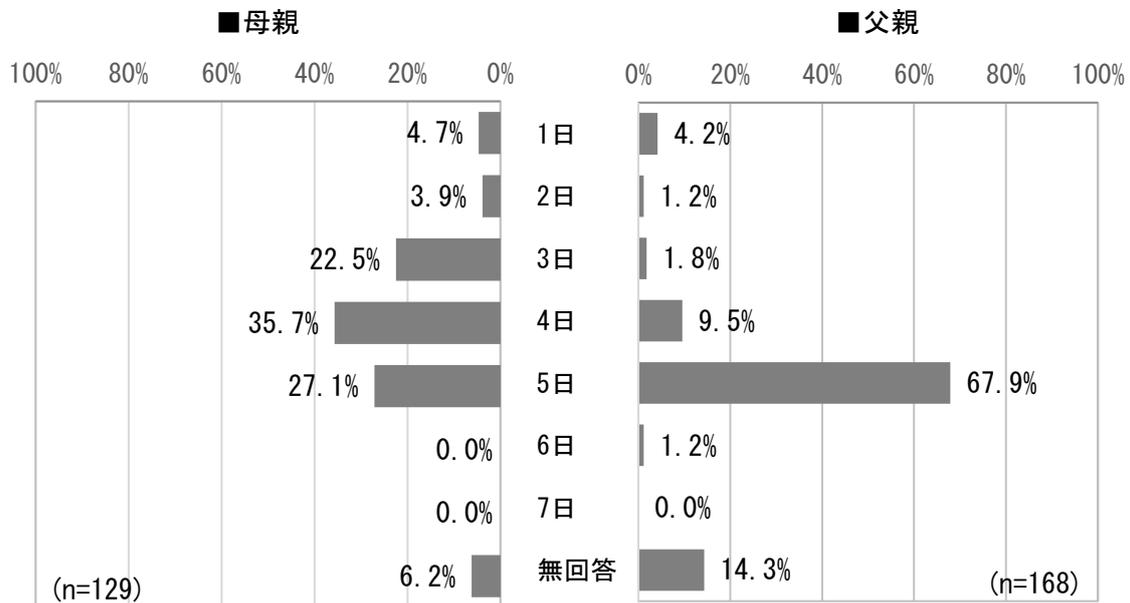
母親は、「8時間」(31.3%)が最も多く、「6時間」(16.3%)、「7時間」(14.5%)と続く。平均は6.9時間となっている。父親は、「8時間」(29.6%)が最も多く、「12時間以上」(18.5%)、「9時間」(11.1%)と続く。平均は8.5時間となっている。



## <就労日数・時間を減らしたい>

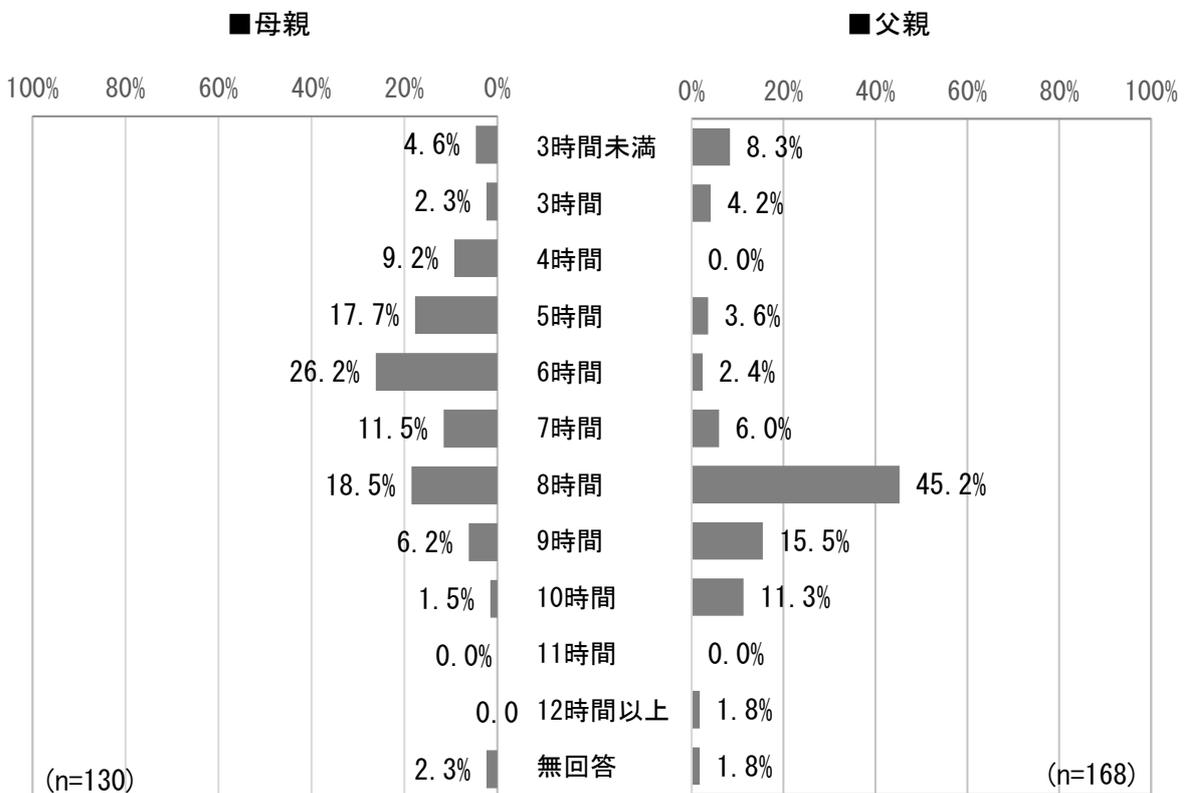
### 【減少後の日数等 1週当たり日数】

母親は、「4日」(35.7%)が最も多く、平均は3.8日となっている。父親は、「5日」(67.9%)が最も多く、平均は4.6日となっている。



### 【減少後の日数等 1日当たり時間】

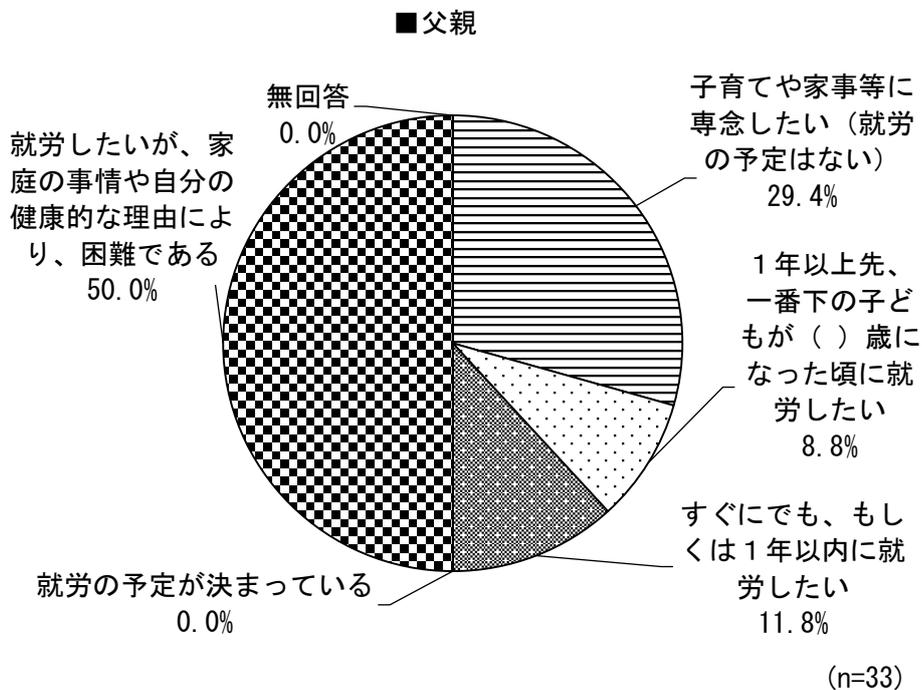
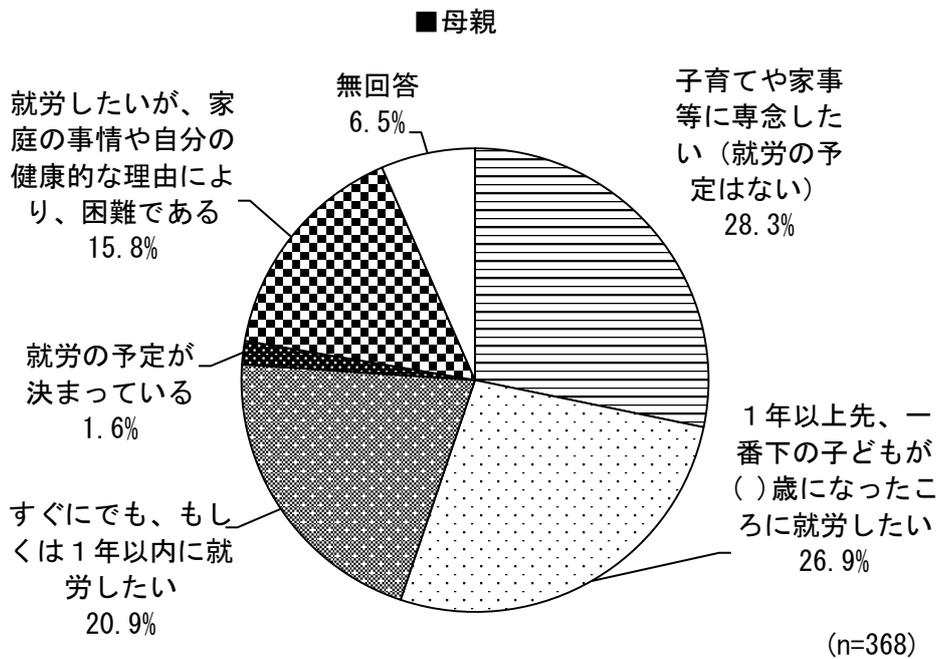
母親は、「6時間」(26.2%)が最も多く、「8時間」(18.5%)、「5時間」(17.7%)と続く。平均は6.1時間となっている。父親は、「8時間」(45.2%)が最も多く、「9時間」(15.5%)、「10時間」(11.3%)と続く。平均は7.5時間となっている。



### ⑨就労していない者の今後就労したい希望

母親は、「子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)」(28.3%)が最も多く、「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったころに就労したい」(26.9%)、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(20.9%)と続く。

父親は、「就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である」(50.0%)が最も多く、「子育てや家事等に専念したい(就労の予定はない)」(29.4%)、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」(11.8%)と続く。



### 【学年別(母親)】

“4年”“5年”では「子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)」、「3年”“6年”では「1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい」、「2年”では「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」が最も多くなっている。

単位：%

	n	子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	就労の予定が決まっている	就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である	無回答
全体	368	28.3	26.9	20.9	1.6	15.8	6.5
1年	72	25.0	25.0	18.1	4.2	18.1	9.7
2年	66	16.7	27.3	30.3	0.0	19.7	6.1
3年	61	21.3	31.1	14.8	3.3	23.0	6.6
4年	65	40.0	20.0	23.1	1.5	7.7	7.7
5年	53	41.5	26.4	17.0	0.0	11.3	3.8
6年	49	28.6	32.7	22.4	0.0	12.2	4.1

### 【学年別(父親)】

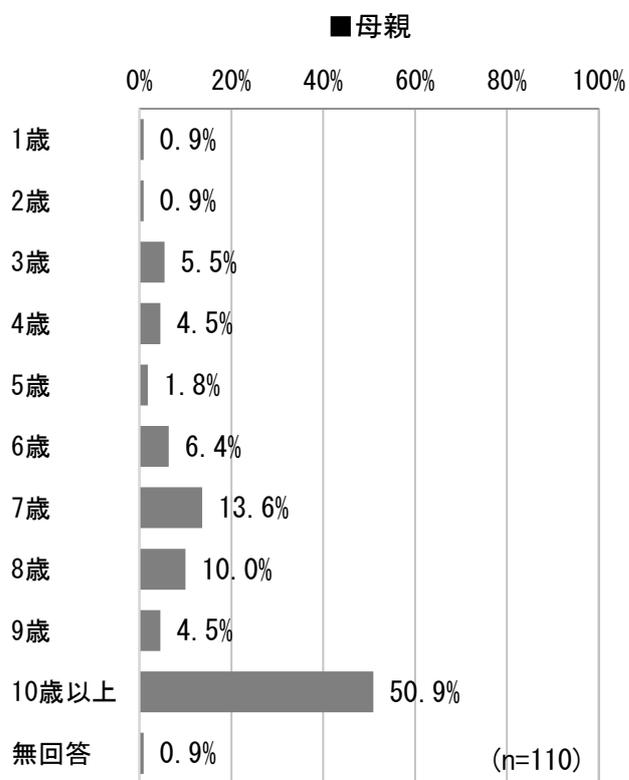
“3年”“4年”では「子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)」、「1年”“2年”“5年”“6年”では「就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である」が最も多くなっている。

単位：%

	n	子育てや家事に専念したい(就労の予定はない)	1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	就労の予定が決まっている	就労したいが、家庭の事情や自分の健康的な理由により、困難である	無回答
全体	33	29.4	8.8	11.8	0.0	50.0	0.0
1年	4	0.0	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0
2年	5	20.0	0.0	20.0	0.0	60.0	0.0
3年	7	42.9	0.0	28.6	0.0	28.6	0.0
4年	7	57.1	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0
5年	5	20.0	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0
6年	5	0.0	40.0	0.0	0.0	60.0	0.0

### <1年より先、一番下の子どもが( )歳になったところに就労したい>

母親は、「10歳以上」(50.9%)が最も多く、「7歳」(13.6%)、「8歳」(10.0%)と続く。  
父親は、「10歳以上」が3件となっている。

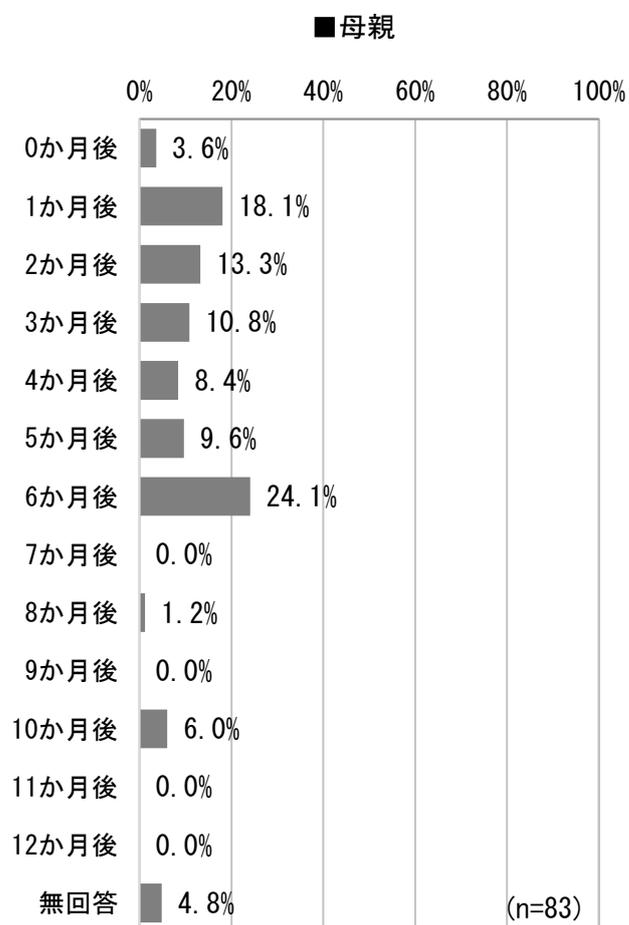


## <すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい>

### 【希望時期】

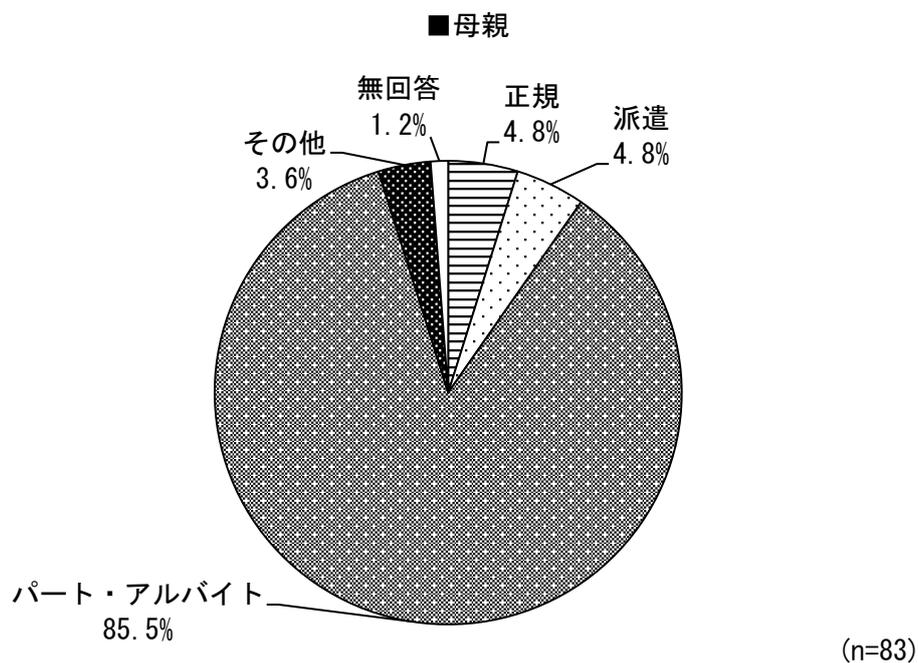
母親は、「6か月後」(24.1%)が最も多く、「1か月後」(18.1%)、「2か月後」(13.3%)、「3か月後」(10.8%)と続く。

父親は、「1か月後」「3か月後」「6か月後」がそれぞれ1件となっている。



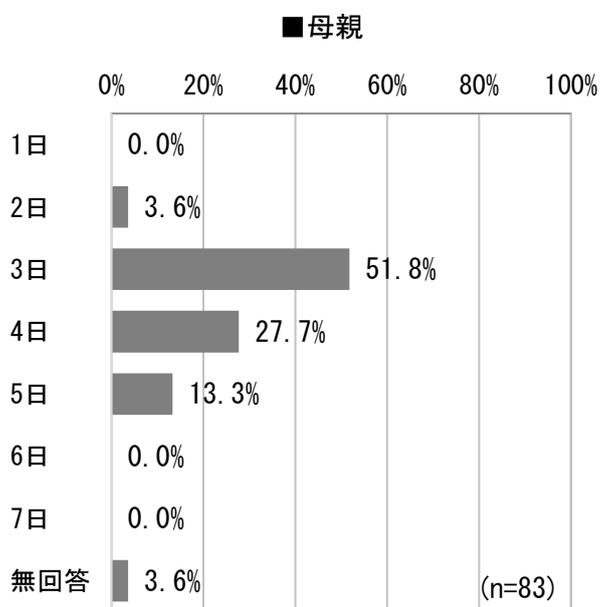
### 【希望する就労形態】

母親は、「パート・アルバイト」(85.5%)が最も多く、「正規」「派遣」(それぞれ4.8%)と続く。  
 父親は、「正規」が3件、「パート・アルバイト」が1件となっている。



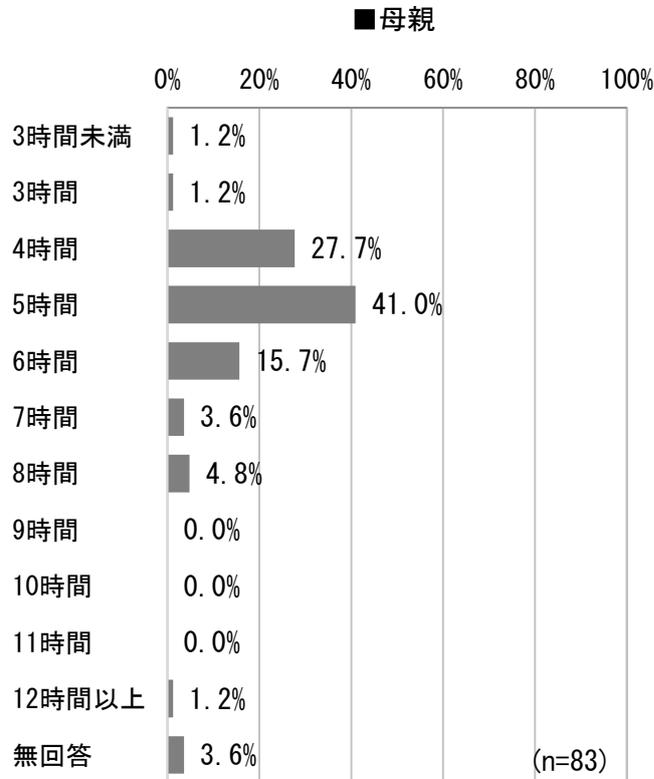
### 【1週当たり希望日数】

母親は、「3日」(51.8%)が最も多く、「4日」(27.7%)、「5日」(13.3%)と続く。  
 父親は、「5日」が2件、「2日」が1件となっている。



### 【1日当たり希望時間】

母親は、「5時間」(41.0%)が最も多く、「4時間」(27.7%)、「6時間」(15.7%)と続く。  
父親は、「4時間」「8時間」「9時間」がそれぞれ1件となっている。



### <就労の予定が決まっている>

#### 【開始時期】

母親は、「2023年11月」「2023年12月」がそれぞれ2件、「2024年4月」が1件となっている。

#### 【1週当たり日数】

母親は、「3日」「5日」がそれぞれ2件、「2日」「4日」がそれぞれ1件となっている。

#### 【1日当たり時間】

母親は、「4時間」「5時間」がそれぞれ2件、「6時間」「8時間」がそれぞれ1件となっている。

### 3. 放課後の過ごし方について

問 11 あて名のお子さんを、放課後(平日の小学校終了後)の時間にどのような場所で過ごさせたいですか。あてはまる番号すべてに○をつけ、希望する日数を□内にご記入ください。①は、お子さんが1～3年生の方のみお答えください。②はすべての方がお答えください。

「学童クラブ」の場合は、利用を希望する時間も□内に24時間制でご記入ください。(例:19時)(□内に数字(1枠に1字)を記入)

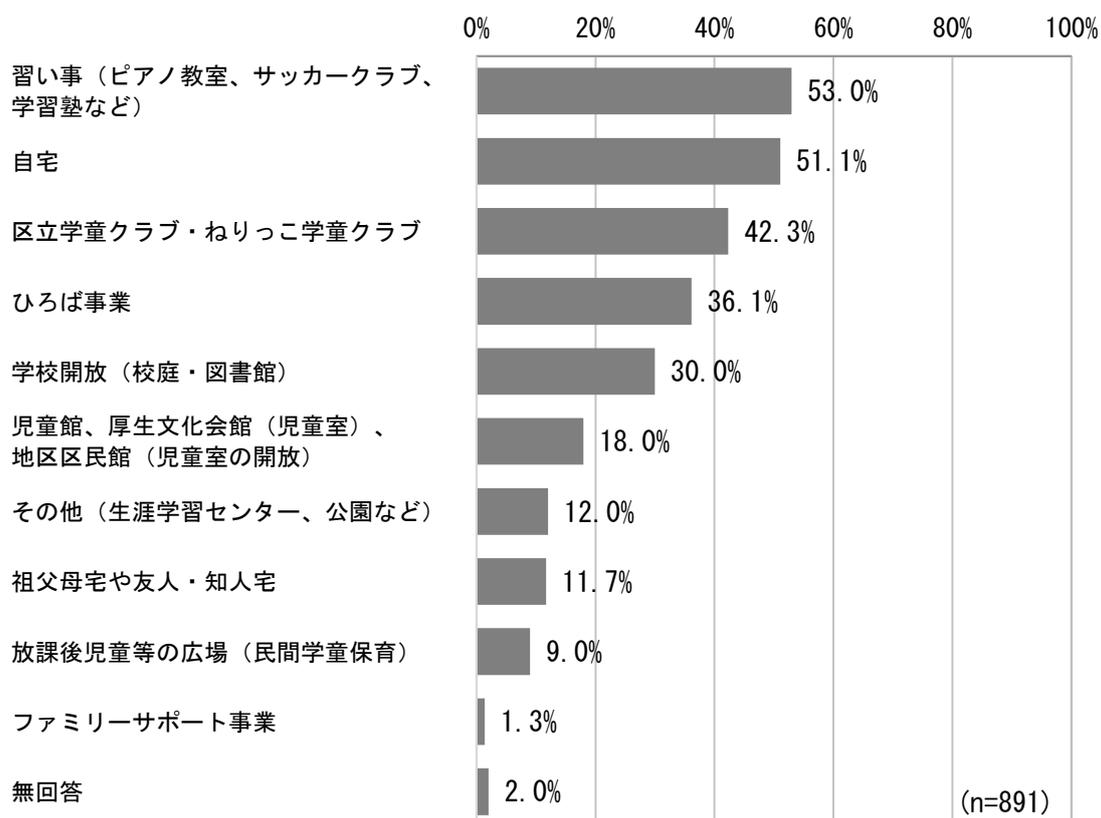
各事業の説明はページ下部をご参照ください。

※1「②4～6年生のとき」欄は、お子さんが1～3年生の方は、現在お持ちのイメージでお答えください。

※2 児童館、厚生文化会館、地区区民館内の学童クラブの利用を希望する場合は8に回答してください。

#### ①小学校低学年(1～3年生)のとき ※お子さんが低学年(1～3年生)の方のみ回答

「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(53.0%)が最も多く、「自宅」(51.1%)、「区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」(42.3%)と続く。



## 【学年別】

“1年”では「区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」、「2年”では「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」、「3年”では「自宅」が最も多くなっている。

単位：%

	n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童室の開放)	学校開放(校庭・図書館)	ファミリーサポート事業
全体	891	51.1	11.7	53.0	18.0	30.0	1.3
1年	257	44.4	10.9	51.8	15.2	24.5	1.6
2年	243	46.9	10.7	51.4	17.3	32.9	1.2
3年	252	60.7	11.5	57.1	23.0	34.5	1.2

	ひろば事業	区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	放課後児童等の広場	その他(生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	36.1	42.3	9.0	12.0	2.0
1年	32.7	54.1	10.9	8.2	0.8
2年	41.2	44.0	10.7	11.1	2.5
3年	41.3	32.9	6.0	14.7	4.0

## 【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない”では「区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」、 “就労しているが、産休・育休・介護休業中である”では「ひろば事業」、 “以前は就労していたが、現在は就労していない”では「自宅」、 “これまで就労したことがない”では「自宅」「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が最も多くなっている。

単位：%

	n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童室の開放)	学校開放(校庭・図書館)	ファミリーサポート事業
全体	891	51.1	11.7	53.0	18.0	30.0	1.3
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	586	39.9	10.6	45.2	15.4	24.6	0.9
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	23	52.2	13.0	78.3	47.8	69.6	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	178	80.3	14.6	69.1	25.3	43.3	3.4
これまで就労したことがない	20	80.0	15.0	80.0	15.0	35.0	0.0

	ひろば事業	区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	放課後児童等の広場	その他(生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	36.1	42.3	9.0	12.0	2.0
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	29.5	56.3	9.2	7.3	1.4
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	82.6	39.1	21.7	21.7	4.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	53.4	9.6	7.3	20.2	3.9
これまで就労したことがない	55.0	0.0	0.0	20.0	0.0

## 【居住地区別】

“石神井”を除く地域では「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」、「石神井」では「自宅」が最も多くなっている。

単位：%

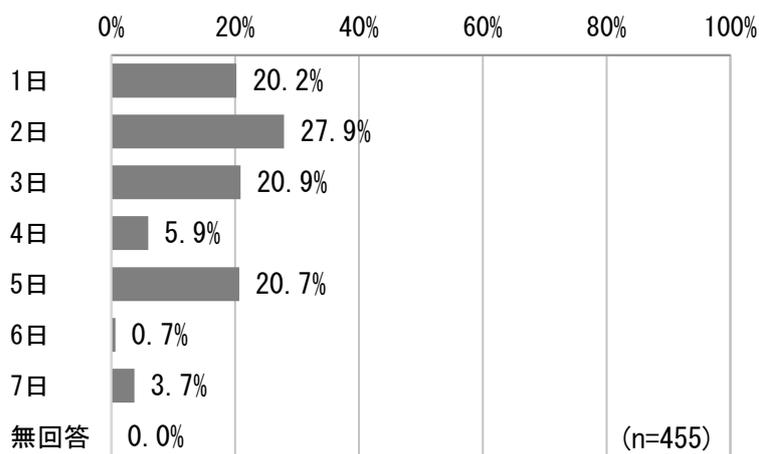
	n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童室の開放)	学校開放(校庭・図書館)	ファミリーサポート事業
全体	891	51.1	11.7	53.0	18.0	30.0	1.3
練馬	167	48.5	12.6	55.1	13.8	28.1	1.2
光が丘	261	49.4	9.2	50.6	22.6	29.1	1.1
石神井	280	53.9	12.1	53.2	15.4	29.3	1.4
大泉	179	52.0	13.4	54.2	19.6	34.1	1.7

	ひろば事業	区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	放課後児童等の広場	その他(生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	36.1	42.3	9.0	12.0	2.0
練馬	38.9	41.9	12.0	7.8	0.6
光が丘	36.4	44.4	6.9	12.6	1.9
石神井	31.8	41.4	6.8	11.1	3.2
大泉	40.8	41.3	12.8	16.8	1.1

## ○希望する1週当たり日数

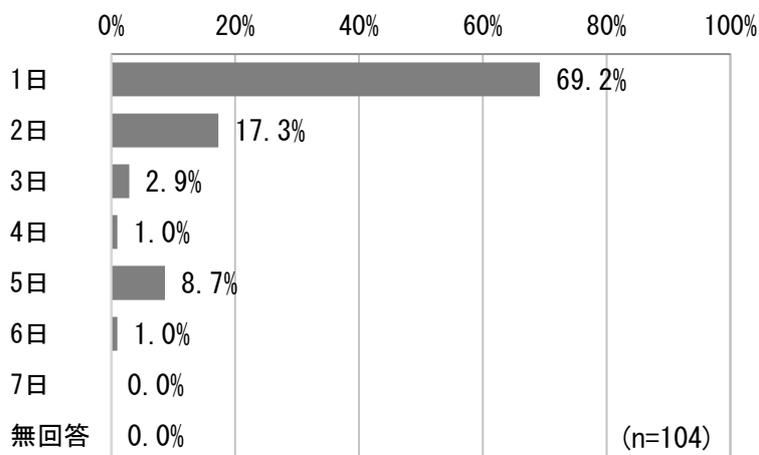
### ・自宅

「2日」(27.9%)が最も多く、「3日」(20.9%)、「5日」(20.7%)、「1日」(20.2%)と続く。平均は2.9日となっている。



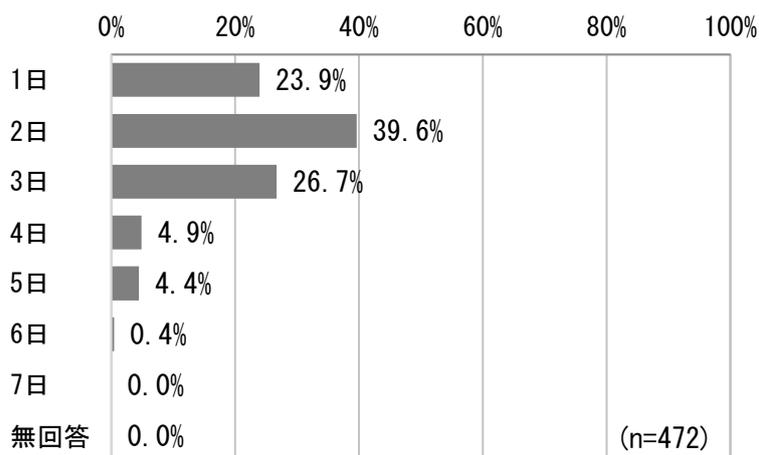
・ 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」(69.2%)が最も多く、「2日」(17.3%)、「5日」(8.7%)と続く。平均は1.7日となっている。



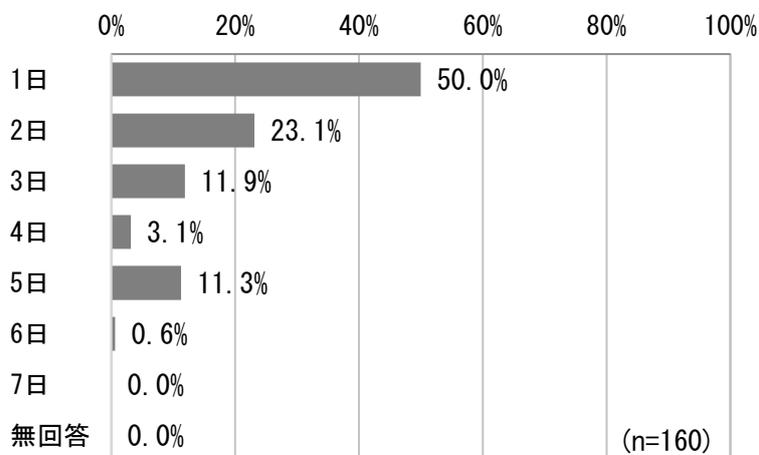
・ 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」(39.6%)が最も多く、「3日」(26.7%)、「1日」(23.9%)と続く。平均は2.3日となっている。



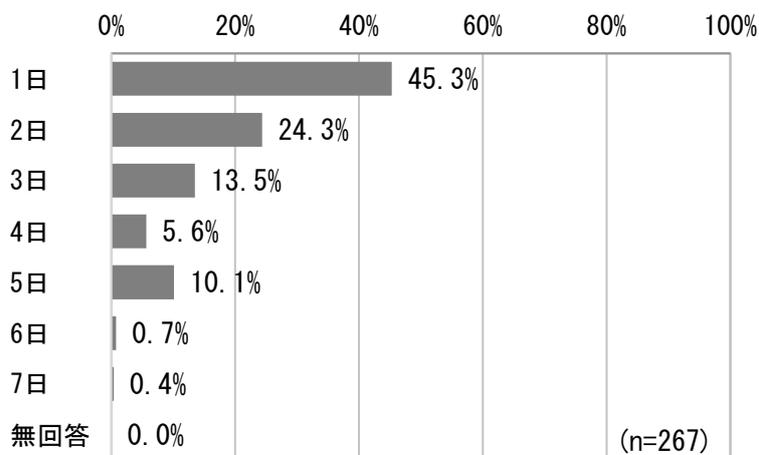
・ 児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童室の開放)

「1日」(50.0%)が最も多く、「2日」(23.1%)、「3日」(11.9%)、「5日」(11.3%)と続く。平均は2.0日となっている。



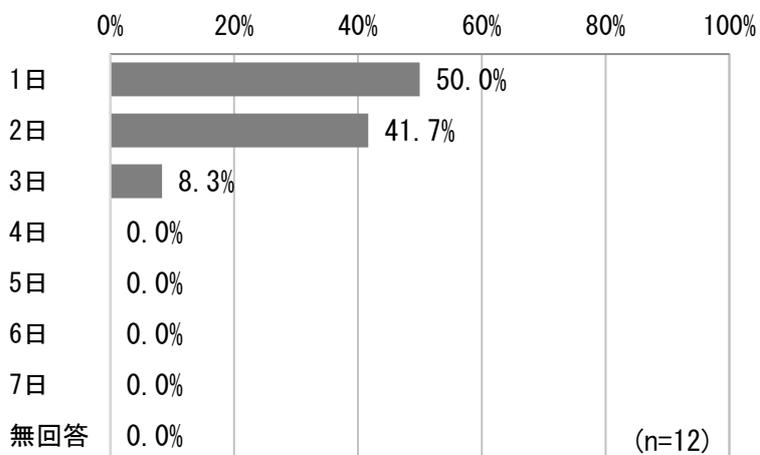
・ 学校開放(校庭・図書館)

「1日」(45.3%)が最も多く、「2日」(24.3%)、「3日」(13.5%)と続く。平均は2.1日となっている。



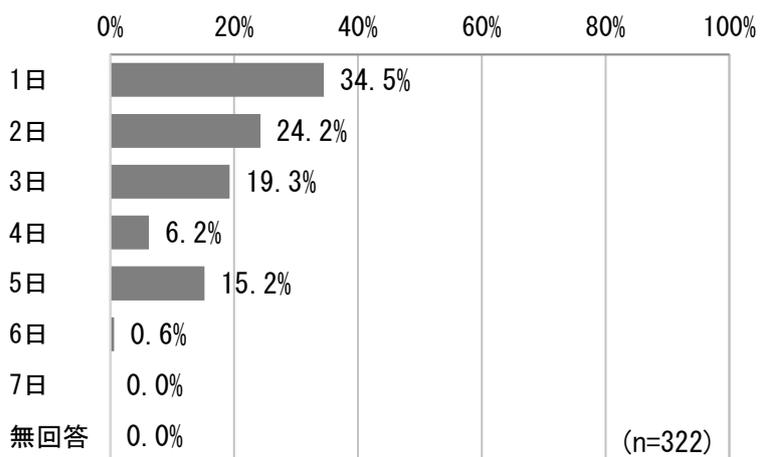
### ・ファミリーサポート事業

「1日」(50.0%)が最も多く、「2日」(41.7%)、「3日」(8.3%)と続く。平均は1.6日となっている。



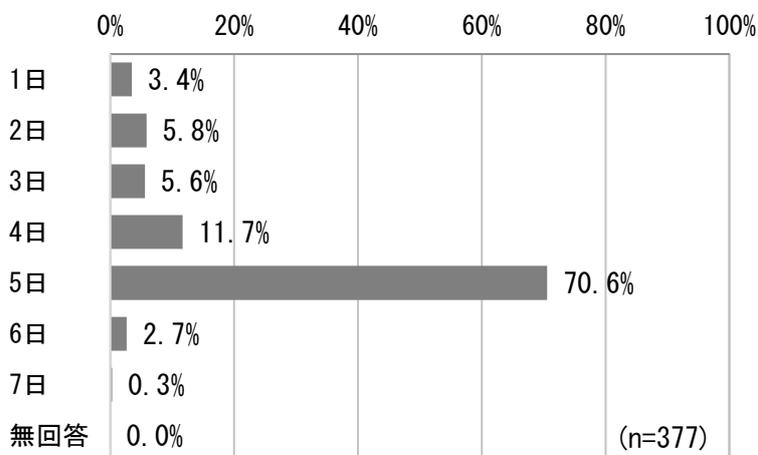
### ・ひろば事業

「1日」(34.5%)が最も多く、「2日」(24.2%)、「3日」(19.3%)と続く。平均は2.5日となっている。



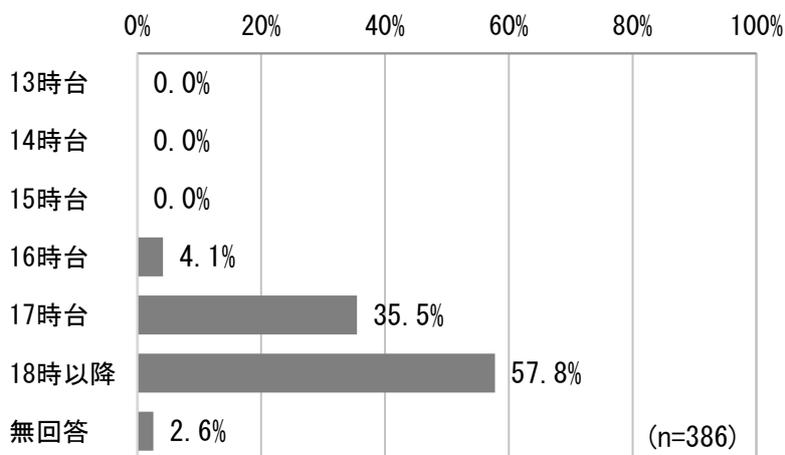
・区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」(70.6%)が最も多く、「4日」(11.7%)、「2日」(5.8%)と続く。平均は4.5日となっている。



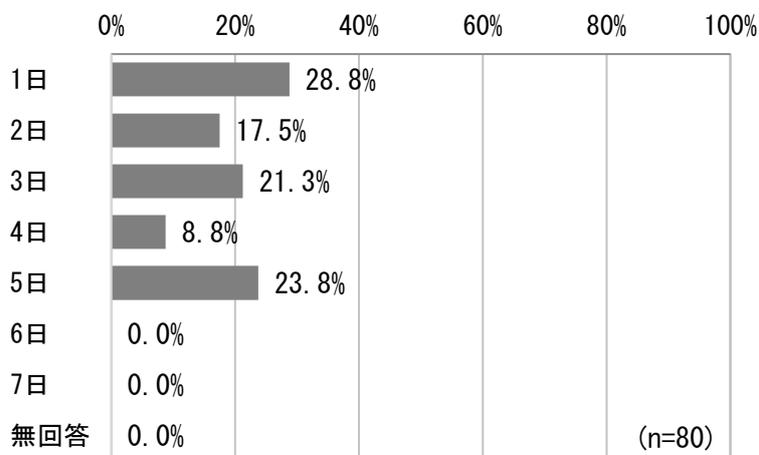
【利用希望時間「下校から( )時まで」】

「18時以降」(57.8%)が最も多く、「17時台」(35.5%)、「16時台」(4.1%)と続く。平均は17時34分となっている。



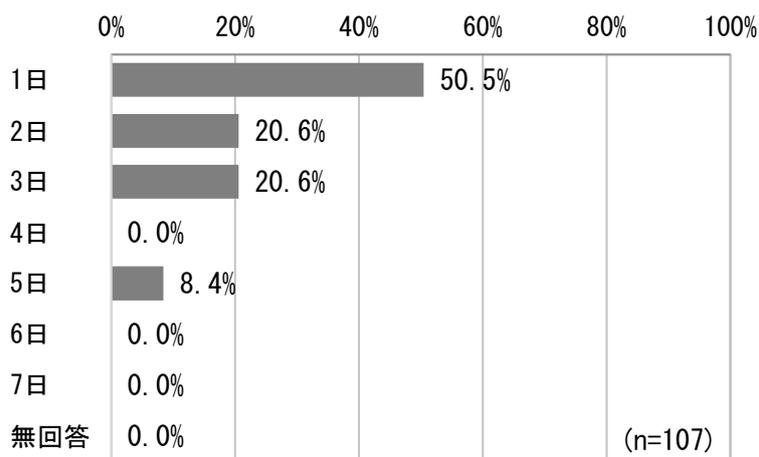
・放課後児童等の広場(民間学童保育)

「1日」(28.8%)が最も多く、「5日」(23.8%)、「3日」(21.3%)と続く。平均は2.8日となっている。



・その他(生涯学習センター、公園など)

「1日」(50.5%)が最も多く、「2日」「3日」(それぞれ20.6%)、「5日」(8.4%)と続く。平均は2.0日となっている。



## 【学年別 小学校低学年の放課後に過ごさせたい場所の1週当たり平均日数】

すべての学年で「区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」が4日以上となっている。

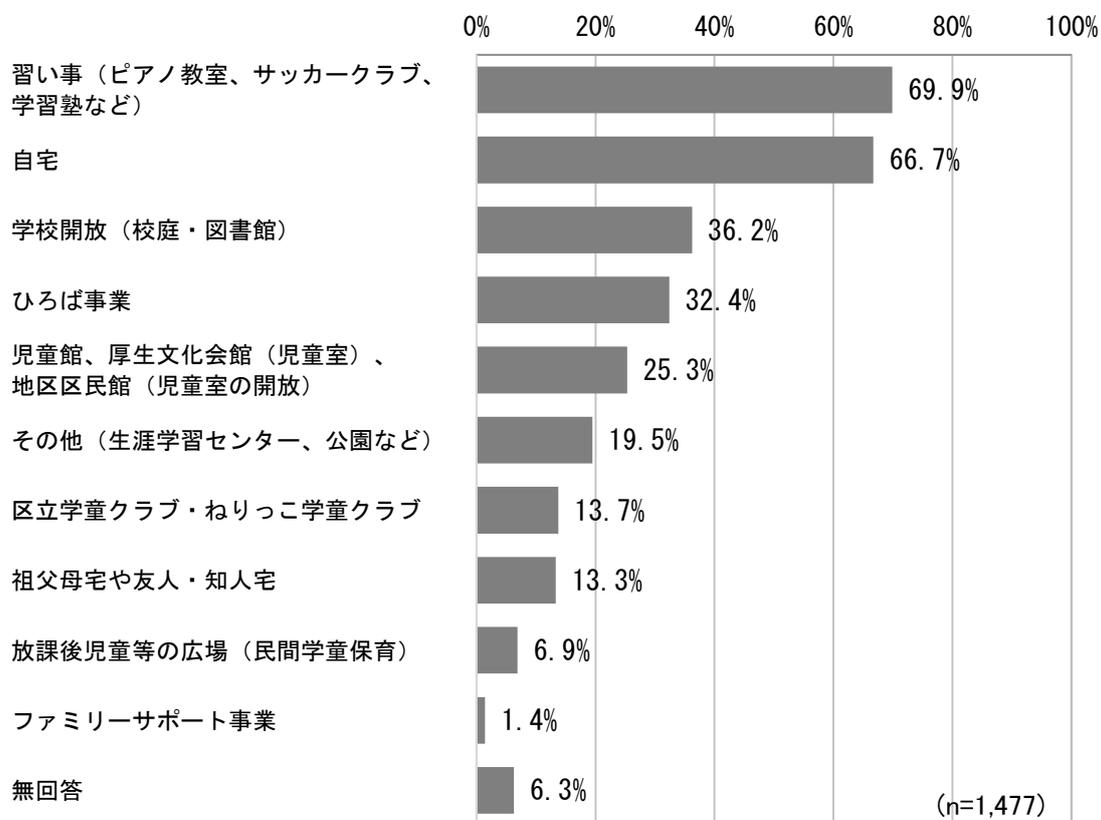
単位：日

	n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童室の開放)	学校開放(校庭・図書館)
全体	891	2.9	1.7	2.3	2.0	2.1
1年	257	3.0	1.9	2.2	2.0	2.1
2年	243	2.9	1.9	2.3	2.4	2.3
3年	252	2.9	1.2	2.3	1.9	2.0

	ファミリーサポート事業	ひろば事業	区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	放課後児童等の広場	その他(生涯学習センター、公園など)
全体	1.6	2.5	4.5	2.8	2.0
1年	1.8	2.6	4.5	2.7	1.8
2年	1.7	2.4	4.5	3.1	1.9
3年	1.0	2.4	4.4	2.4	2.0

②小学校高学年(4～6年生)のとき ※すべての方が回答

「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」(69.9%)が最も多く、「自宅」(66.7%)、「学校開放(校庭・図書館)」(36.2%)と続く。



## 【学年別】

“1年”～“3年”では「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」、 “4年”～“6年”では「自宅」が最も多くなっている。

単位：%

	n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童室の開放)	学校開放(校庭・図書館)	ファミリーサポート事業
全体	1,477	66.7	13.3	69.9	25.3	36.2	1.4
1年	257	52.9	11.7	67.3	27.2	33.5	1.2
2年	243	54.3	13.2	66.7	21.0	38.3	3.3
3年	252	63.1	11.9	68.3	27.8	39.7	2.0
4年	252	78.2	17.1	73.4	25.8	40.1	0.8
5年	238	78.2	14.3	72.7	24.8	37.0	1.3
6年	218	76.6	11.5	73.9	26.1	28.9	0.0

	ひろば事業	区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	放課後児童等の広場	その他(生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	32.4	13.7	6.9	19.5	6.3
1年	35.4	22.2	11.7	16.0	11.7
2年	42.4	21.0	10.3	16.9	10.3
3年	46.0	14.3	6.0	15.1	8.3
4年	34.1	11.5	6.7	25.4	0.8
5年	19.3	6.7	2.5	20.2	2.1
6年	14.7	5.5	3.7	24.3	3.2

## 【母親の就労状況別】

“就労しており、産休・育休・介護休業中ではない” “就労しているが、産休・育休・介護休業中である” では「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」、 “以前は就労していたが、現在は就労していない” “これまで就労したことがない” では「自宅」が最も多くなっている。

単位：%

	n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童室の開放)	学校開放(校庭・図書館)	ファミリーサポート事業
全体	1,477	66.7	13.3	69.9	25.3	36.2	1.4
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1,017	64.9	12.8	69.3	25.6	34.4	1.3
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	30	60.0	13.3	80.0	26.7	56.7	3.3
以前は就労していたが、現在は就労していない	295	75.6	15.9	73.2	28.5	43.7	2.0
これまで就労したことがない	28	75.0	10.7	71.4	25.0	42.9	0.0

	ひろば事業	区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	放課後児童等の広場	その他(生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	32.4	13.7	6.9	19.5	6.3
就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	31.5	16.3	8.1	17.1	4.6
就労しているが、産休・育休・介護休業中である	60.0	23.3	10.0	26.7	10.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	35.9	7.8	4.7	26.1	7.5
これまで就労したことがない	32.1	3.6	0.0	28.6	7.1

## 【居住地区別】

すべての居住地区で「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が多く、65%以上となっている。

単位：%

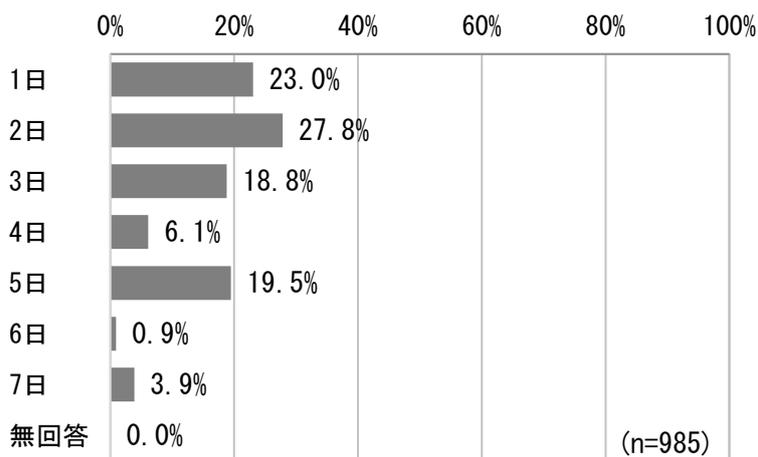
	n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童室の開放)	学校開放(校庭・図書館)	ファミリーサポート事業
全体	1,477	66.7	13.3	69.9	25.3	36.2	1.4
練馬	293	70.0	14.7	73.7	19.1	37.9	1.4
光が丘	429	66.4	12.8	71.1	34.0	37.5	1.4
石神井	461	66.6	12.4	67.7	19.5	31.7	1.7
大泉	290	64.1	13.8	67.6	28.3	40.0	1.0

	ひろば事業	区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	放課後児童等の広場	その他(生涯学習センター、公園など)	無回答
全体	32.4	13.7	6.9	19.5	6.3
練馬	33.4	14.3	7.8	20.1	4.1
光が丘	33.1	14.2	7.2	19.3	6.3
石神井	29.7	13.7	5.6	17.1	7.8
大泉	35.2	12.4	7.6	23.1	6.2

## ○希望する1週当たり日数

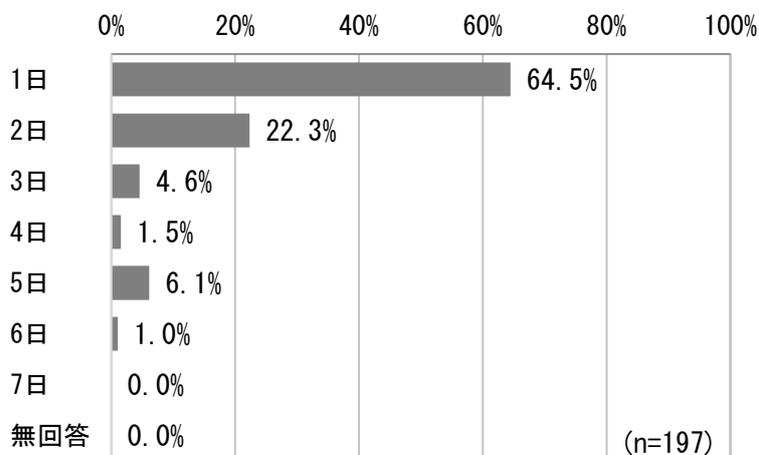
### ・自宅

「2日」(27.8%)が最も多く、「1日」(23.0%)、「5日」(19.5%)と続く。平均は2.9日となっている。



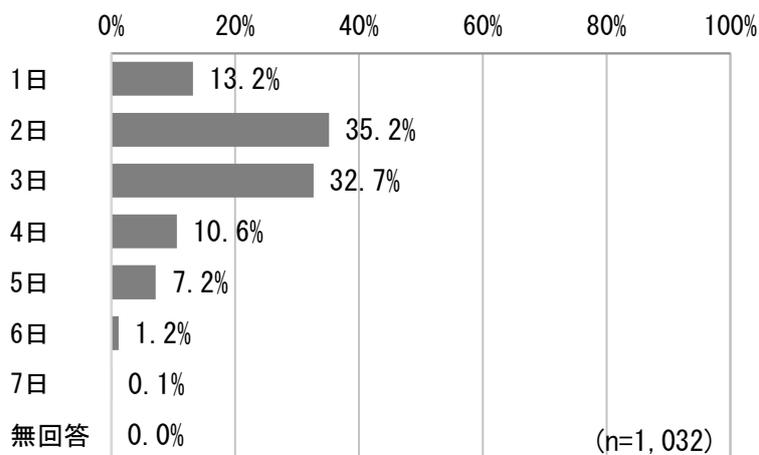
・ 祖父母宅や友人・知人宅

「1日」(64.5%)が最も多く、「2日」(22.3%)、「5日」(6.1%)と続く。平均は1.7日となっている。



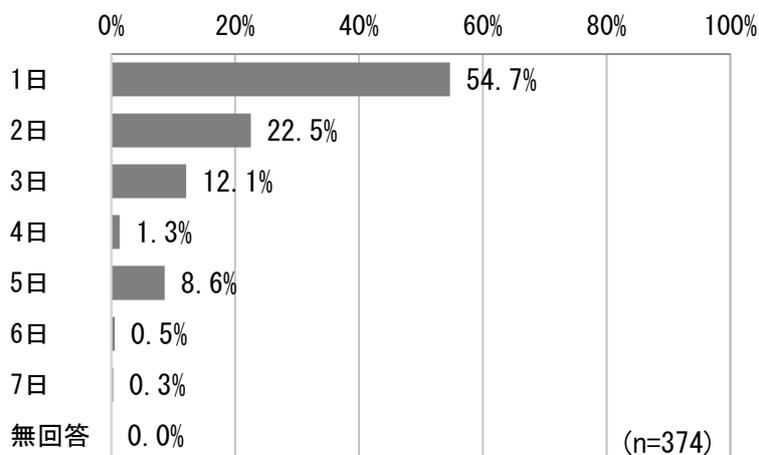
・ 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「2日」(35.2%)が最も多く、「3日」(32.7%)、「1日」(13.2%)と続く。平均は2.7日となっている。



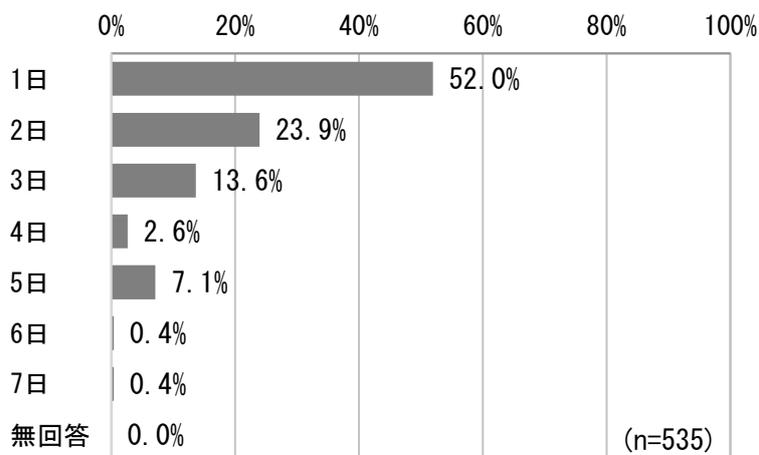
・ 児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童室の開放)

「1日」(54.7%)が最も多く、「2日」(22.5%)、「3日」(12.1%)と続く。平均は1.9日となっている。



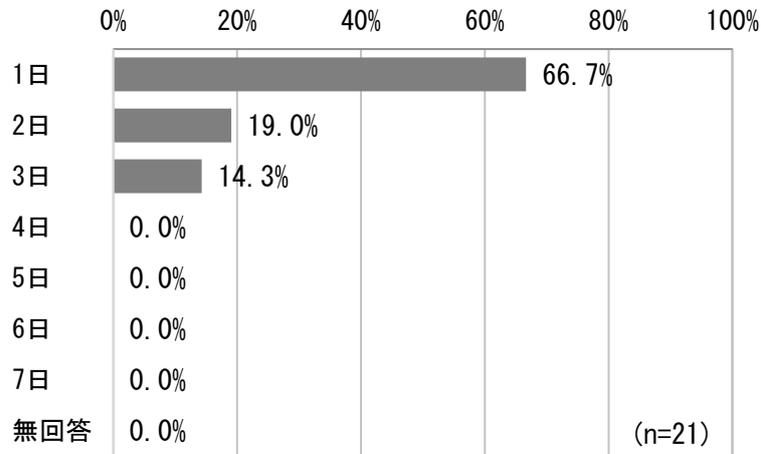
・ 学校開放(校庭・図書館)

「1日」(52.0%)が最も多く、「2日」(23.9%)、「3日」(13.6%)と続く。平均は1.9日となっている。



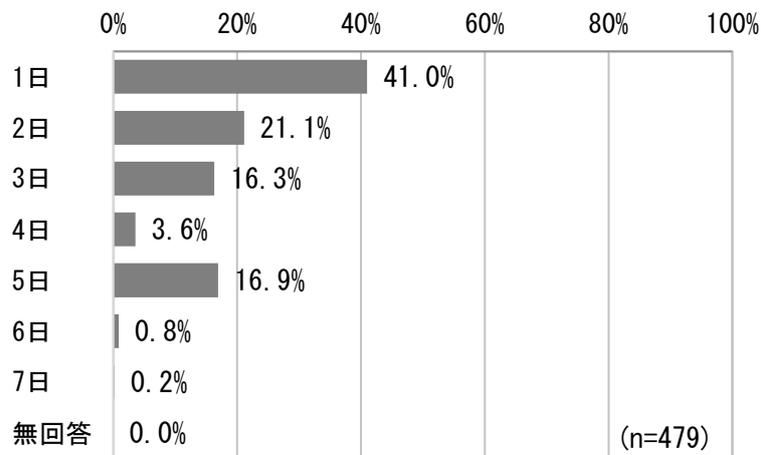
### ・ファミリーサポート事業

「1日」(66.7%)が最も多く、「2日」(19.0%)、「3日」(14.3%)と続く。平均は1.5日となっている。



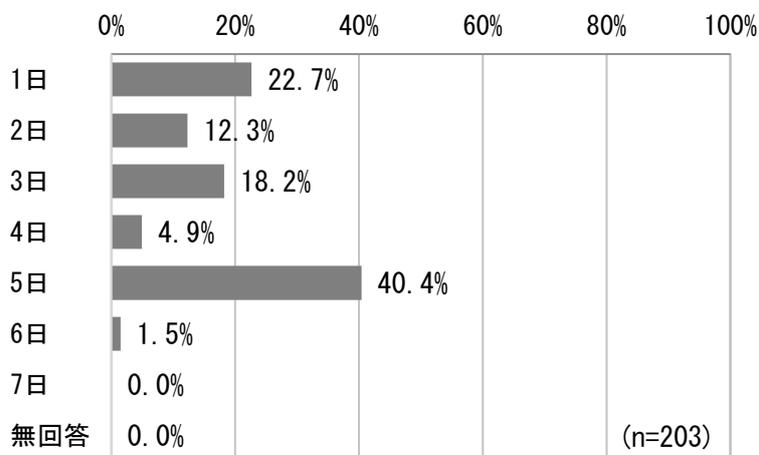
### ・ひろば事業

「1日」(41.0%)が最も多く、「2日」(21.1%)、「5日」(16.9%)と続く。平均は2.4日となっている。



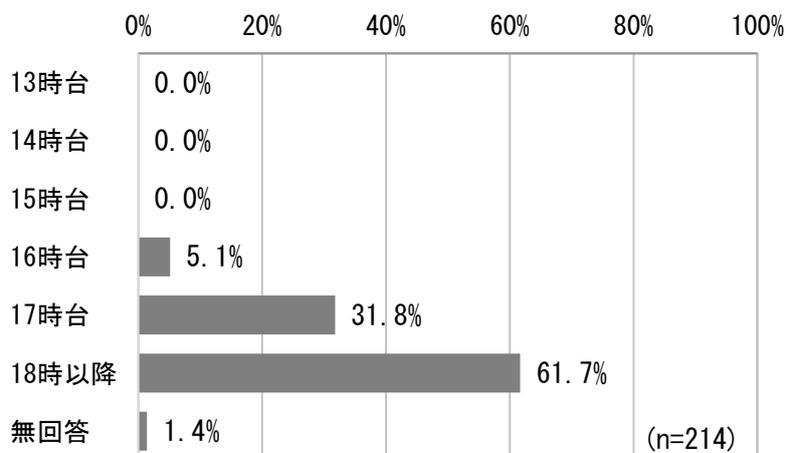
・区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ

「5日」(40.4%)が最も多く、「1日」(22.7%)、「3日」(18.2%)と続く。平均は3.3日となっている。



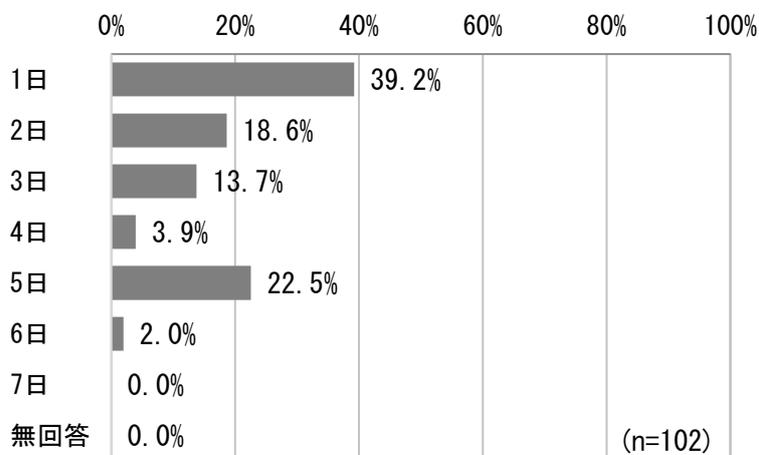
【利用希望時間「下校から( )時まで」】

「18時以降」(61.7%)が最も多く、「17時台」(31.8%)、「16時台」(5.1%)と続く。平均は18時32分となっている。



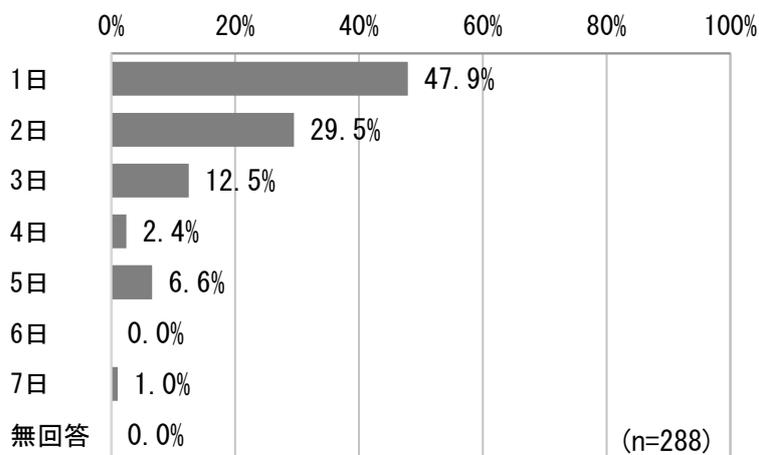
・放課後児童等の広場(民間学童保育)

「1日」(39.2%)が最も多く、「5日」(22.5%)、「2日」(18.6%)と続く。平均は2.6日となっている。



・その他(生涯学習センター、公園など)

「1日」(47.9%)が最も多く、「2日」(29.5%)、「3日」(12.5%)と続く。平均は1.9日となっている。



### 【学年別 小学校高学年の放課後に過ごさせたい場所の1週当たり平均日数】

“1年”～“3年”では「区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ」、「4年」～“6年”では「自宅」が最も多くなっている。

単位：日

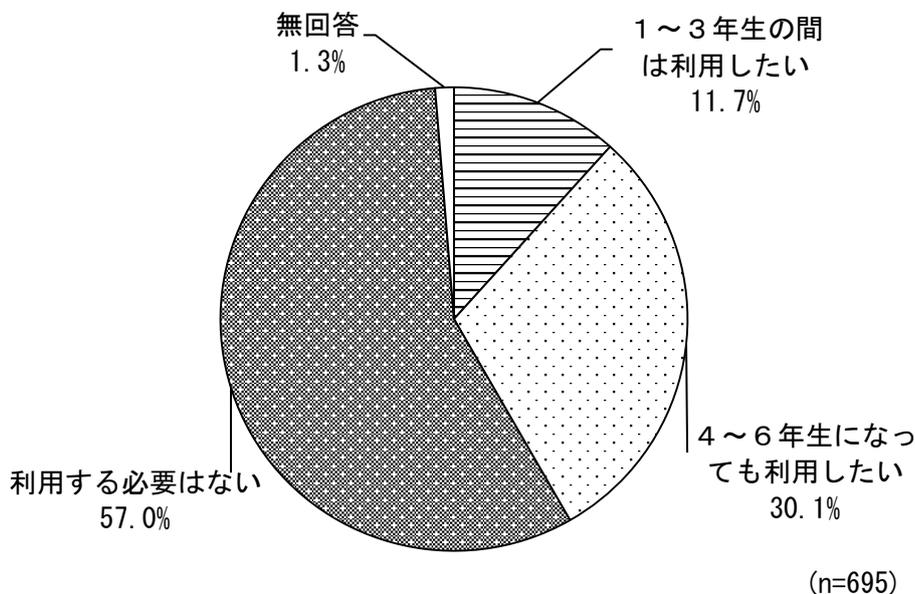
	n	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館、厚生文化会館(児童室)、地区区民館(児童室の開放)	学校開放(校庭・図書館)
全体	1,477	2.9	1.7	2.7	1.9	1.9
1年	257	2.7	1.9	2.5	1.9	1.9
2年	243	2.6	1.7	2.6	2.0	2.2
3年	252	2.7	1.2	2.6	1.8	2.1
4年	252	3.0	1.8	2.7	1.8	1.9
5年	238	2.9	1.6	2.7	2.0	1.6
6年	218	3.3	1.5	3.0	1.8	1.7

	ファミリーサポート事業	ひろば事業	区立学童クラブ、ねりっこ学童クラブ	放課後児童等の広場	その他(生涯学習センター、公園など)
全体	1.5	2.4	3.3	2.6	1.9
1年	2.0	2.7	3.6	2.7	1.9
2年	1.5	2.6	3.7	3.1	1.9
3年	1.0	2.5	3.4	2.1	1.7
4年	2.0	2.0	2.6	2.1	2.1
5年	1.3	1.8	2.8	2.3	2.0
6年	0.0	1.8	2.8	2.4	2.0

問 11-1 問 11 の①または②で、7を選んだ方に伺います。  
 土曜日と夏休みなどの長期休業期間に、ひろば事業を利用したいですか。(それぞれ番号1つに○)

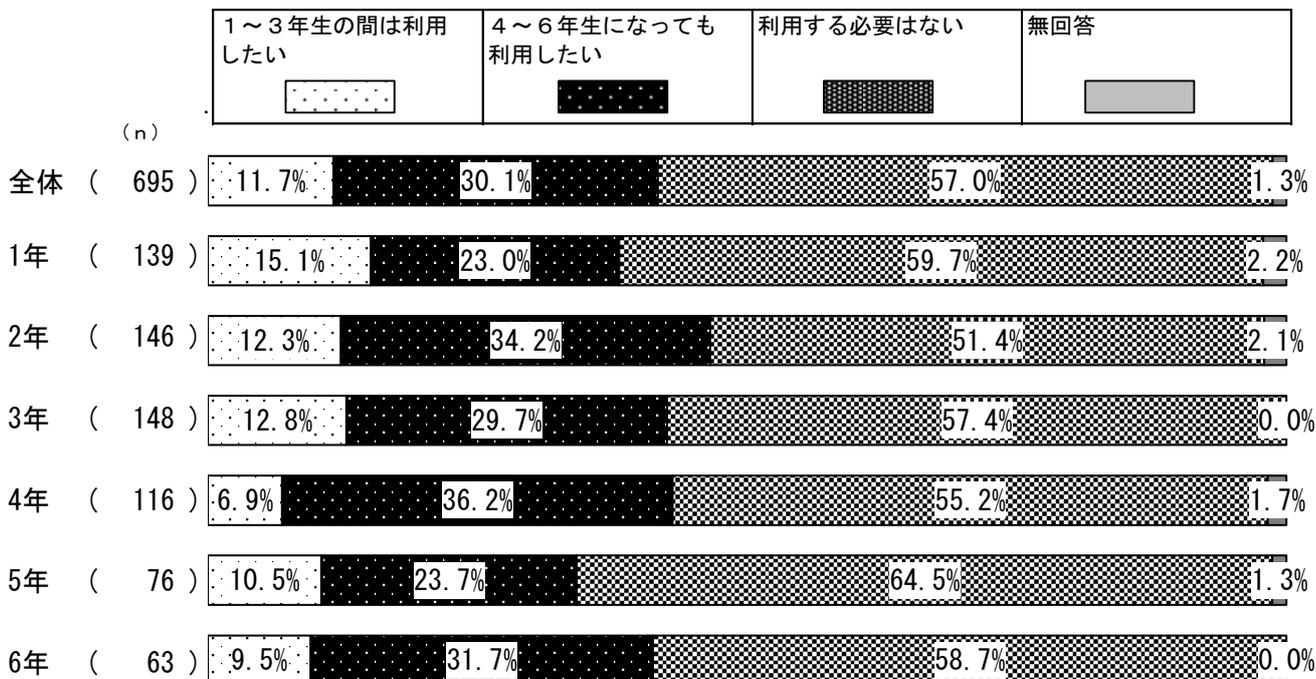
①土曜日

「1～3年生の間は利用したい」「4～6年生になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人は41.8%となっている。



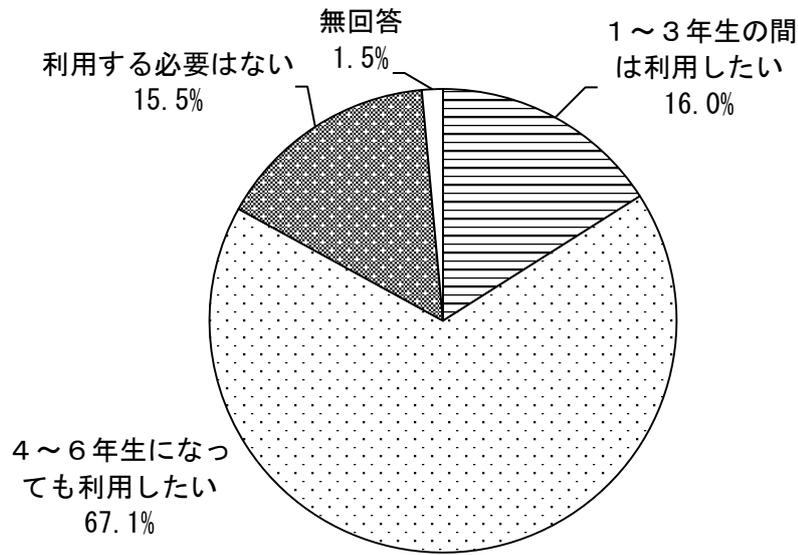
【学年別】

すべての学年で「利用する必要がある」が最も多くなっている。



## ②夏休みなどの長期休業期間

「1～3年生の間は利用したい」「4～6年生になっても利用したい」を合わせて『利用したい』と回答した人は83.1%となっている。



(n=689)

### 【学年別】

すべての学年で「4～6年生になっても利用したい」が最も多くなっている。



問 11-2 問 11 の①または②で、8を選んだ方に伺います。

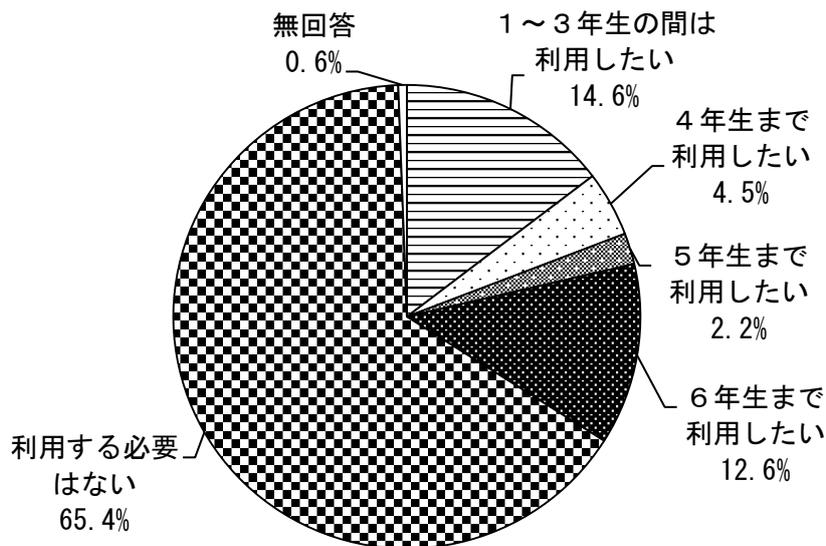
土曜日、日曜日・祝日、夏休みなどの長期休業期間に、学童クラブを利用したいですか。(それぞれ番号1つに○)

また、利用したい時間帯を口内に24時間制でご記入ください(例:8時~19時)。(口内に数字(1枠に1字)を記入)

なお、事業の利用には、原則として月額5,500円の保育料がかかります。

①土曜日

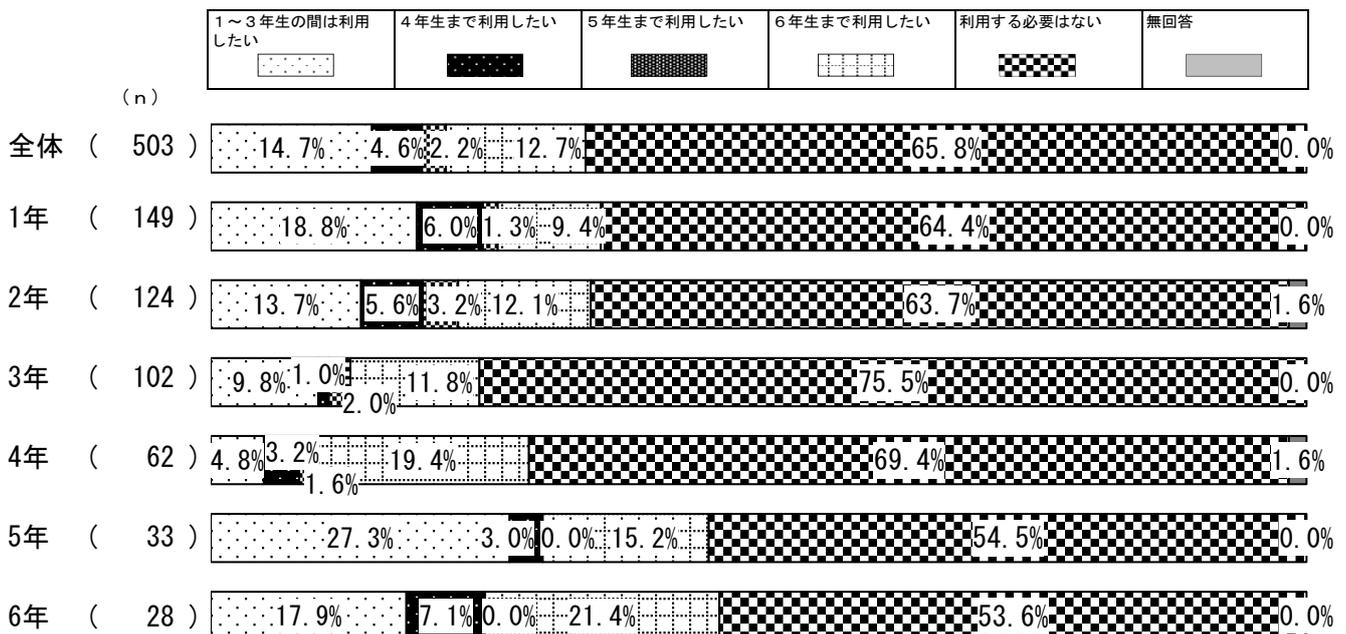
「利用する必要はない」(65.4%)が最も多く、「1~3年生の間は利用したい」(14.6%)、「6年生まで利用したい」(12.6%)と続く。



(n=506)

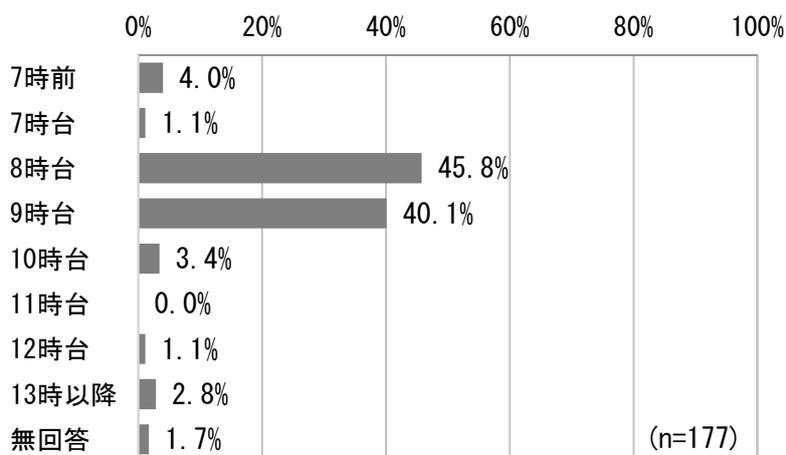
【学年別】

“1年”~“4年”では、「利用する必要はない」が60%以上となっている。



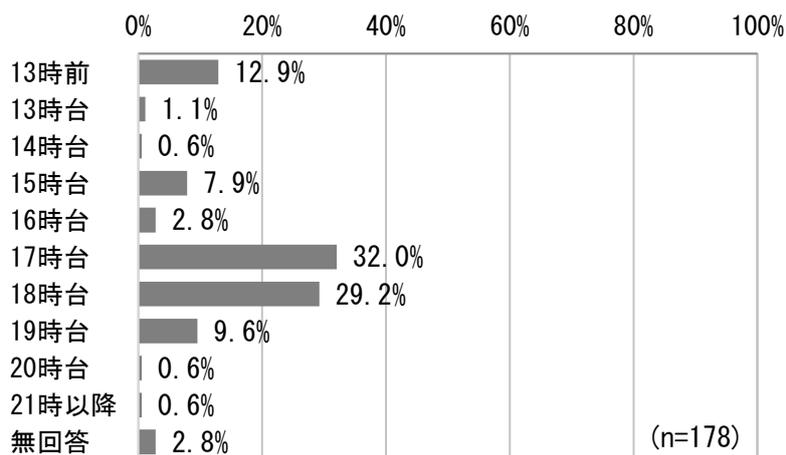
### 【利用したい時間帯 開始時刻】

「8時台」(45.8%)が最も多く、「9時台」(40.1%)、「7時前」(4.0%)と続く。



### 【利用したい時間帯 終了時刻】

「17時台」(32.0%)が最も多く、「18時台」(29.2%)、「13時前」(12.9%)と続く。



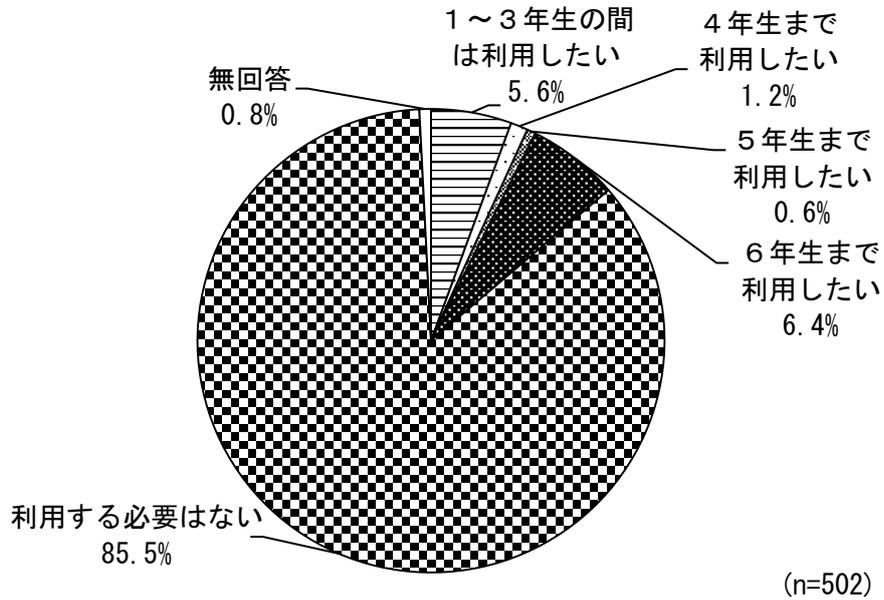
### 【学年別 利用したい時間帯の平均開始時刻と平均終了時刻】

平均開始時刻は、「1年」～「5年」で8時台となっており、「6年」(9時21分)が最も遅くなっている。平均終了時刻は、「2年」(14時36分)が最も早く、「4年」(17時18分)が最も遅くなっている。

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均開始時刻	8時24分	8時1分	8時39分	8時0分	8時39分	8時38分	9時21分
平均終了時刻	15時29分	14時43分	14時36分	15時42分	17時18分	17時4分	16時21分

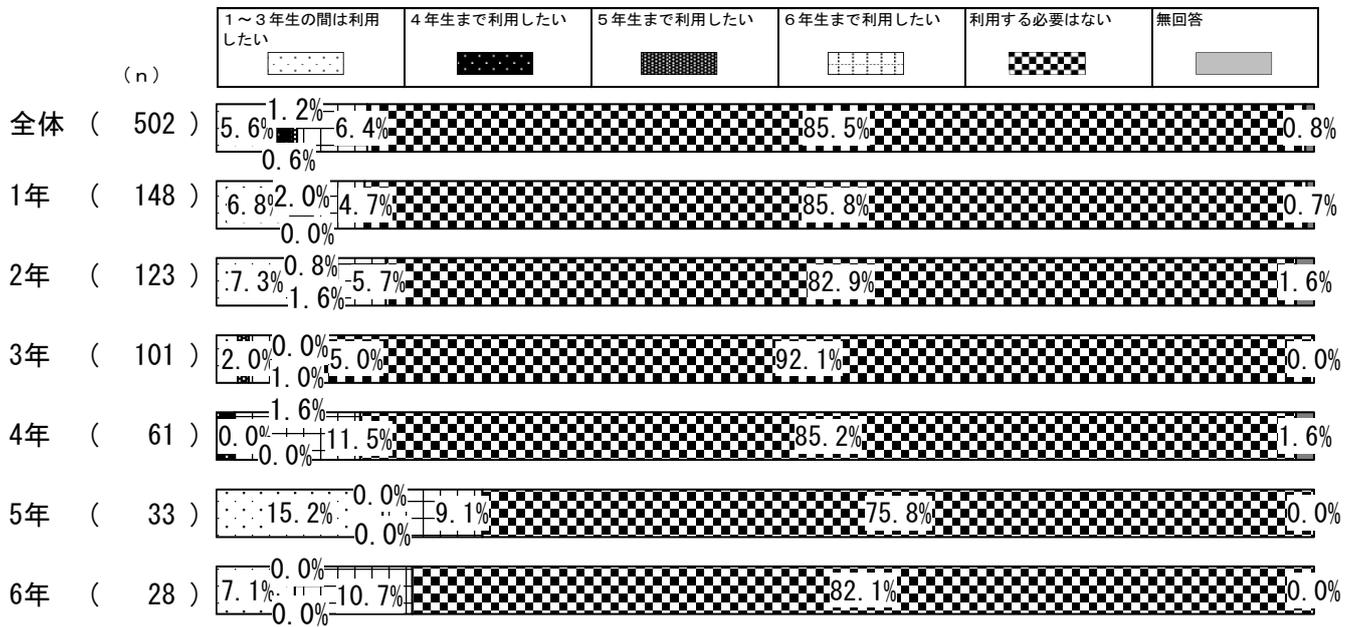
## ②日曜日・祝日

「利用する必要はない」(85.5%)が最も多く、「6年生まで利用したい」(6.4%)、「1～3年生の間は利用したい」(5.6%)と続く。



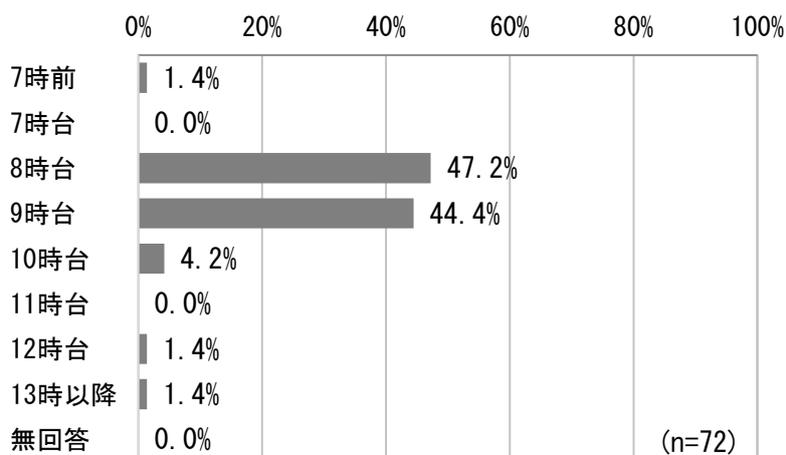
## 【学年別】

すべての学年で「利用する必要はない」が75%以上となっている。



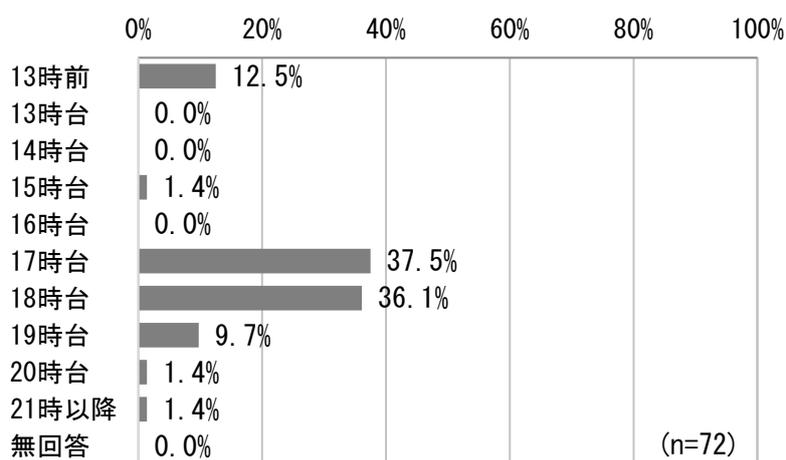
### 【利用したい時間帯 開始時刻】

「8時台」(47.2%)が最も多く、「9時台」(44.4%)、「10時台」(4.2%)と続く。



### 【利用したい時間帯 終了時刻】

「17時台」(37.5%)が最も多く、「18時台」(36.1%)、「13時前」(12.5%)と続く。



### 【学年別 利用したい時間帯の平均開始時刻と平均終了時刻】

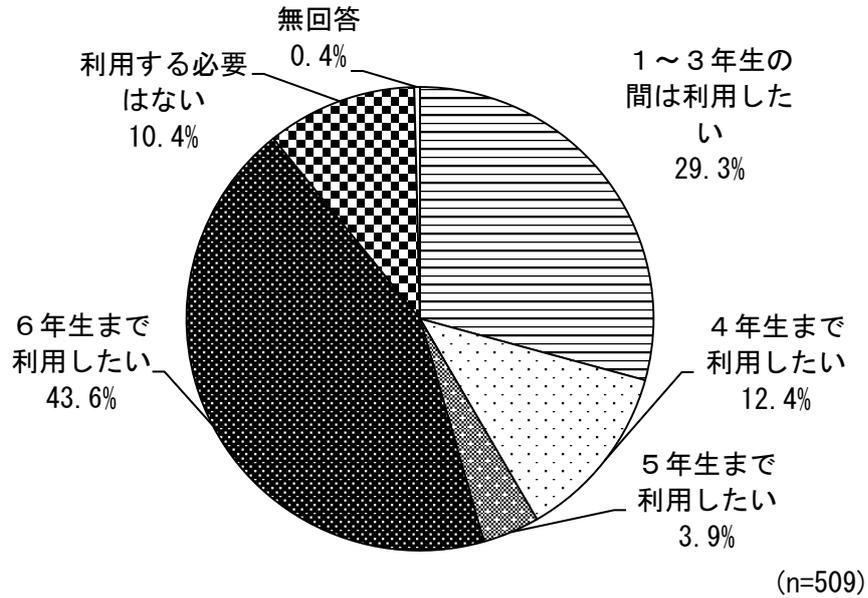
平均開始時刻は、「5年」(7時33分)が最も早く、「2年」「3年」「4年」「6年」が8時台、「1年」(9時11分)が最も遅くなっている。

平均終了時刻は、「1年」(14時31分)が最も早く、「2年」「3年」「5年」が15時台、「4年」(17時23分)が最も遅くなっている。

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均開始時刻	8時37分	9時11分	8時32分	8時23分	8時45分	7時33分	8時30分
平均終了時刻	15時45分	14時31分	15時57分	15時45分	17時23分	15時47分	17時0分

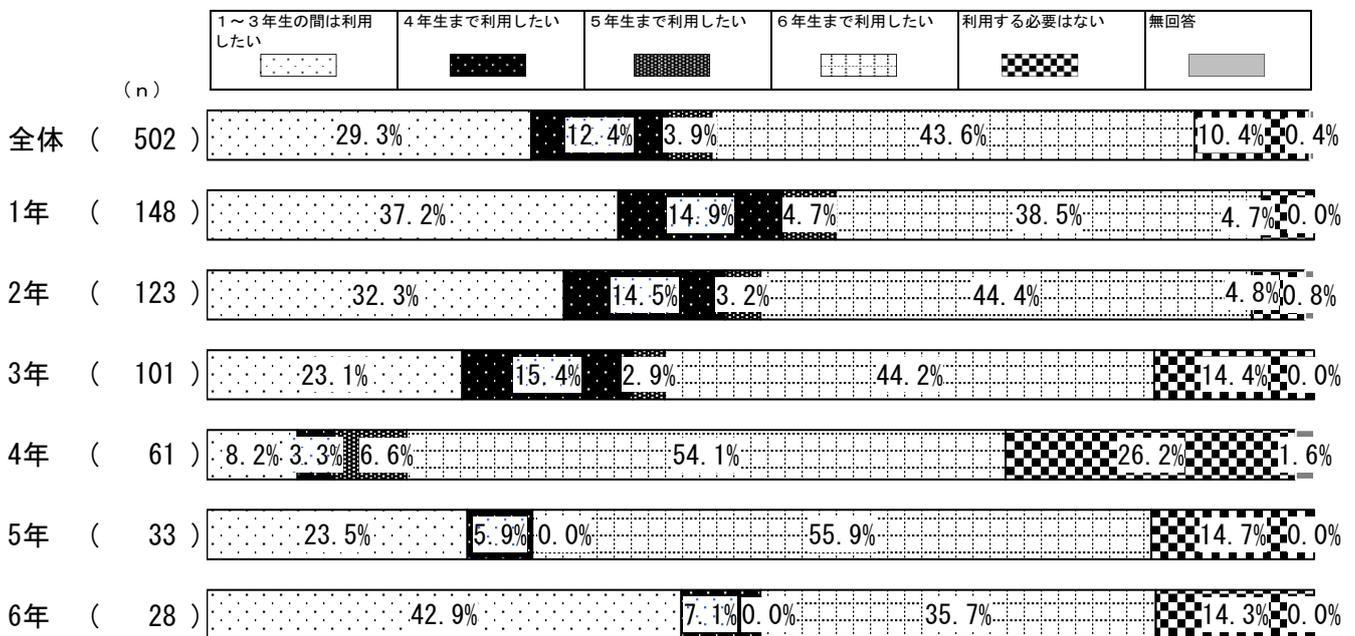
### ③夏休みなどの長期休業期間

「6年生まで利用したい」(43.6%)が最も多く、「1～3年生の間は利用したい」(29.3%)、「4年生まで利用したい」(12.4%)と続く。



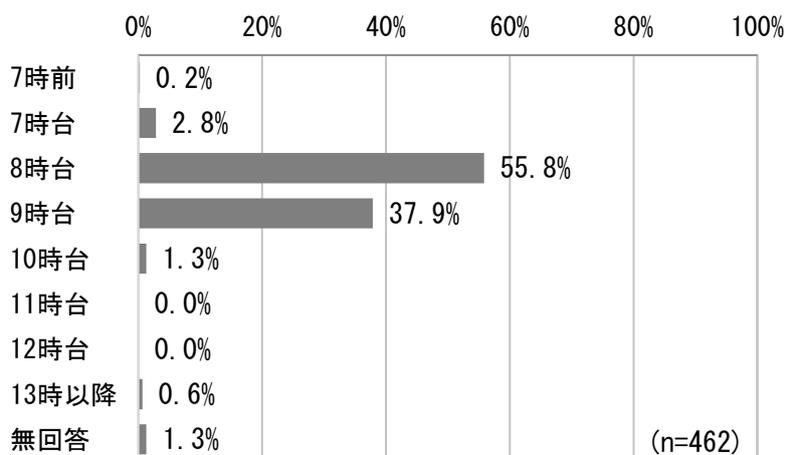
#### 【学年別】

“1年”～“3年”では、「1～3年生の間は利用したい」が20%～30%となっている。また、“1年”～“5年”まで、学年が上がるにつれて「6年生まで利用したい」が多くなっている。



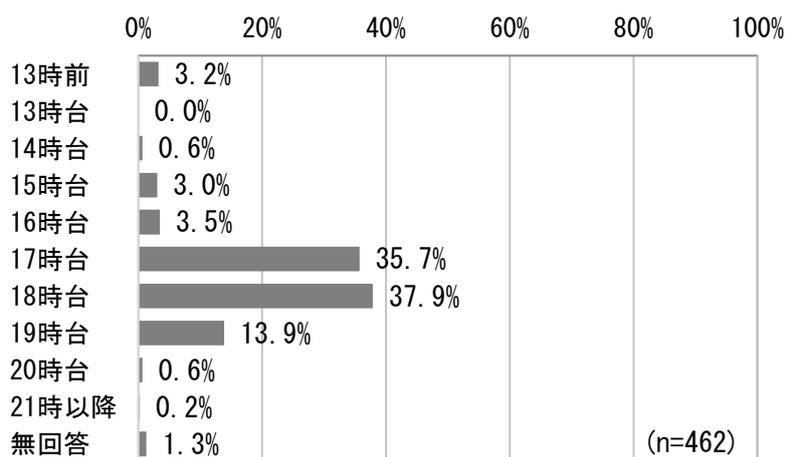
### 【利用したい時間帯 開始時刻】

「8時台」(55.8%)が最も多く、「9時台」(37.9%)、「7時台」(2.8%)と続く。



### 【利用したい時間帯 終了時刻】

「18時台」(37.9%)が最も多く、「17時台」(35.7%)、「19時台」(13.9%)と続く。



### 【学年別 利用したい時間帯の平均開始時刻と平均終了時刻】

平均開始時刻は、すべての学年で8時台となっている。

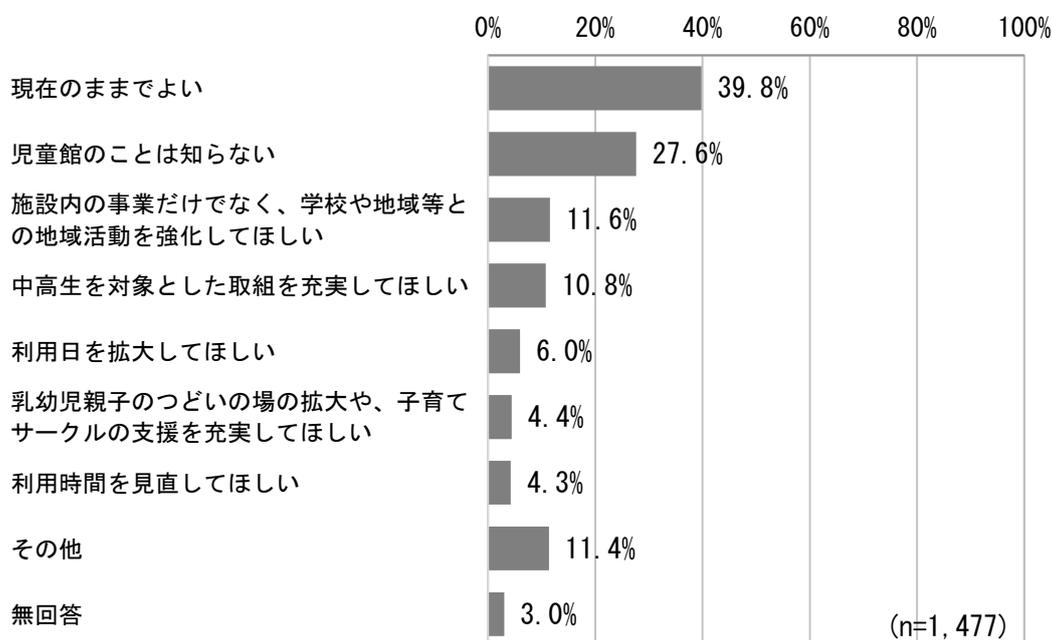
平均終了時刻は、「1年」「3年」「4年」「6年」でそれぞれ17時台、「2年」「5年」でそれぞれ16時台となっている。

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均開始時刻	8時25分	8時18分	8時27分	8時22分	8時38分	8時30分	8時30分
平均終了時刻	17時8分	17時16分	16時59分	17時18分	17時13分	16時6分	17時21分

問 12 すべての方に伺います。

児童館に対して、あなたはどのように感じていますか(番号3つまで○)

「現在のままでよい」(39.8%)が最も多く、「児童館のことは知らない」(27.6%)、「施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい」(11.6%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「現在のままでよい」が最も多くなっている。

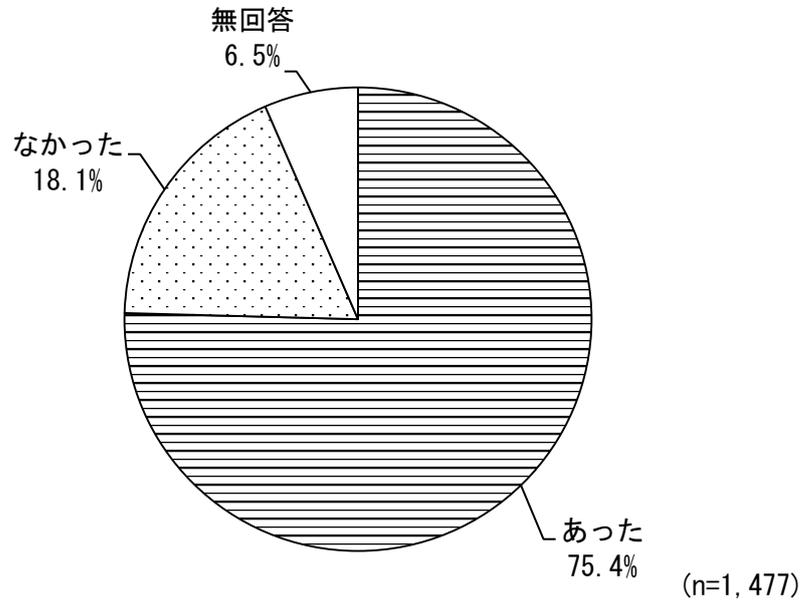
単位：%

	n	利用日を拡大してほしい	利用時間を見直してほしい	乳幼児親子のつどいの場の拡大や、子育てサークルの支援を充実してほしい	中高生を対象とした取組を充実してほしい	施設内の事業だけでなく、学校や地域等との地域活動を強化してほしい	現在のままでよい	児童館のことは知らない	その他	無回答
全体	1,477	6.0	4.3	4.4	10.8	11.6	39.8	27.6	11.4	3.0
1年	257	6.6	4.7	5.8	10.1	10.1	35.8	30.7	10.5	2.7
2年	243	6.6	5.8	4.1	6.2	12.8	34.2	31.3	11.5	3.7
3年	252	5.6	5.2	4.8	9.1	11.9	42.5	26.2	11.9	3.2
4年	252	6.0	4.4	3.6	8.3	11.5	42.9	27.0	11.1	2.4
5年	238	5.5	2.1	3.4	15.5	9.7	39.5	29.8	11.3	2.5
6年	218	5.0	2.3	4.6	17.0	14.7	46.3	19.7	11.9	2.8

#### 4. 病気の際の対応について

問 13 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(番号1つに○)

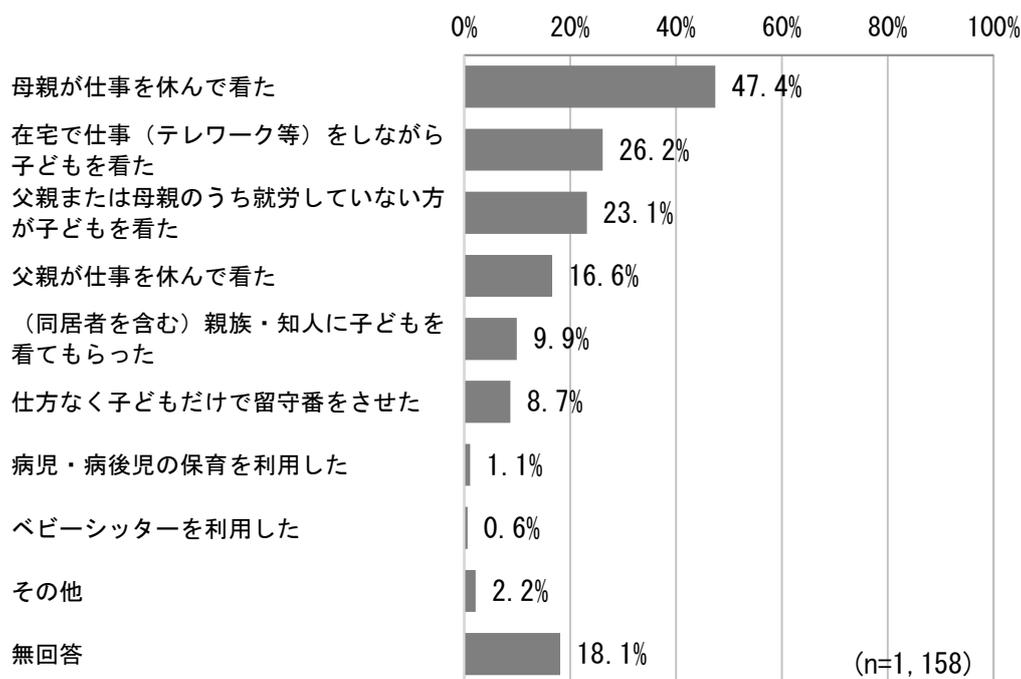
「あった」(75.4%)、「なかった」(18.1%)となっている。



問 13-1 問 13 で 1 を選んだ方に伺います。

この 1 年間に行った対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、日数を口内にご記入ください(半日程度の対応の場合も 1 日とカウントしてください。)(口内に数字(1 枠に 1 字)を記入)

「母親が仕事を休んで見た」(47.4%)が最も多く、「在宅で仕事(テレワーク等)をしながら子どもを見た」(26.2%)、「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」(23.1%)、「父親が仕事を休んで見た」(16.6%)と続く。



【学年別】

すべての学年で「母親が仕事を休んで見た」が最も多く、40%以上となっている。

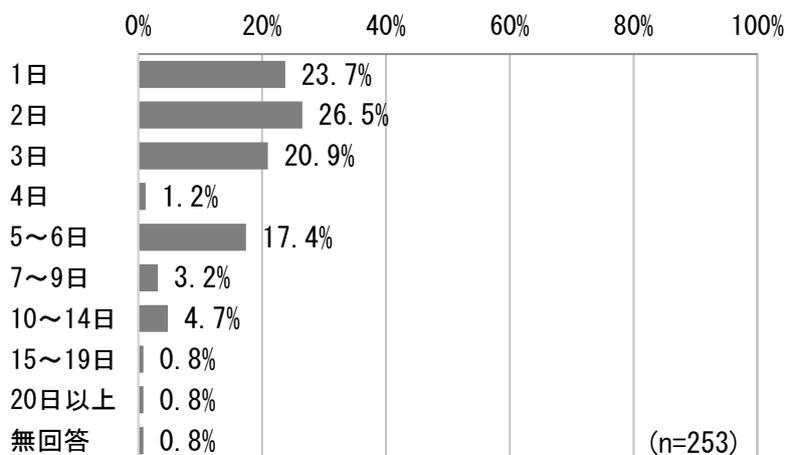
単位：%

	n	父親が仕事を休んで見た	母親が仕事を休んで見た	父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	在宅で仕事(テレワーク等)をしながら子どもを見た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他	無回答
全体	1,158	16.6	47.4	23.1	26.2	9.9	1.1	0.6	8.7	2.2	18.1
1年	208	21.2	47.6	23.6	28.8	15.4	2.4	1.0	3.8	1.9	19.7
2年	208	19.7	51.0	23.6	25.5	10.6	1.4	0.5	7.2	3.8	13.9
3年	200	17.5	47.0	28.0	33.5	11.0	1.0	0.5	8.0	0.5	17.0
4年	189	15.3	48.1	21.7	21.2	8.5	1.1	0.0	10.1	3.2	16.4
5年	171	14.0	48.0	20.5	31.6	8.8	0.0	0.0	12.3	1.8	20.5
6年	166	10.2	41.6	22.3	16.9	4.8	0.6	1.8	12.0	1.8	19.9

○ 1年間の対処日数

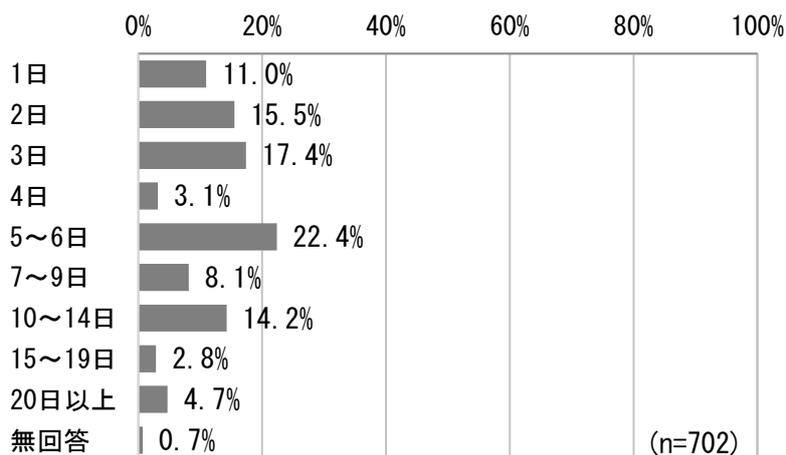
・ 父親が仕事を休んで見た

「2日」(26.5%)が最も多く、「1日」(23.7%)、「3日」(20.9%)と続く。



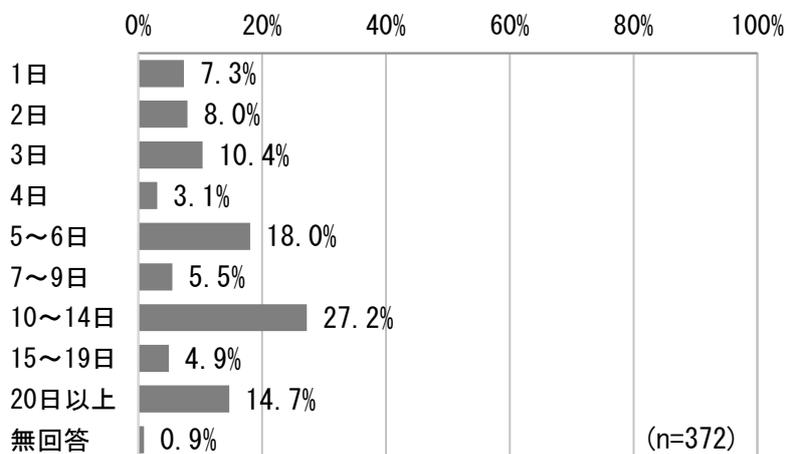
・ 母親が仕事を休んで見た

「5~6日」(22.4%)が最も多く、「3日」(17.4%)、「2日」(15.5%)と続く。



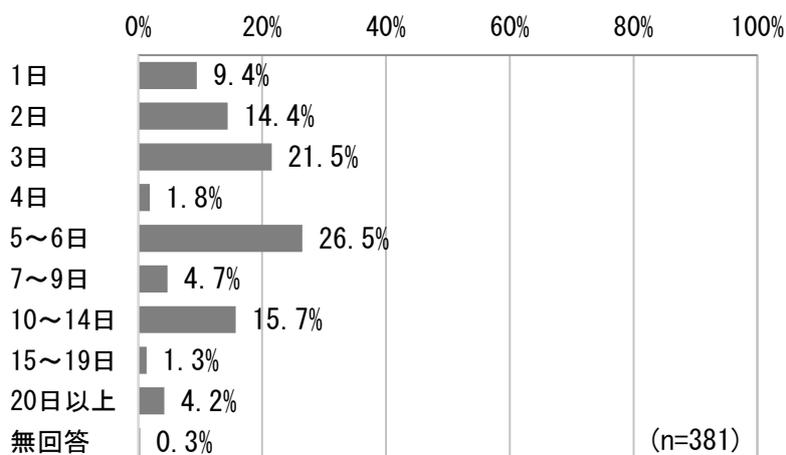
・ 父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た

「10~14日」(27.2%)が最も多く、「5~6日」(18.0%)、「20日以上」(14.7%)と続く。



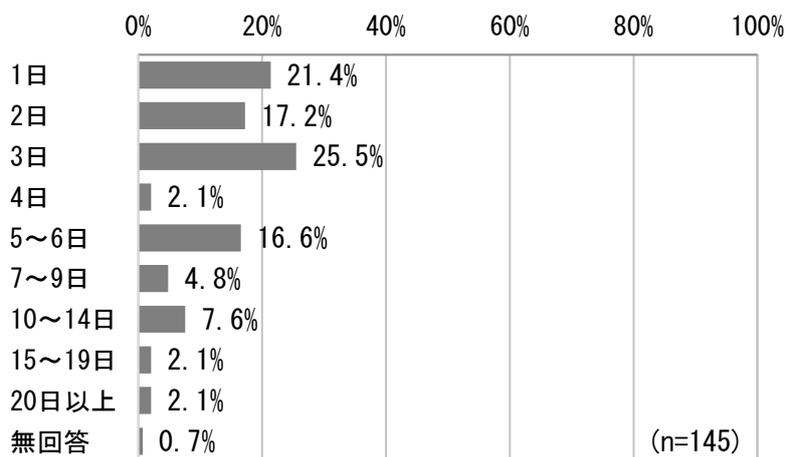
・在宅で仕事(テレワーク等)をしながら子どもを見た

「5～6日」(26.5%)が最も多く、「3日」(21.5%)、「10～14日」(15.7%)と続く。



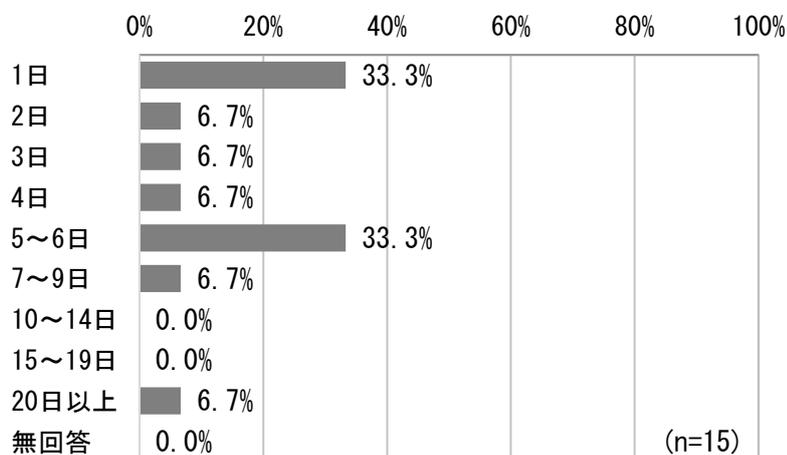
・(同居者を含む)親族・知人に子どもを見てもらった

「3日」(25.5%)が最も多く、「1日」(21.4%)、「2日」(17.2%)と続く。



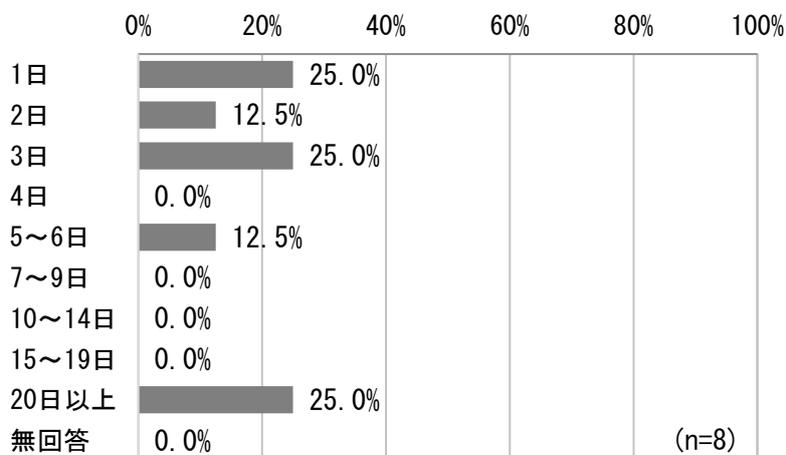
・病児・病後児の保育を利用した

「1日」「5～6日」(それぞれ 33.3%)が最も多く、「2日」「3日」「4日」「7～9日」「20日以上」(それぞれ 6.7%)と続く。



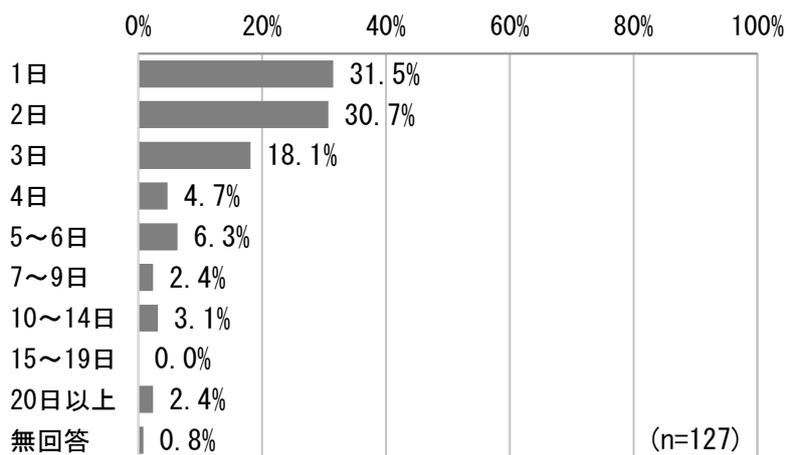
・ベビーシッターを利用した

「1日」「3日」「20日以上」(それぞれ 25.0%)が最も多く、「2日」「5～6日」(それぞれ 12.5%)と続く。



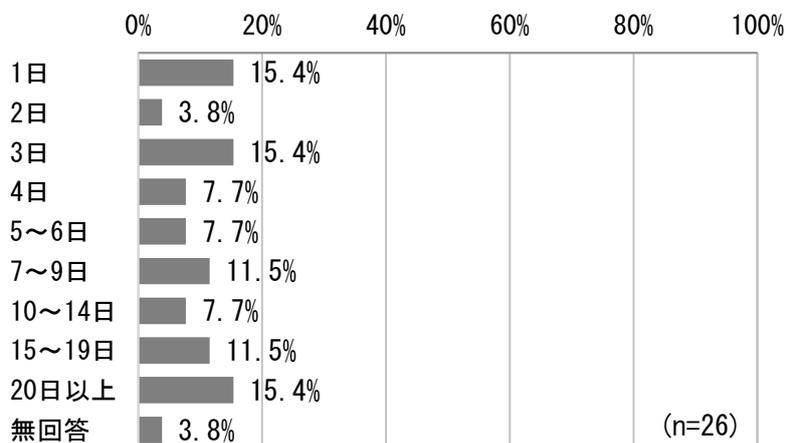
・仕方なく子どもだけで留守番をさせた

「1日」(31.5%)が最も多く、「2日」(30.7%)、「3日」(18.1%)と続く。



・その他

「1日」「3日」「20日以上」(それぞれ 15.4%)が最も多く、「7～9日」「15～19日」(それぞれ 11.5%)、「4日」「5～6日」「10～14日」(それぞれ 7.7%)と続く。



### 【全体・学年別 病気の際の1年間の平均対処日数】

“1年”～“4年” “6年”では「父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た」、  
 “5年”では「在宅で仕事(テレワーク等)をしながら子どもを見た」が最も多くなっている。

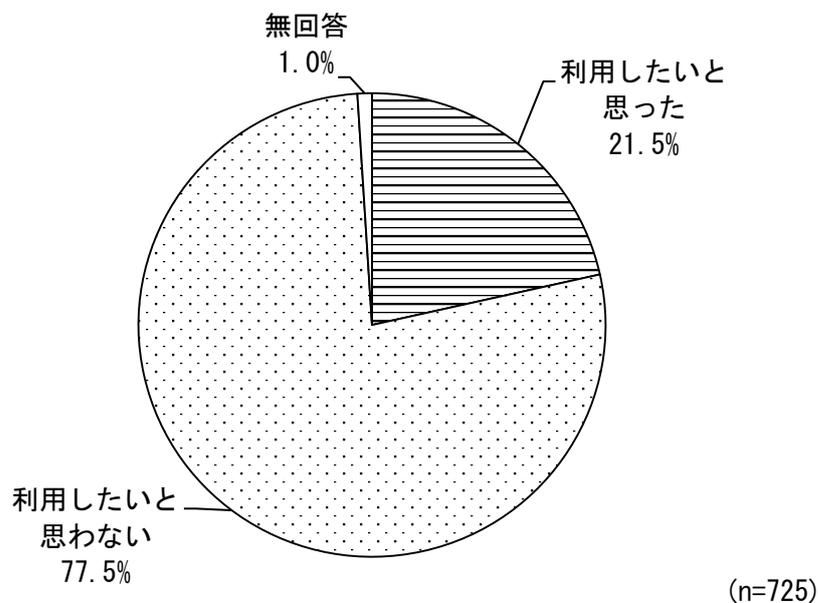
単位：日

	n	父親が仕事を休んで見た	母親が仕事を休んで見た	父親または母親のうち就労していない方が子どもを見た	在宅で仕事(テレワーク等)をしながら子どもを見た	(同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	1,158	3.0	6.1	11.0	6.8	3.8	2.3	3.2	4.2	7.5
1年	208	3.5	7.5	10.1	5.4	4.0	5.8	10.8	3.3	25.0
2年	208	3.3	6.5	10.0	5.9	4.0	5.7	5.0	2.3	9.9
3年	200	3.2	5.8	9.1	6.4	2.7	0.4	0.4	1.7	0.2
4年	189	2.2	5.2	13.2	8.2	4.0	0.3	0.0	11.0	5.4
5年	171	3.0	4.7	9.9	10.0	3.7	0.0	0.0	3.5	1.3
6年	166	2.1	6.7	15.0	4.0	4.1	1.3	3.7	2.5	4.0

問 13-2 問 13-1 で選択肢 1 または 2 を選んだ方に伺います。

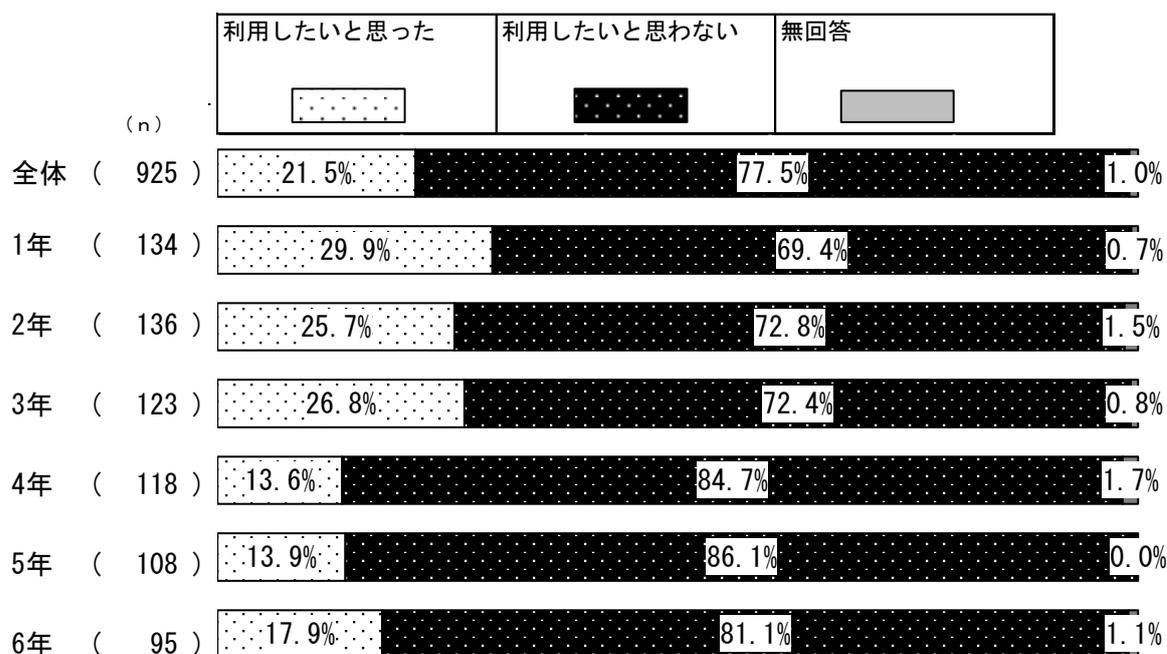
その際、「仕事を休まないで済むように、病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか(番号 1 つに○)。あてはまる番号を 1 つ選び、【利用希望日数】・【望ましいと思う事業形態】・【利用したいと思わない理由】についてお答えください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

「利用したいと思った」(21.5%)、「利用したいと思わない」(77.5%)となっている。



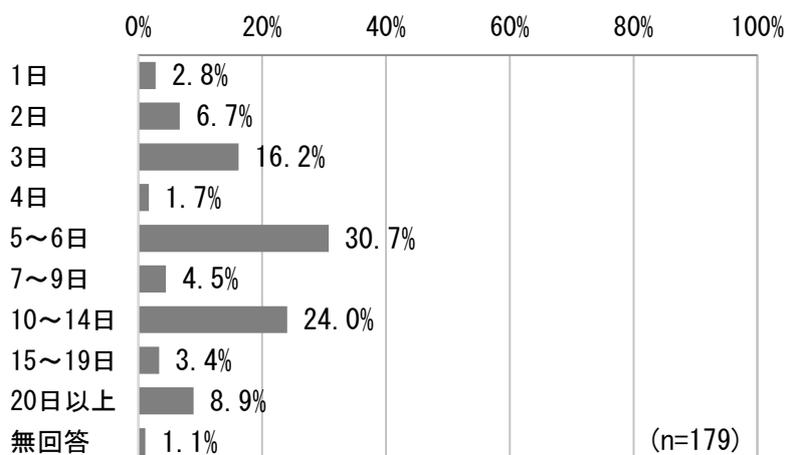
### 【学年別】

すべての学年で「利用したいと思わない」が多く、約 70%以上となっている。



### ○ 1年間の利用希望日数

「5～6日」(30.7%)が最も多く、「10～14日」(24.0%)、「3日」(16.2%)と続く。



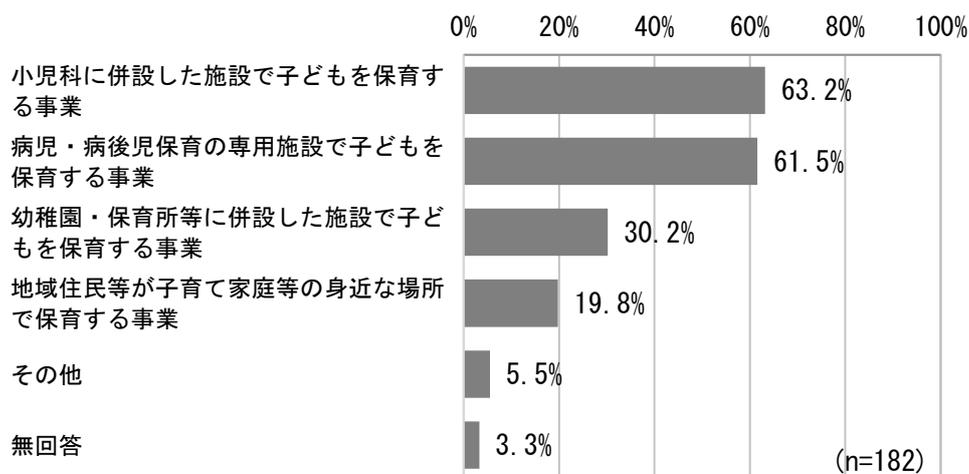
### 【全体・学年別 1年間の平均利用希望日数】

「1年」(7.9日)が最も多く、「6年」(5.4日)が最も少なくなっている。平均は6.7日となっている。

		単位：日					
	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均	6.7	7.9	7.4	7.5	5.5	6.1	5.4

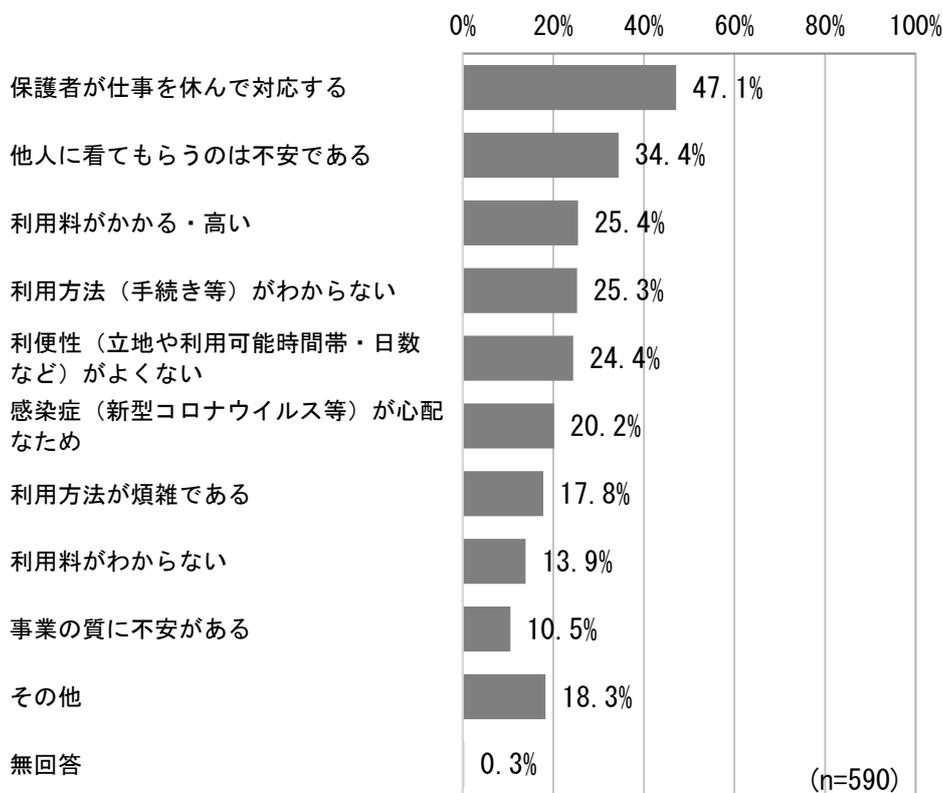
### ○望ましい事業形態

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」(63.2%)が最も多く、「病児・病後児保育の専用施設で子どもを保育する事業」(61.5%)、「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」(30.2%)、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業」(19.8%)と続く。



## ○利用したいと思わない理由

「保護者が仕事を休んで対応する」(47.1%)が最も多く、「他人に看てもらうのは不安である」(34.4%)、「利用料がかかる・高い」(25.4%)と続く。



## 【学年別】

すべての学年で「保護者が仕事を休んで対応する」が最も多くなっている。

単位：%

	n	他人に看てもらうのは不安である	事業の質に不安がある	利便性立地や利用可能時間帯・日数などがよくない	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	保護者が仕事を休んで対応する
全体	590	34.4	10.5	24.4	25.4	13.9	47.1
1年	99	41.4	18.2	26.3	28.3	7.1	47.5
2年	105	31.4	2.9	24.8	21.0	10.5	40.0
3年	92	39.1	16.3	32.6	26.1	19.6	46.7
4年	108	34.3	6.5	13.9	25.9	13.9	53.7
5年	96	27.1	11.5	22.9	24.0	16.7	55.2
6年	79	34.2	10.1	26.6	25.3	17.7	41.8

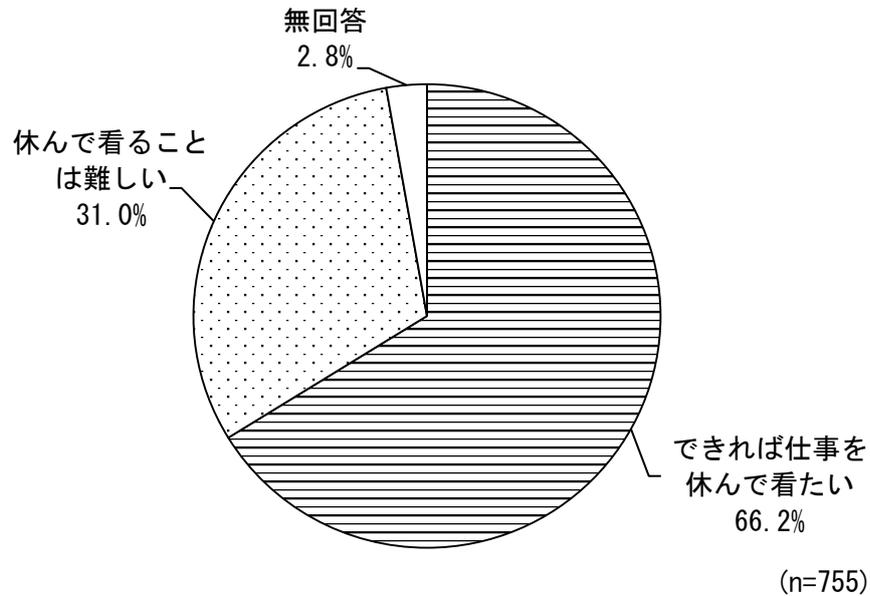
	利用方法手続き等がわからない	利用方法が煩雑である	感染症新型コロナウイルス等が心配なため	その他	無回答
全体	25.3	17.8	20.2	18.3	0.3
0歳	20.2	18.2	23.2	19.2	1.0
1歳	24.8	25.7	13.3	12.4	1.0
2歳	33.7	20.7	28.3	20.7	0.0
3歳	20.4	12.0	20.4	13.0	0.0
4歳	24.0	19.8	20.8	19.8	0.0
5歳	30.4	8.9	16.5	25.3	0.0

問 13-3 問 13-1 で選択肢 3～9 のいずれかを選んだ方に伺います。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。  
(番号 1 つに○)

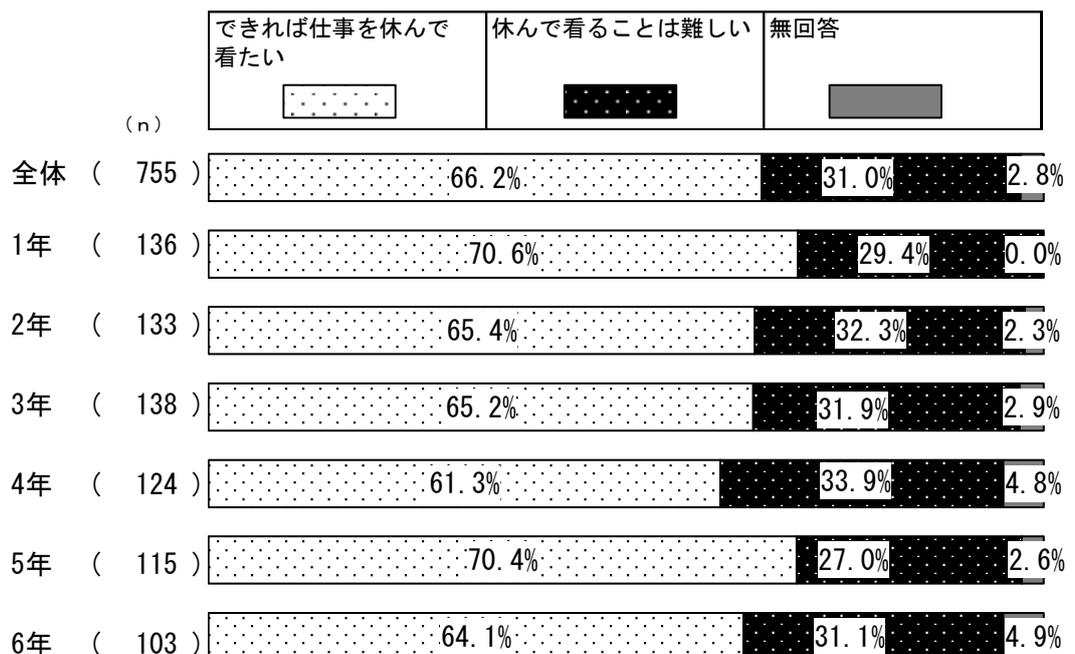
また、1 を選んだ方は、問 26 で答えた日数のうち、仕事を休んで看たかった日数をご記入ください。2 を選んだ方は、【休んで看ることが難しい理由】をお答えください。

「できれば仕事を休んで看たい」(66.2%)、「休んで看ことは難しい」(31.0%)となっている。



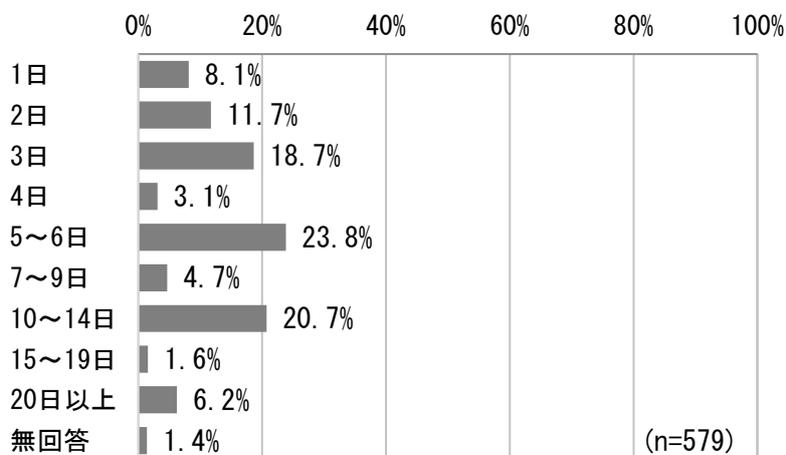
### 【学年別】

すべての学年で「できれば仕事を休んで看たい」が多く、60%以上となっている。



### ○仕事を休んで見たかった日数

「5～6日」(23.8%)が最も多く、「10～14日」(20.7%)、「3日」(18.7%)と続く。平均は6.7日となっている。



### 【全体・学年別 仕事を休んで見たかった平均日数】

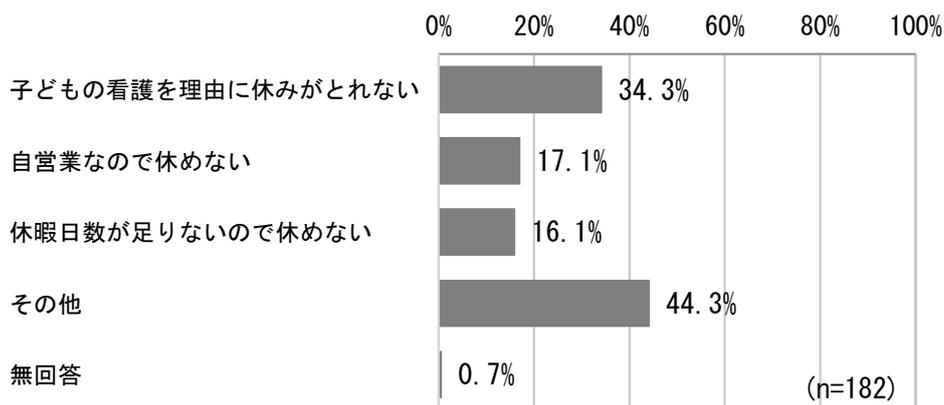
「1年」(7.9日)が最も多く、「6年」(5.4日)が最も少なくなっている。

単位：日

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均	6.7	7.9	7.4	7.5	5.5	6.1	5.4

### ○休んで看ることが難しい理由

「子どもの看護を理由に休みがとれない」(34.3%)が最も多く、「自営業なので休めない」(17.1%)、「休暇日数が足りないので休めない」(16.1%)と続く。



## 【学年別】

「その他」を除いて、すべての学年で「子どもの看護を理由に休みがとれない」が最も多くなっている。

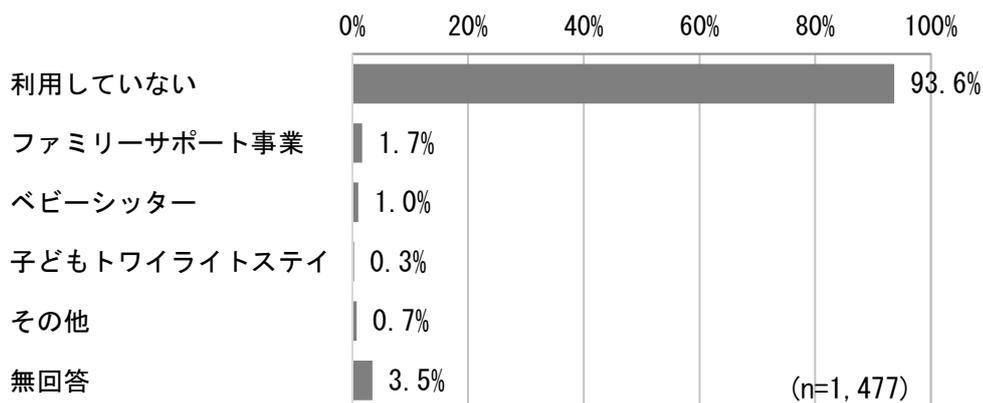
単位：%

	n	子どもの看護を理由に休みがとれない	自営業なので休めない	休暇日数が足りないので休めない	その他	無回答
全体	280	34.3	17.1	16.1	44.3	0.7
1年	47	36.2	10.6	17.0	44.7	0.0
2年	50	42.0	22.0	18.0	42.0	0.0
3年	48	33.3	16.7	14.6	47.9	0.0
4年	47	29.8	17.0	10.6	46.8	4.3
5年	45	35.6	22.2	17.8	37.8	0.0
6年	40	27.5	15.0	12.5	47.5	0.0

## 5. 不定期に利用したり、宿泊を伴って利用する事業について

問 14 日中の定期的な保育(学童クラブ等)や病気のため以外に、あて名のお子さんが保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、この1年間のおおよその利用日数も□内にご記入ください。また、5を選んだ方は、【利用していない理由】をお答えください。

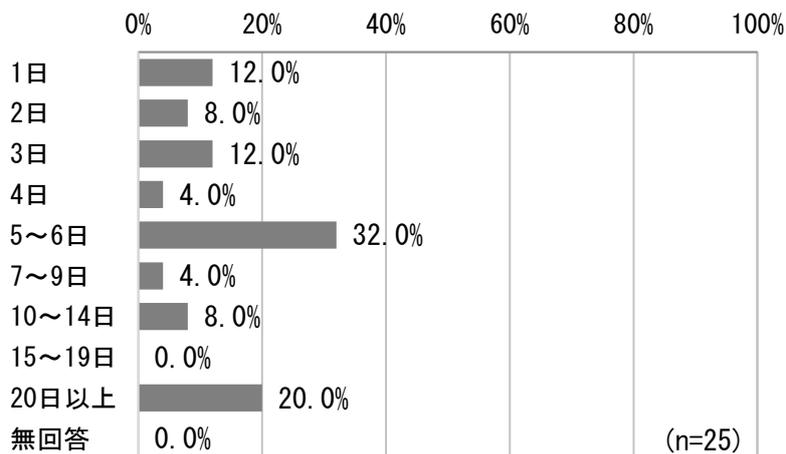
「利用していない」(93.6%)が最も多くなっている。



### ○1年間の利用日数

#### ・ファミリーサポート事業

「5～6日」(32.0%)が最も多く、「20日以上」(20.0%)、「1日」「3日」(それぞれ12.0%)、「2日」「10～14日」(それぞれ8.0%)と続く。平均は6.9日となっている。

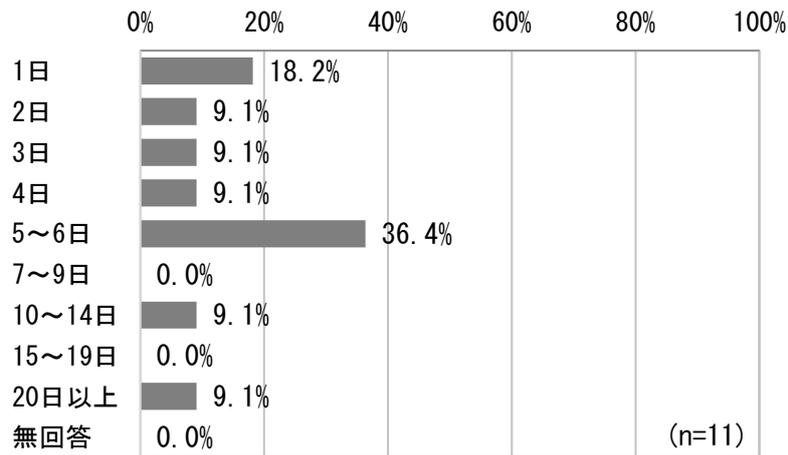


・子どもトワイライトステイ

「5日～6日」「10日～14日」「20日以上」がそれぞれ1件となっている。平均は1.2日となっている。

・ベビーシッター

「5～6日」(36.4%)が最も多く、「1日」(18.2%)、「2日」「3日」「4日」「10～14日」「20日以上」(それぞれ9.1%)と続く。平均は13.2日となっている。



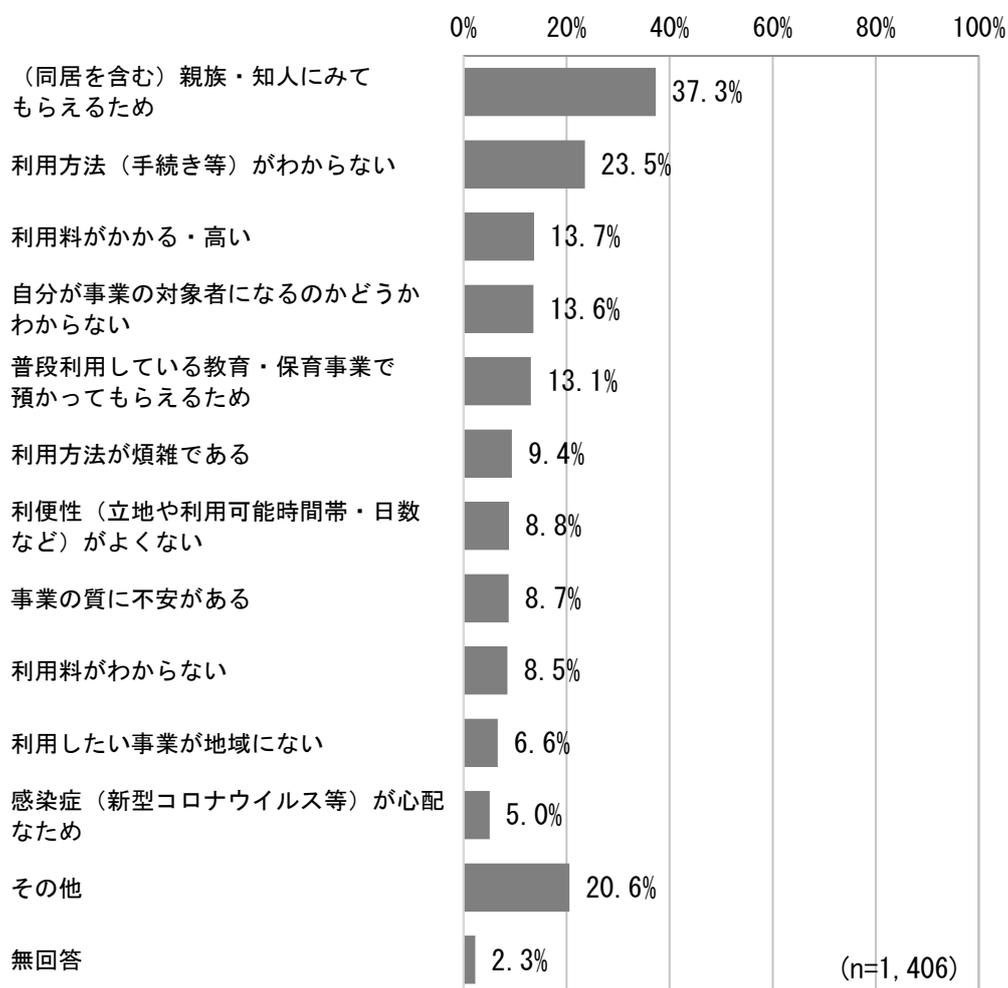
・その他

「1日」「15～19日」がそれぞれ1件、「20日以上」が8件となっている。平均は23.4日となっている。

## <利用していない>

### 【利用していない理由】

「(同居を含む)親族・知人にみてもらえるため」(37.3%)が最も多く、「利用方法(手続き等)がわからない」(23.5%)、「利用料がかかる・高い」(13.7%)と続く。

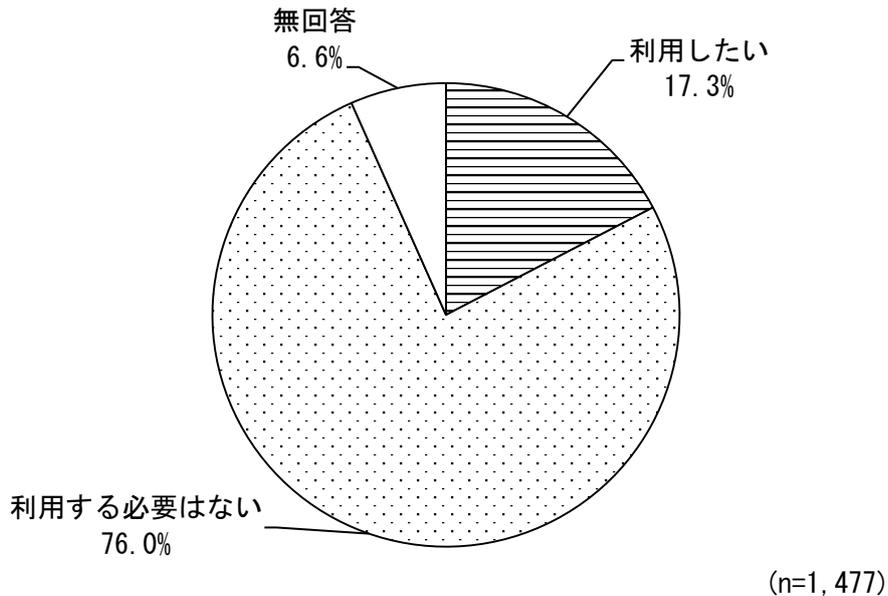


問 15 すべての方に伺います。

あて名のお子さんについて、保護者の私用・通院・不定期の就労等の目的で、問 14 の事業を利用したいですか。利用希望の有無について、あてはまる番号に○をつけてください。

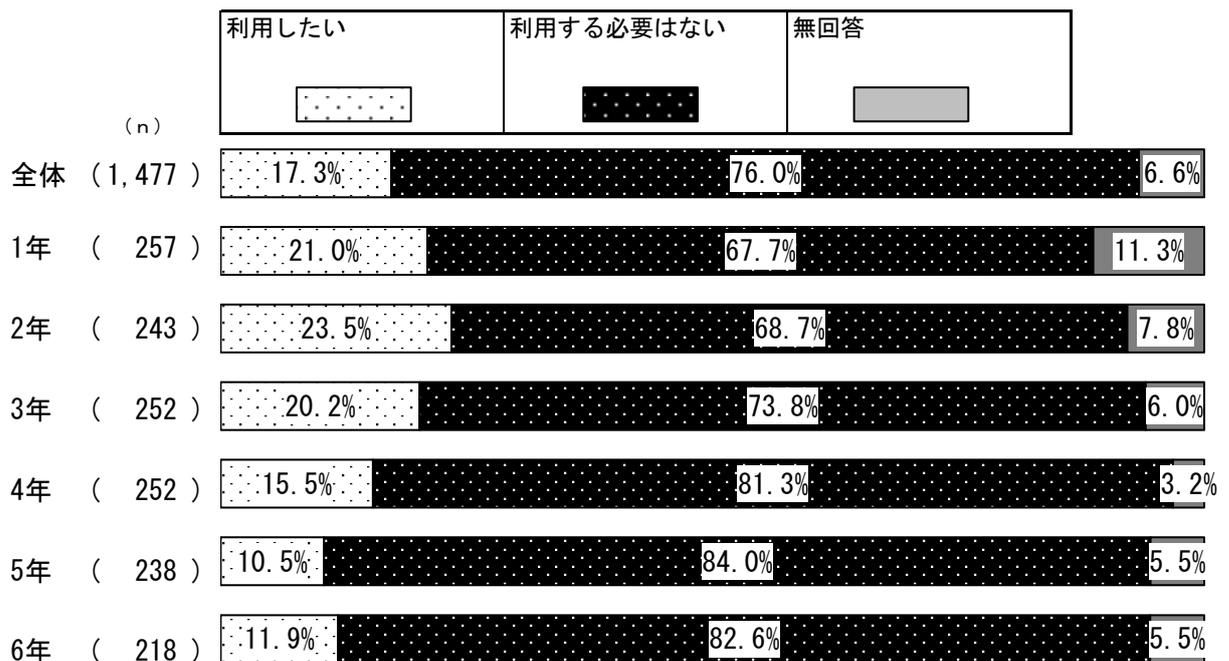
また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を口内にご記入ください。また、望ましい事業形態、曜日、時間もお答えください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

「利用したい」(17.3%)、「利用する必要はない」(76.0%)となっている。



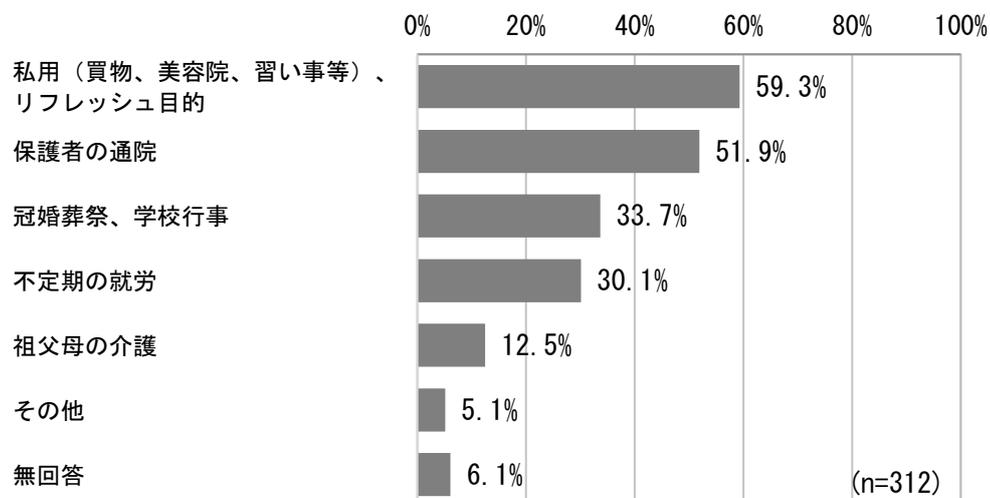
【学年別】

すべての学年で「利用する必要はない」が多く、約70%~80%となっている。



## ○利用したい目的

「私用(買物、美容院、習い事等)、リフレッシュ目的」(59.3%)が最も多く、「保護者の通院」(51.9%)、「冠婚葬祭、学校行事」(33.7%)と続く。



## 【学年別】

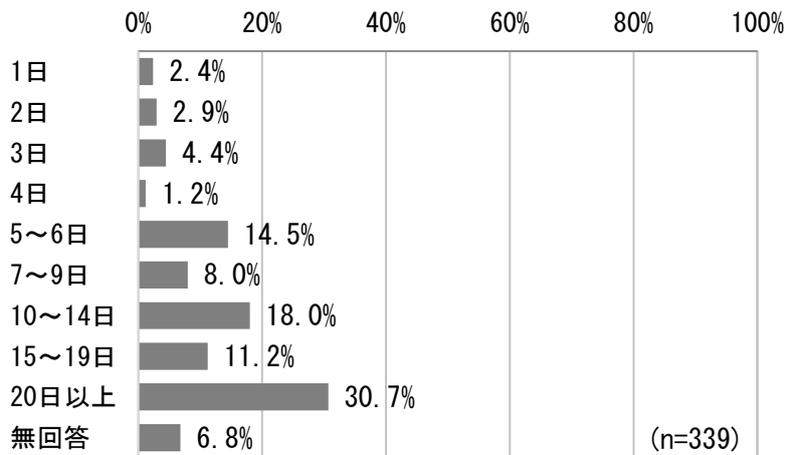
すべての学年で「私用(買物、美容院、習い事等)、リフレッシュ目的」が最も多くなっている。

単位：%

	n	私用(買物、美容院、習い事等)、リフレッシュ目的	冠婚葬祭、学校行事	保護者の通院	祖父母の介護	不定期の就労	その他	無回答
全体	312	59.3	33.7	51.9	12.5	30.1	5.1	6.1
1年	70	70.0	31.4	60.0	7.1	22.9	0.0	4.3
2年	69	58.0	30.4	47.8	15.9	36.2	10.1	2.9
3年	60	61.7	38.3	48.3	10.0	31.7	8.3	6.7
4年	45	55.6	46.7	53.3	15.6	35.6	0.0	6.7
5年	33	57.6	24.2	51.5	18.2	27.3	3.0	6.1
6年	30	40.0	26.7	53.3	13.3	30.0	6.7	10.0

### ○ 1年間の利用希望日数

「20日以上」(30.7%)が最も多く、「10～14日」(18.0%)、「5～6日」(14.5%)と続く。



### 【全体・学年別 1年間の平均利用希望日数】

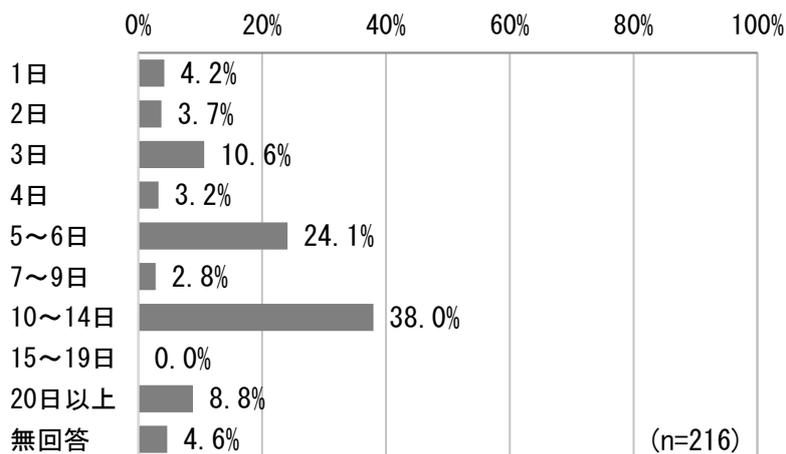
「2年」(24.9日)が最も多く、「1歳」(18.0日)が最も少なくなっている。平均は21.1日となっている。

単位：日

	全体	1年	2年	3年	4年	5年	6年
平均	21.1	18.0	24.9	18.1	21.8	24.1	20.2

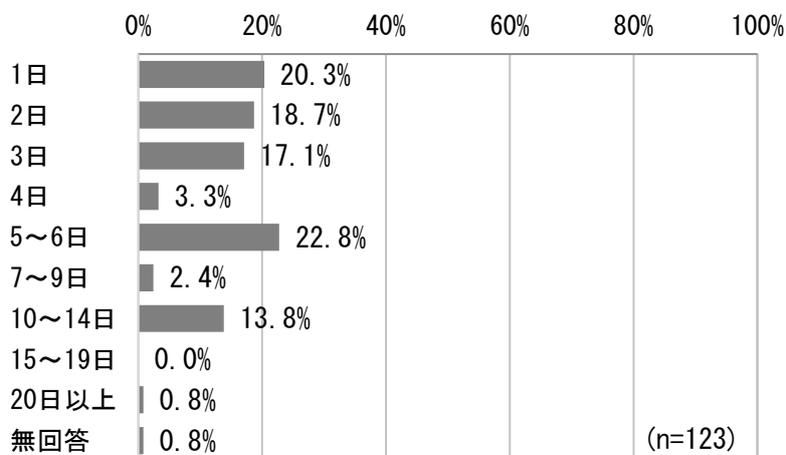
### ・私用(買物、美容院、習い事等)、リフレッシュ目的

「10～14日」(38.0%)が最も多く、「5～6日」(24.1%)、「3日」(10.6%)と続く。平均は9.1日となっている。



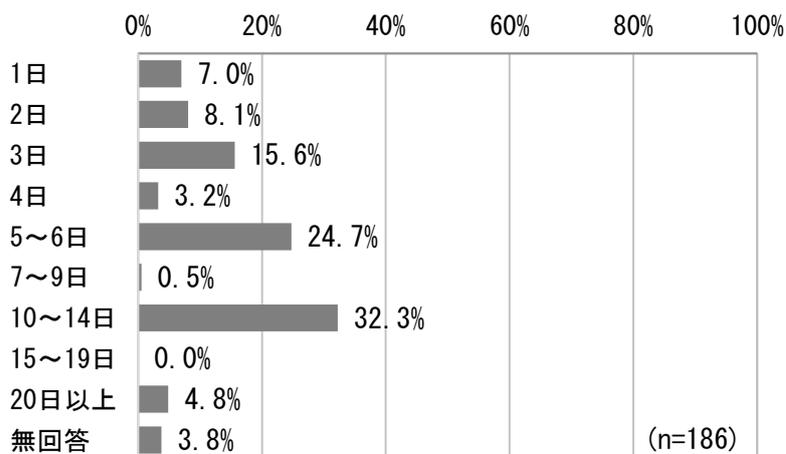
・冠婚葬祭、学校行事

「5～6日」(22.8%)が最も多く、「1日」(20.3%)、「2日」(18.7%)と続く。平均は4.2日となっている。



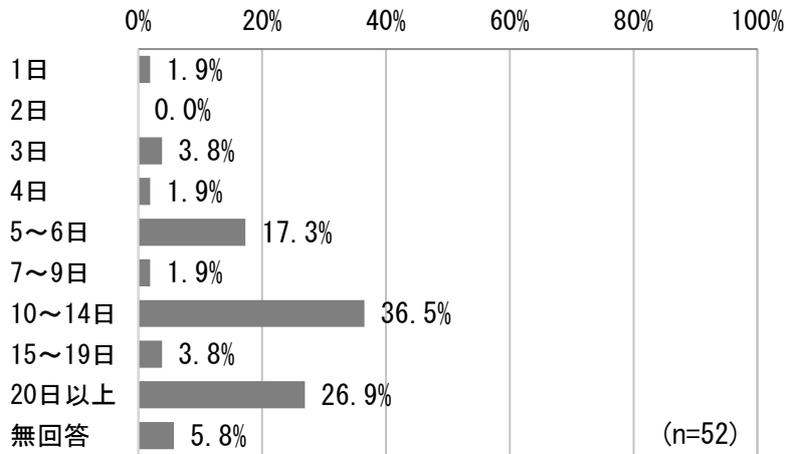
・保護者の通院

「10～14日」(32.3%)が最も多く、「5～6日」(24.7%)、「3日」(15.6%)と続く。平均は7.9日となっている。



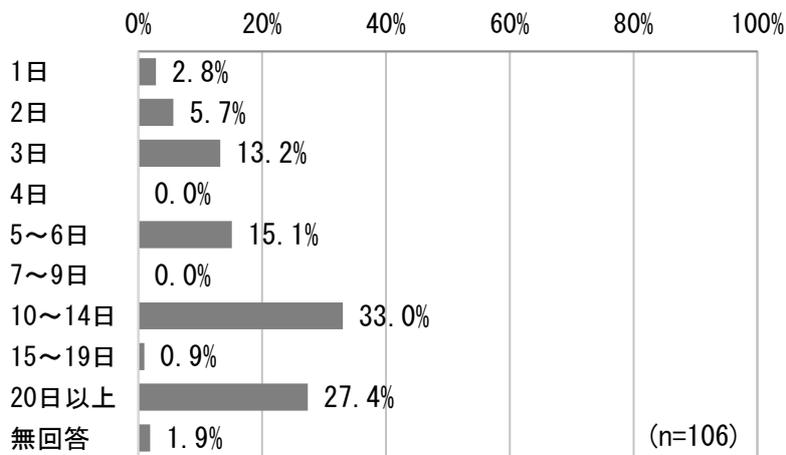
### ・ 祖父母の介護

「10～14日」(36.5%)が最も多く、「20日以上」(26.9%)、「5～6日」(17.3%)と続く。平均は18.2日となっている。



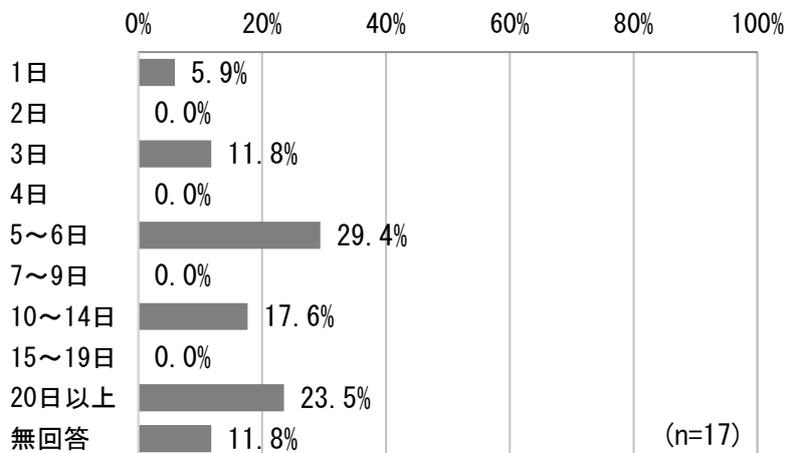
### ・ 不定期の就労

「10～14日」(33.0%)が最も多く、「20日以上」(27.4%)、「5～6日」(15.1%)と続く。平均は19.4日となっている。



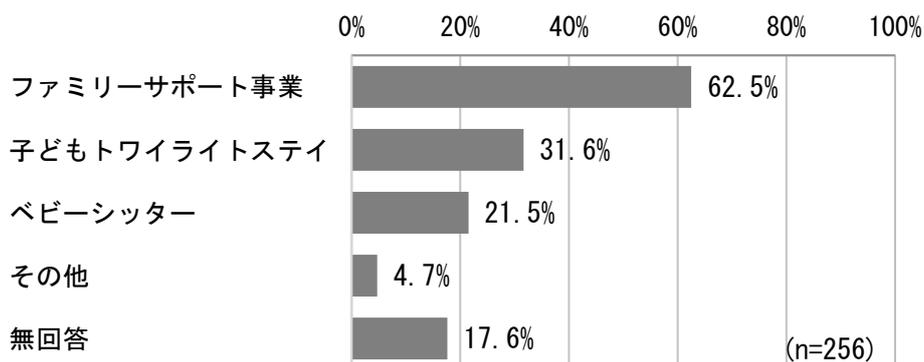
・その他

「5～6日」(29.4%)が最も多く、「20日以上」(23.5%)、「10～14日」(17.6%)と続く。平均は12.8日となっている。



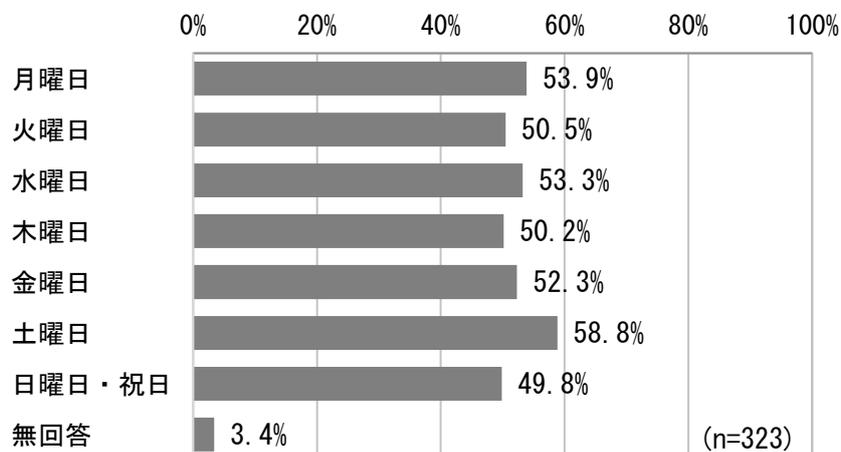
○望ましい事業形態について

「ファミリーサポート事業」(62.5%)が最も多く、「子どもトワイライトステイ」(31.6%)、「ベビーシッター」(21.5%)と続く。



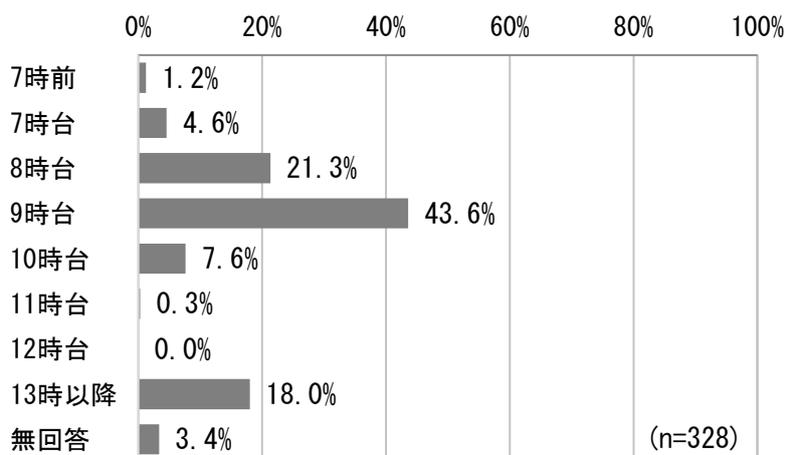
○利用したい曜日について

すべての曜日で約50%となっている。「土曜日」はほかの曜日よりもやや多くなっている。



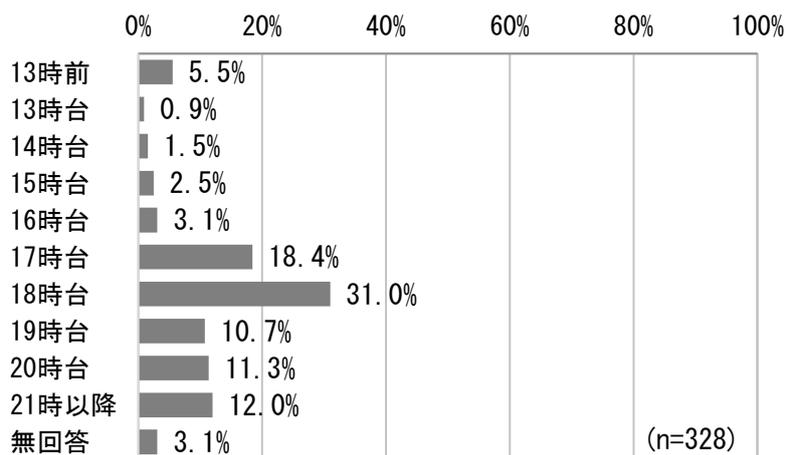
### ○希望の開始時刻

「9時台」(43.6%)が最も多く、「8時台」(21.3%)、「13時以降」(18.0%)と続く。



### ○希望の終了時刻

「18時台」(31.0%)が最も多く、「17時台」(18.4%)、「21時以降」(12.0%)と続く。

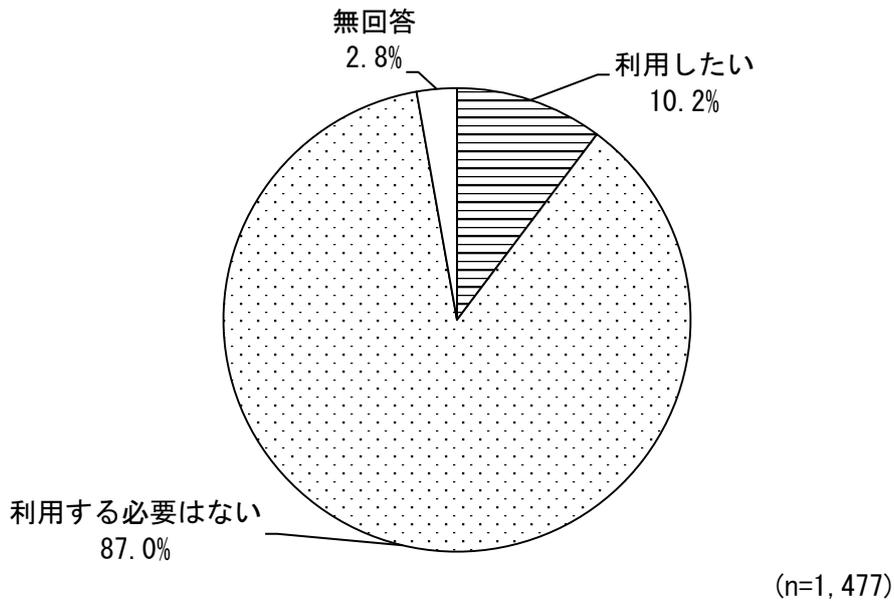


問 16 すべての方に伺います。

あて名のお子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無についていずれかの番号に○をつけてください。

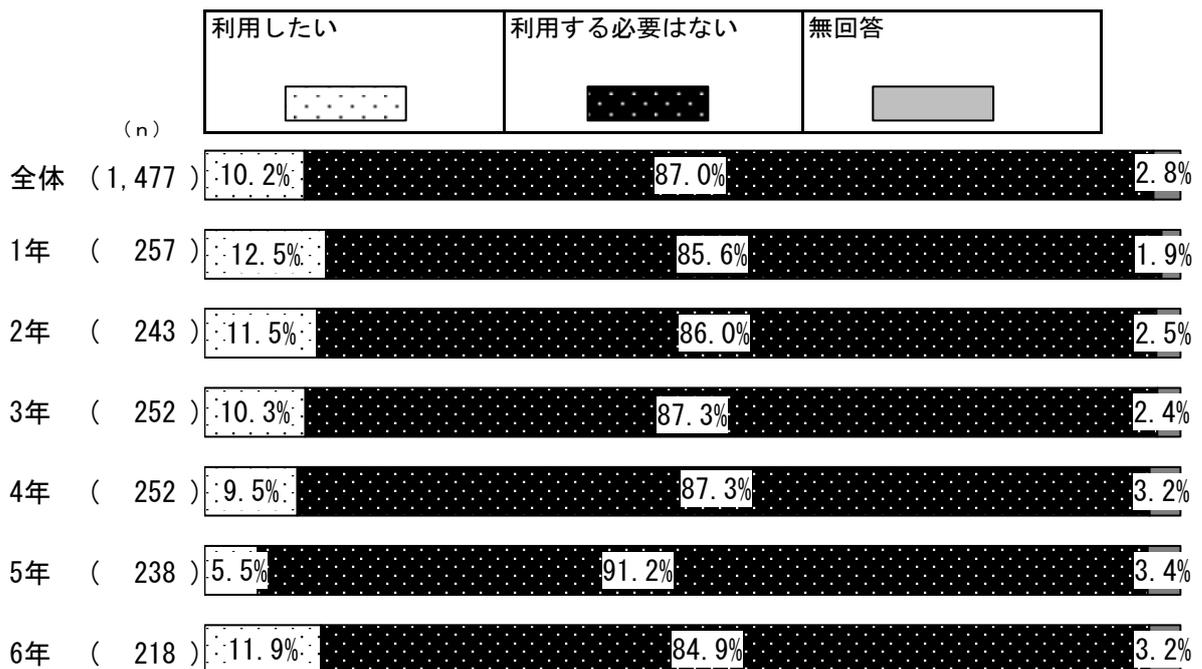
また、利用したい場合は、年間で利用したい日数を口内にご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。(口内に数字(1枠に1字)を記入)

「利用したい」(10.2%)、「利用する必要はない」(87.0%)となっている。



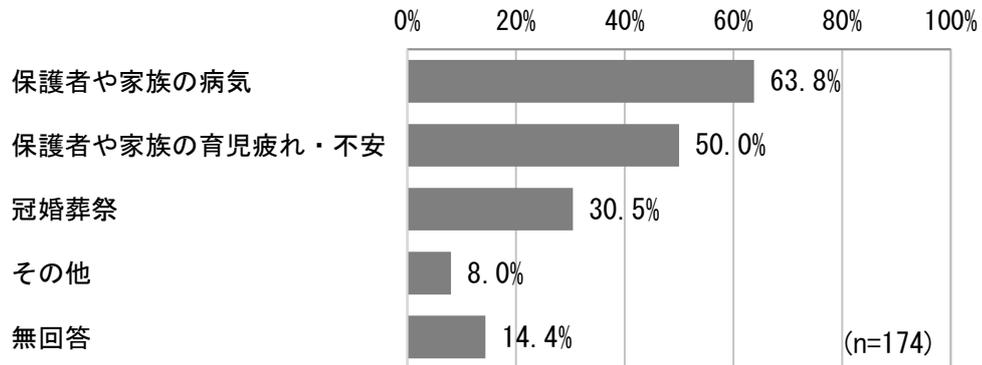
【学年別】

すべての年齢で「利用する必要はない」が約85%以上となっている。



## ○利用したい目的

「保護者や家族の病気」(63.8%)が最も多く、「保護者や家族の育児疲れ・不安」(50.0%)、「冠婚葬祭」(30.5%)と続く。



## 【学年別】

“1年”では「保護者や家族の育児疲れ・不安」「保護者や家族の病気」、「2年”では「保護者や家族の育児疲れ・不安」、「3年”～“6年”では「保護者や家族の病気」が最も多くなっている。

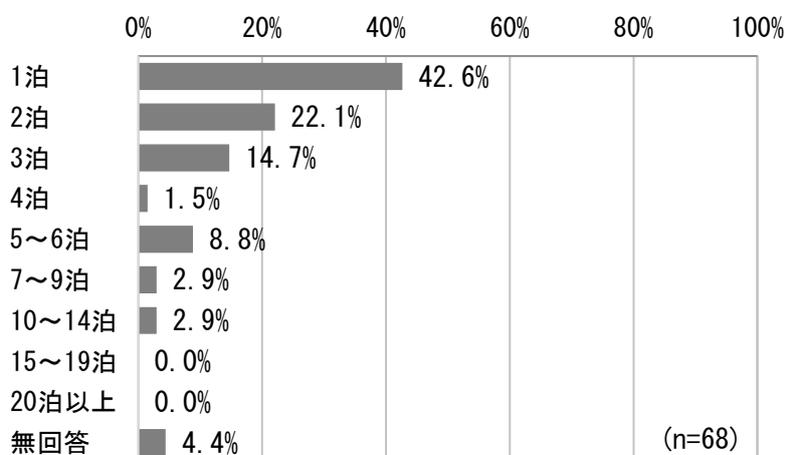
単位：%

	n	冠婚葬祭	保護者や家族の育児疲れ・不安	保護者や家族の病気	その他	無回答
全体	174	30.5	50.0	63.8	8.0	14.4
1年	36	22.2	61.1	61.1	8.3	5.6
2年	31	25.8	61.3	54.8	3.2	22.6
3年	27	25.9	40.7	55.6	11.1	22.2
4年	29	55.2	41.4	89.7	3.4	3.4
5年	18	44.4	44.4	66.7	16.7	11.1
6年	30	16.7	50.0	60.0	10.0	16.7

## ○年間泊数

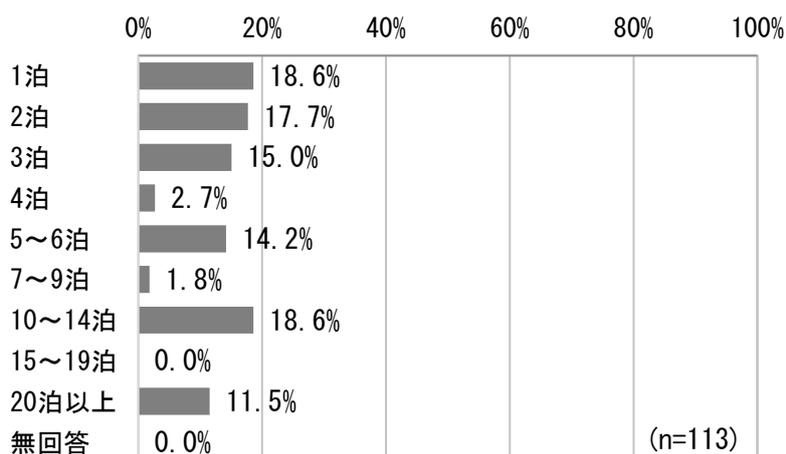
### ・冠婚葬祭

「1泊」(42.6%)が最も多く、「2泊」(22.1%)、「3泊」(14.7%)と続く。



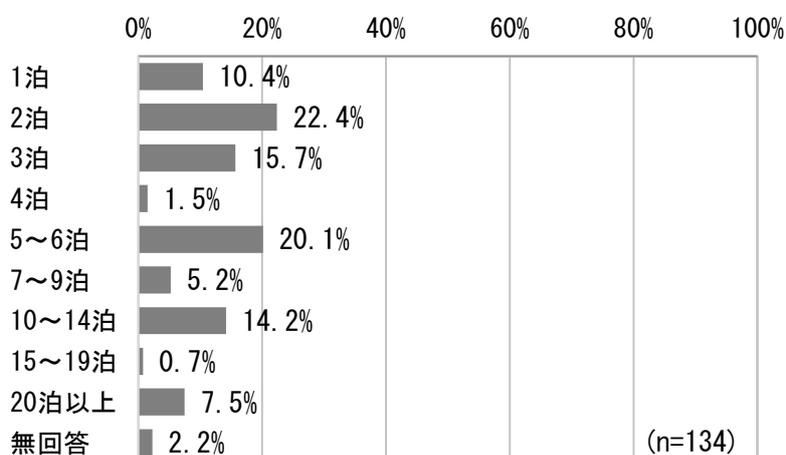
### ・保護者や家族の育児疲れ・不安

「1泊」「10~14泊」(それぞれ18.6%)が最も多く、「2泊」(17.7%)、「3泊」(15.0%)と続く。



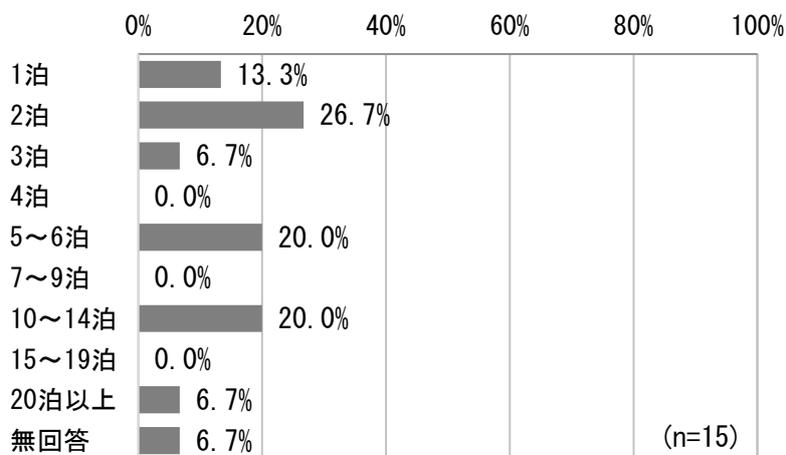
### ・保護者や家族の病気

「2泊」(22.4%)が最も多く、「5~6泊」(20.1%)、「3泊」(15.7%)と続く。



・その他

「2泊」(26.7%)が最も多く、「5～6泊」「10～14泊」(それぞれ20.0%)、「1泊」(13.3%)と続く。



【全体・学年別 保護者の用事による際の1年間の平均対処日数】

“1年”～“4年”“6年”では「保護者や家族の育児疲れ・不安」、「5年」では「保護者や家族の病気」が多くなっている。

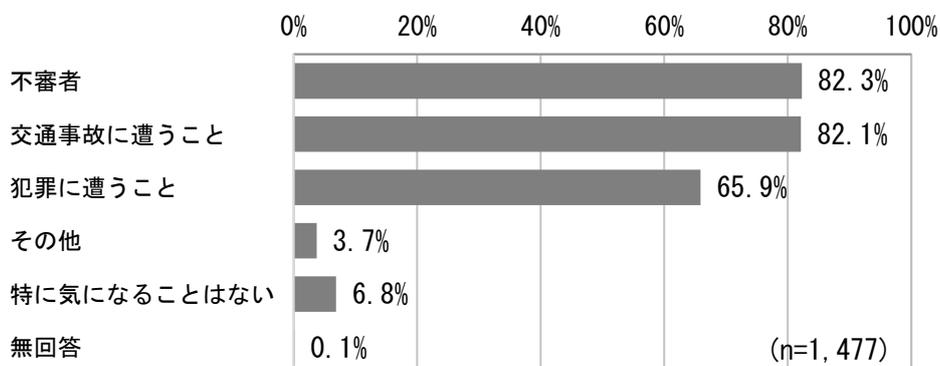
単位：泊

	冠婚葬祭	保護者や家族の育児疲れ・不安	保護者や家族の病気	その他
全体	2.4	7.1	6.3	9.9
1年	1.4	7.9	6.1	2.0
2年	2.5	6.6	6.3	7.5
3年	1.8	5.8	5.3	37.3
4年	2.1	6.4	4.0	2.0
5年	4.1	5.8	10.8	3.5
6年	2.6	8.5	6.4	4.0

## 6. 安全、防犯対策について

問17 あなたは、通学路の安全について気になることがありますか。(番号にいくつでも○)

「不審者」(82.3%)が最も多く、「交通事故に遭うこと」(82.1%)、「犯罪に遭うこと」(65.9%)、「特に気になることはない」(6.8%)と続く。



### 【学年別】

すべての学年で「交通事故に遭うこと」「不審者」が多くなっている。

単位：%

	n	交通事故に遭うこと	不審者	犯罪に遭うこと	その他	特に気になることはない	無回答
全体	1,477	82.1	82.3	65.9	3.7	6.8	0.1
1年	257	90.3	85.2	70.4	7.0	2.3	0.0
2年	243	83.5	86.8	71.6	3.3	4.9	0.0
3年	252	83.7	82.9	70.6	3.2	7.5	0.8
4年	252	82.5	81.0	61.9	1.6	6.3	0.0
5年	238	76.1	80.3	63.0	4.6	10.5	0.0
6年	218	74.8	76.1	56.4	2.3	10.1	0.0

### 【居住地区別】

すべての居住地区で「交通事故に遭うこと」「不審者」が多くなっている。

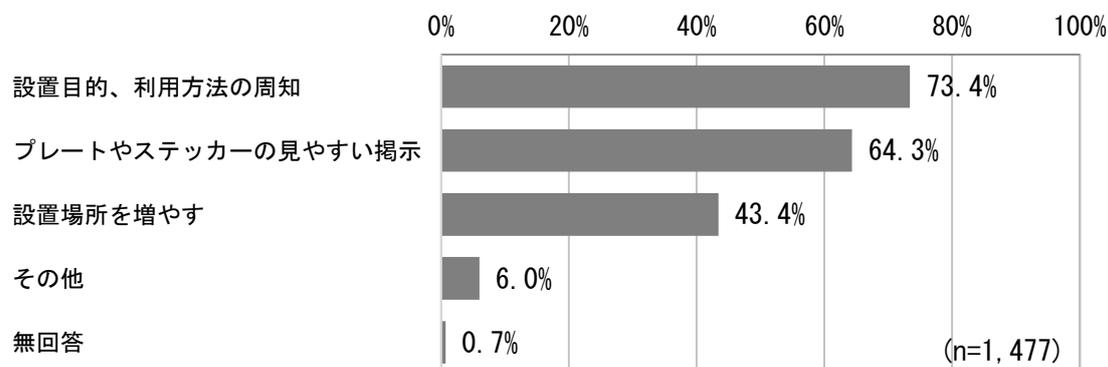
単位：%

	n	交通事故に遭うこと	不審者	犯罪に遭うこと	その他	特に気になることはない	無回答
全体	1,477	82.1	82.3	65.9	3.7	6.8	0.1
練馬	293	84.0	83.6	71.0	5.5	6.1	0.0
光が丘	429	76.7	81.8	65.3	1.9	7.9	0.5
石神井	461	82.0	81.1	61.6	4.8	8.0	0.0
大泉	290	88.3	83.1	67.9	3.1	3.8	0.0

問 18 あなたは、緊急避難場所※に関して、今後何が必要だと考えますか。(番号にいくつでも○)

※緊急避難場所：区の各地域には子どもが犯罪に巻き込まれそうになったときのかけこみ場所として、「ひまわり 110 番」、「こども 110 番」などの名称で約 4,400 か所の緊急避難場所が設置されています。区では表示図柄を統一した「ひまわり 110 番」のプレートやステッカーを配布しています。

「設置目的、利用方法の周知」(73.4%)が最も多く、「プレートやステッカーの見やすい掲示」(64.3%)、「設置場所を増やす」(43.4%)と続く。



【学年別】

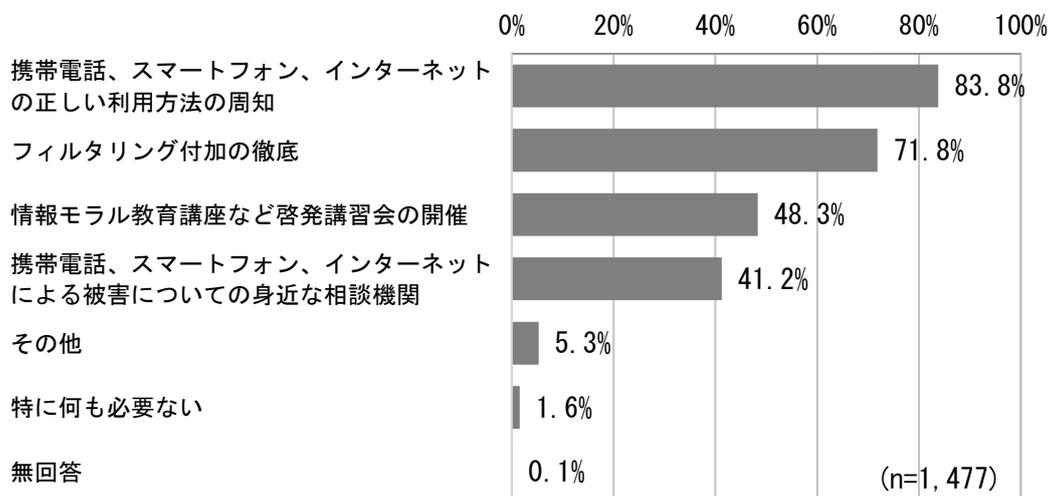
すべての学年で「設置目的、利用方法の周知」が最も多く、約 70%以上となっている。

単位：%

	n	設置目的、利用方法の周知	設置場所を増やす	プレートやステッカーの見やすい掲示	その他	無回答
全体	1,477	73.4	43.4	64.3	6.0	0.7
1年	257	74.3	47.5	68.5	5.8	0.4
2年	243	72.0	51.4	71.2	3.7	0.8
3年	252	75.0	41.3	67.9	6.7	1.6
4年	252	74.6	40.1	59.5	9.1	0.4
5年	238	73.5	37.0	58.4	5.0	0.0
6年	218	69.7	43.1	61.9	5.0	0.9

**問 19 あなたは、携帯電話やインターネット利用に関して、有害情報から子どもを守る取組として何が必要だと考えますか。(いくつでも番号に○)**

「携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知」(83.8%)が最も多く、「フィルタリング付加の徹底」(71.8%)、「情報モラル教育講座など啓発講習会の開催」(48.3%)、「携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関」(41.2%)と続く。



**【学年別】**

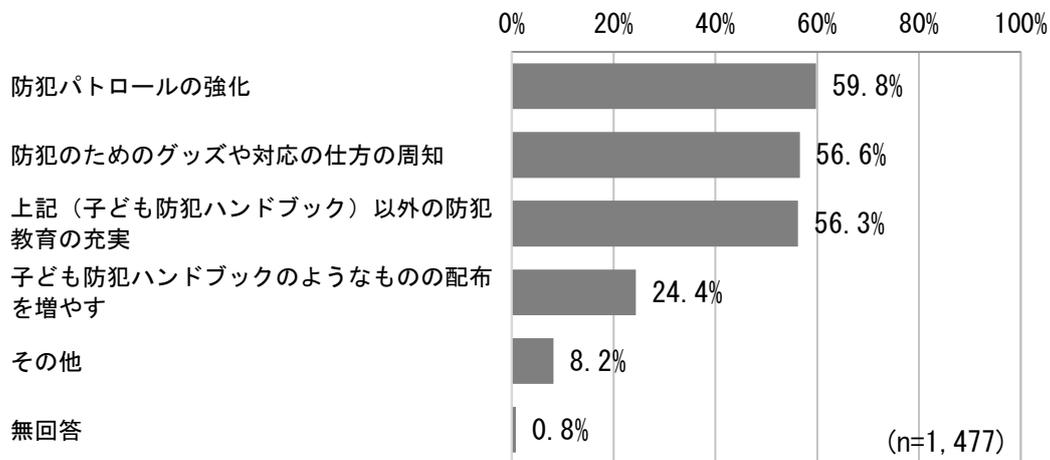
すべての学年で「携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知」が最も多く、約80%以上となっている。

単位：%

	n	携帯電話、スマートフォン、インターネットの正しい利用方法の周知	フィルタリング付加の徹底	情報モラル教育講座など啓発講習会の開催	携帯電話、スマートフォン、インターネットによる被害についての身近な相談機関	その他	特に何も必要ない	無回答
全体	1,477	83.8	71.8	48.3	41.2	5.3	1.6	0.1
1年	257	84.0	72.0	48.2	40.5	3.1	1.6	0.0
2年	243	84.4	74.9	51.4	43.2	4.1	2.5	0.0
3年	252	84.1	67.9	46.0	37.3	4.8	2.4	0.4
4年	252	86.9	71.8	49.2	41.7	6.7	1.2	0.0
5年	238	78.6	76.1	47.1	40.3	8.8	0.8	0.0
6年	218	85.3	69.3	47.7	45.0	4.1	0.9	0.0

**問 20 子どもの防犯に関して、今後何が必要だと考えますか。(番号にいくつでも○)**

「防犯パトロールの強化」(59.8%)が最も多く、「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」(56.6%)、「上記(子ども防犯ハンドブック)以外の防犯教育の充実」(56.3%)、「子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす」(24.4%)と続く。



**【学年別】**

すべての学年で「上記(子ども防犯ハンドブック)以外の防犯教育の充実」や「防犯のためのグッズや対応の仕方の周知」、「防犯パトロールの強化」が多くなっている。

単位：%

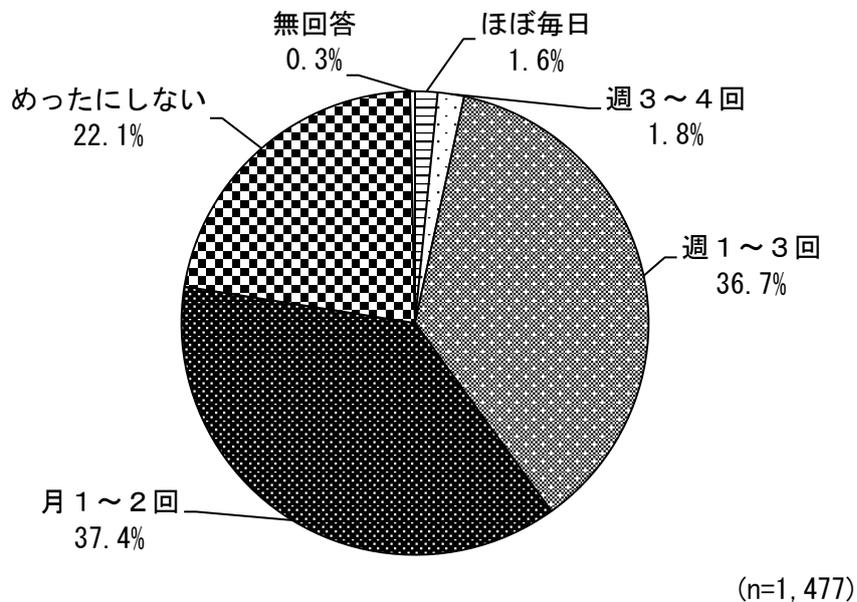
	n	子ども防犯ハンドブックのようなものの配布を増やす	上記(子ども防犯ハンドブック)以外の防犯教育の充実	防犯のためのグッズや対応の仕方の周知	防犯パトロールの強化	その他	無回答
全体	1,477	24.4	56.3	56.6	59.8	8.2	0.8
1年	257	26.8	55.6	59.1	63.8	6.2	0.8
2年	243	23.9	57.2	58.0	63.8	9.5	0.0
3年	252	29.4	56.7	56.0	60.7	6.3	0.8
4年	252	21.4	52.0	56.7	57.1	7.9	2.0
5年	238	21.4	58.8	51.7	55.0	10.5	1.3
6年	218	23.4	57.8	57.3	56.9	9.2	0.0

## 7. 家庭での生活について

問 21 この1年間に、日常的に、あて名のお子さんと次のようなことをしましたか。  
(①～④のそれぞれ、番号1つに○)

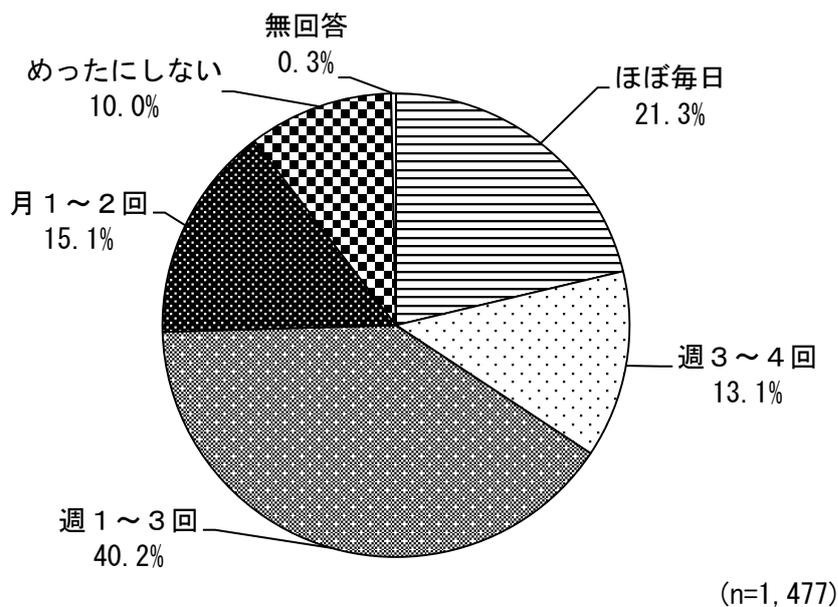
### ①お子さんと一緒に外で遊ぶ

「月1～2回」(37.4%)が最も多く、「週1～3回」(36.7%)、「めったにしない」(22.1%)と続く。



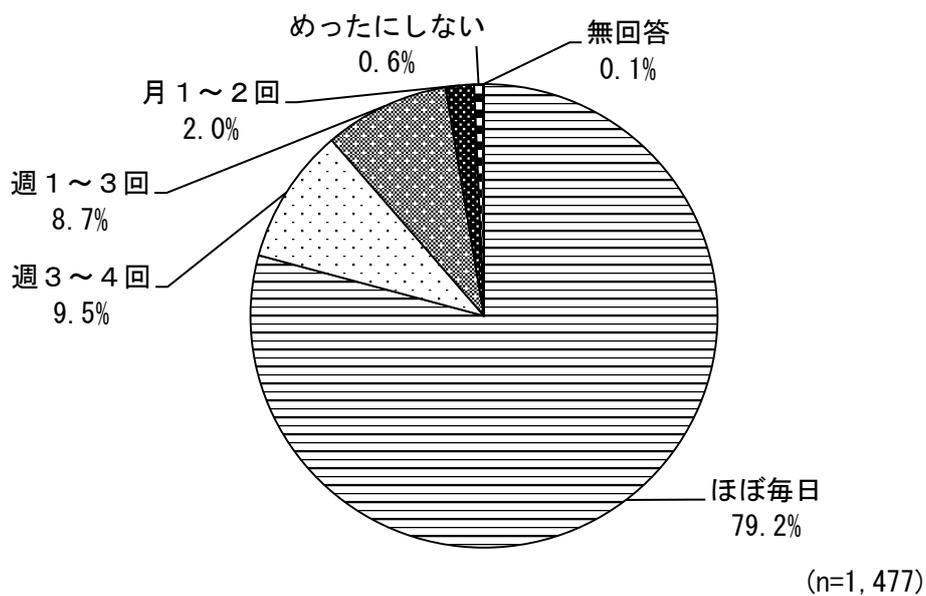
### ②お子さんと一緒に家の中で遊ぶ

「週1～3回」(40.2%)が最も多く、「ほぼ毎日」(21.3%)、「月1～2回」(15.1%)と続く。



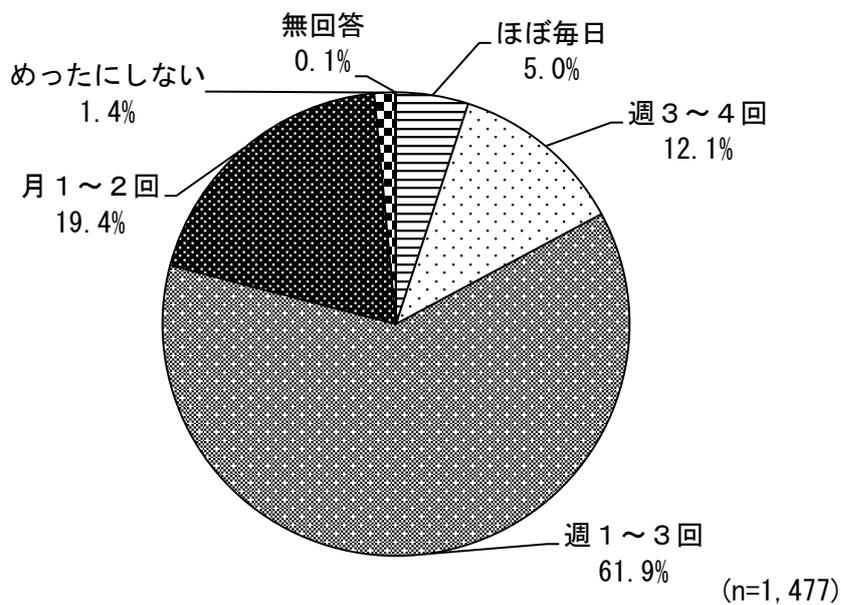
### ③お子さんと小学校での生活やテレビ番組などの話をする

「ほぼ毎日」(79.2%)が最も多く、「週3～4回」(9.5%)、「週1～3回」(8.7%)と続く。



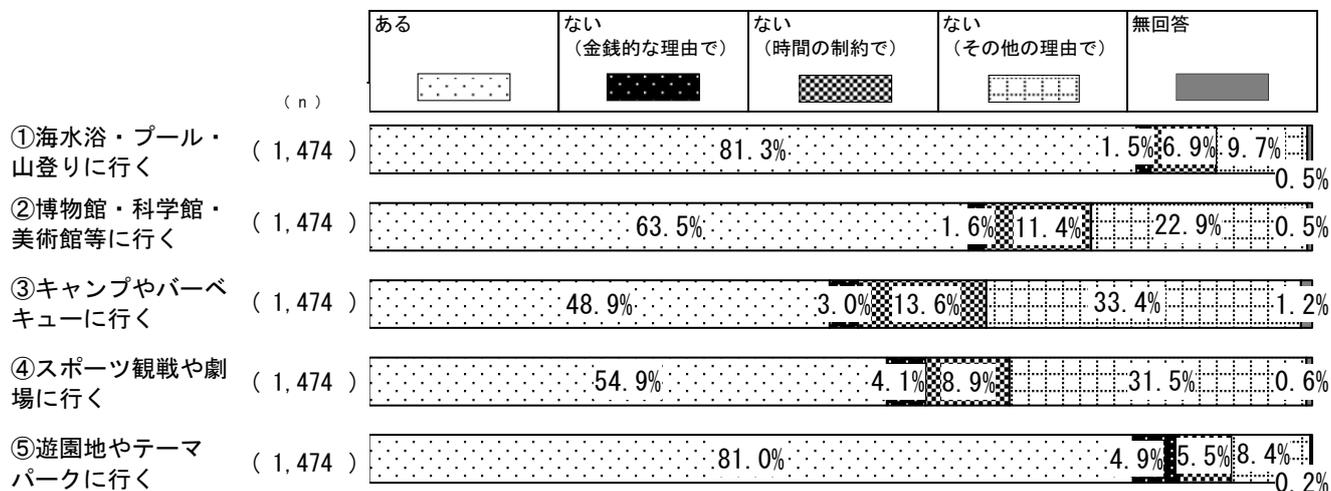
### ④お子さんと一緒に外出をする(買い物を含む)

「週1～3回」(61.9%)が最も多く、「月1～2回」(19.4%)、「週3～4回」(12.1%)と続く。



問 22 この1年間に、あて名のお子さんと次のような体験をしましたか。(①～⑤のそれぞれ、番号1つに○)

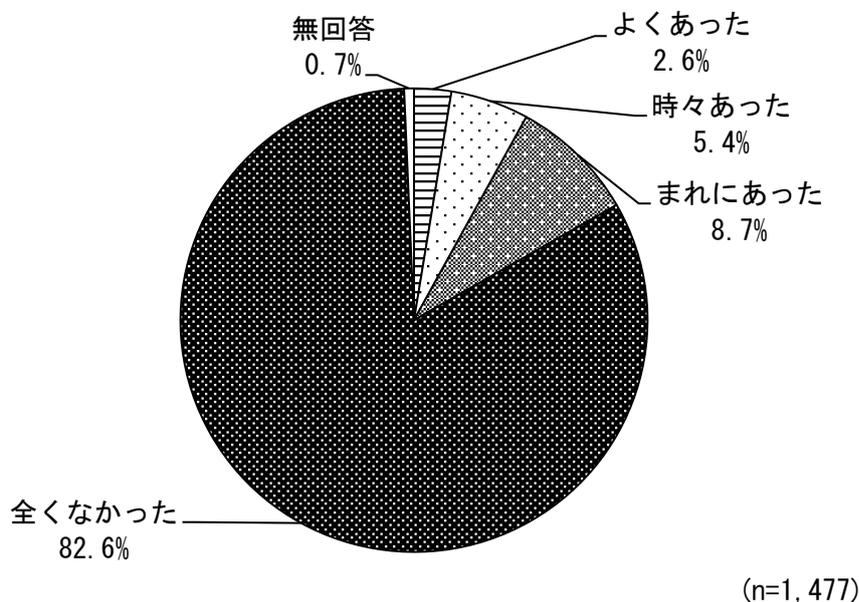
すべての項目で「ある」が最も多くなっている。“②博物館・科学館・美術館等に行く”“③キャンプやバーベキューに行く”“④スポーツ観戦や劇場に行く”では、「ない(その他の理由で)」がほかの項目に比べて多くなっている。



問 23 この1年間に、お金が足りず、家族が必要とする食料や衣類を買えないことがありましたか。(①②それぞれ、番号1つに○)

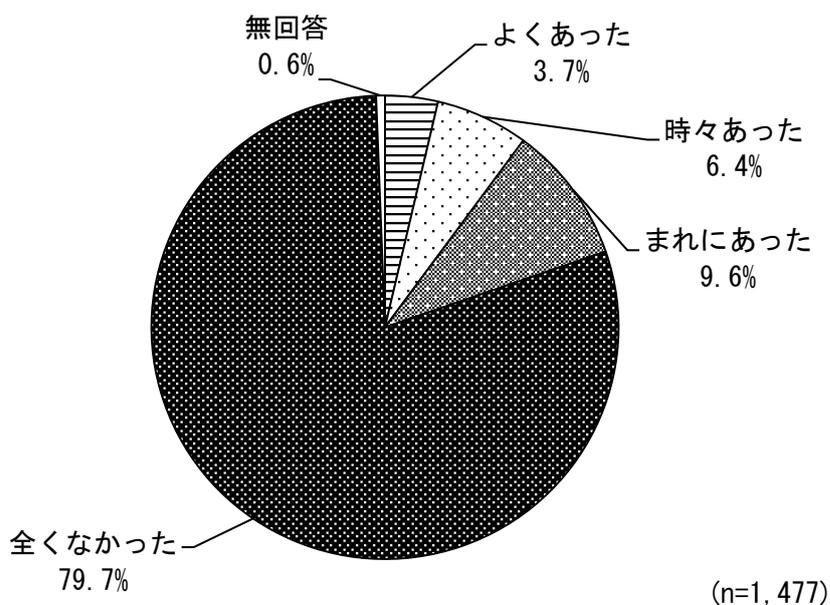
①家族が必要とする食料

「全くなかった」(82.6%)が最も多く、「まれにあった」(8.7%)、「時々あった」(5.4%)、「よくあった」(2.6%)と続く。



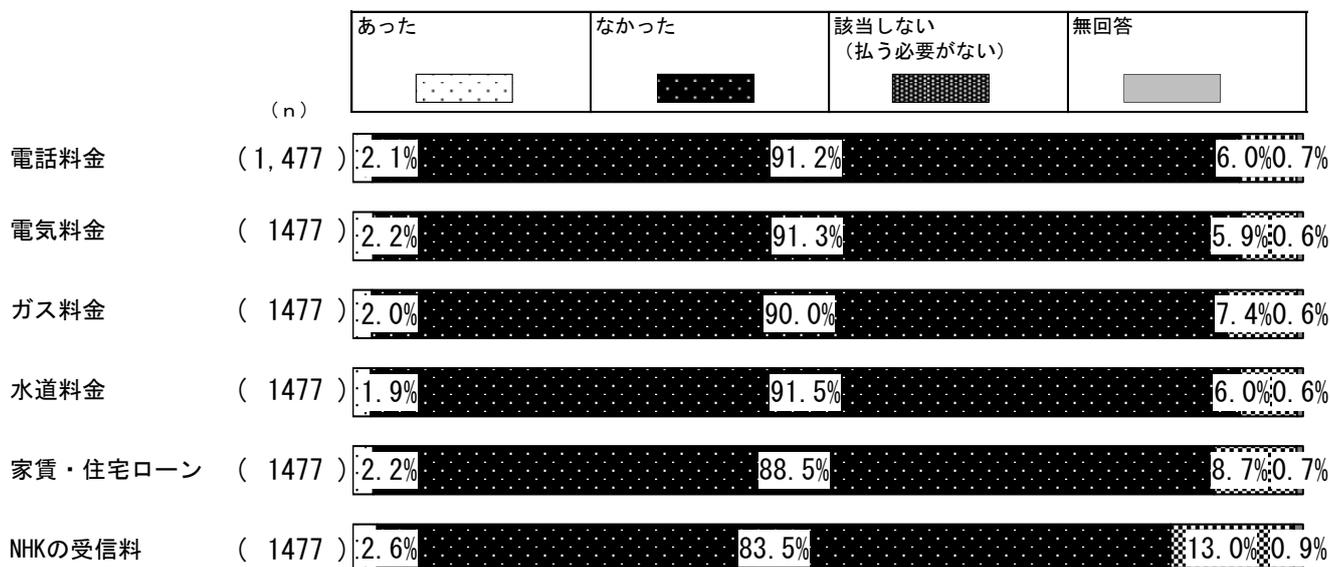
②家族が必要とする衣類

「全くなかった」(79.7%)が最も多く、「まれにあった」(9.6%)、「時々あった」(6.4%)、「よくあった」(3.7%)と続く。



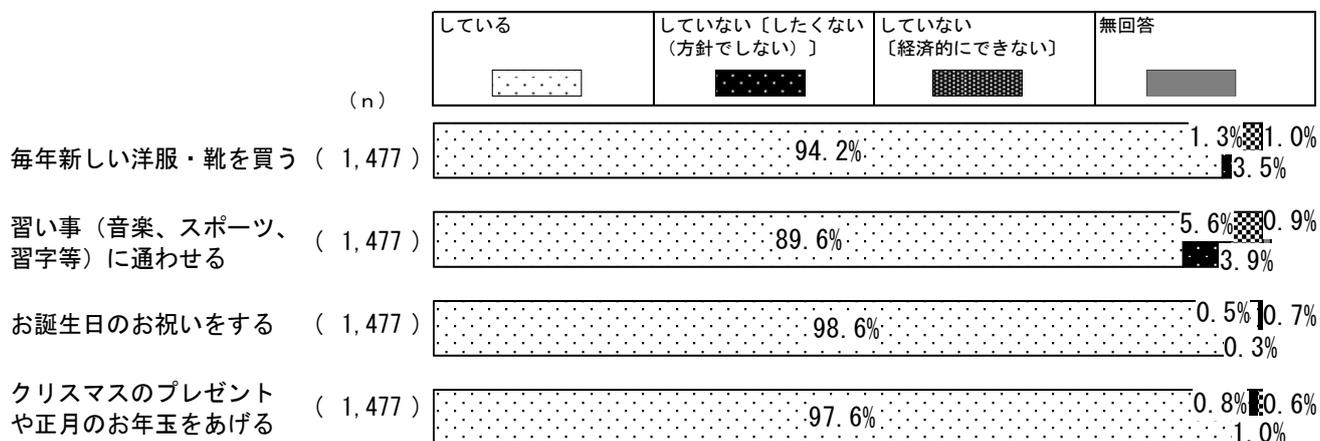
問 24 この1年間に、経済的な理由で、以下の料金を支払えないことがありましたか。  
 (①～⑥のそれぞれ、番号1つに○)

すべての項目で「なかった」が最も多く、80%以上となっている。



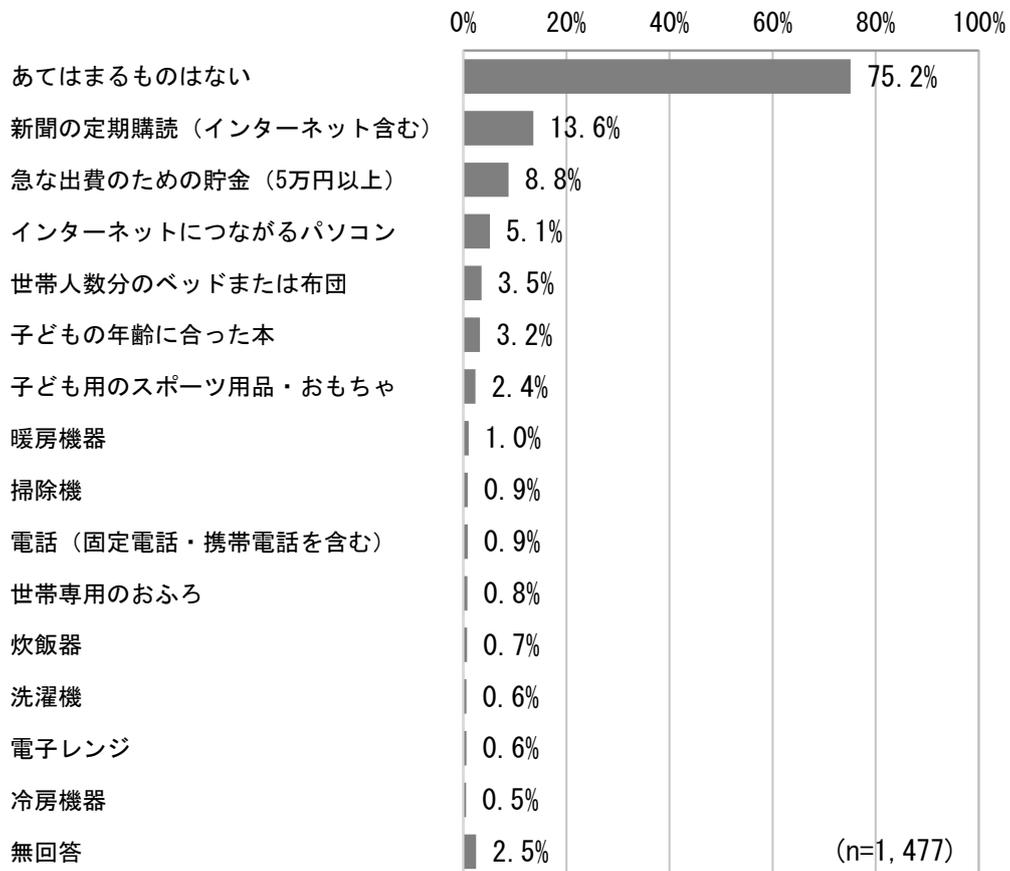
問 25 あて名のお子さんに次のようなことをしていますか。(①～④のそれぞれ、番号1つに○)

すべての項目で「している」が最も多く、約90%以上となっている。



問 26 次のうち、経済的理由のためにあなたの家庭にないものがありますか。(番号にいくつでも○)

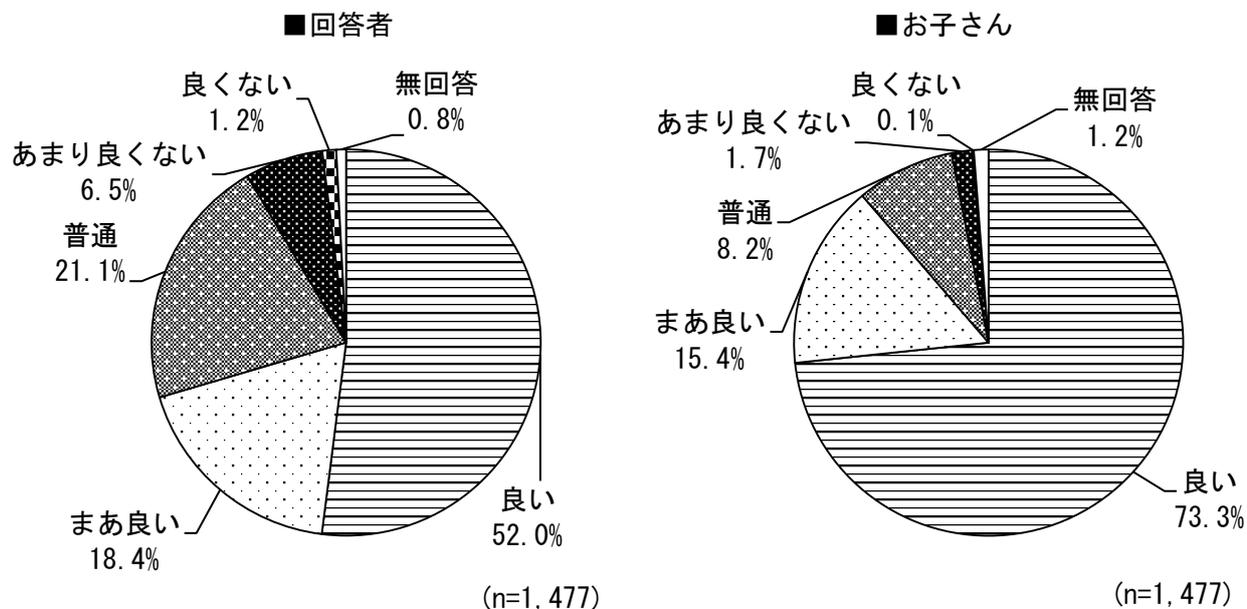
「あてはまるものはない」(75.2%)が最も多く、「新聞の定期購読(インターネット含む)」(13.6%)、「急な出費のための貯金(5万円以上)」(8.8%)と続く。



## 8. 食事・健康について

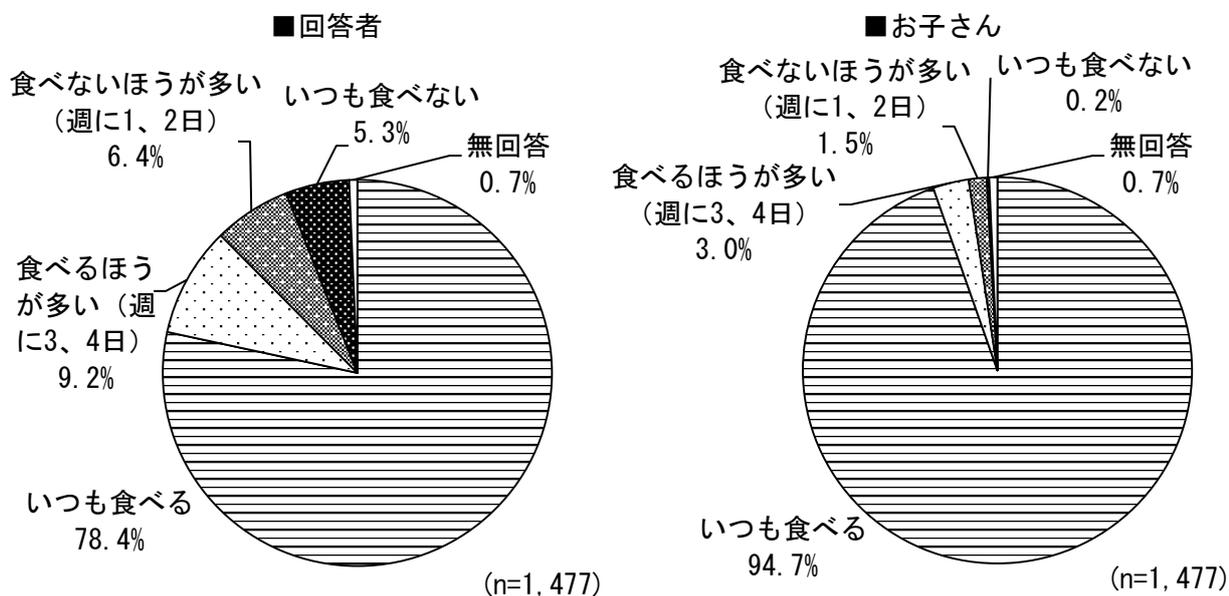
問 27 あなたとあて名のお子さんの健康状態について伺います。(それぞれ、最も近い番号1つに○)

回答者は、「良い」(52.0%)が最も多く、「普通」(21.1%)、「まあ良い」(18.4%)と続く。  
 お子さんは、「良い」(73.3%)が最も多く、「まあ良い」(15.4%)、「普通」(8.2%)と続く。



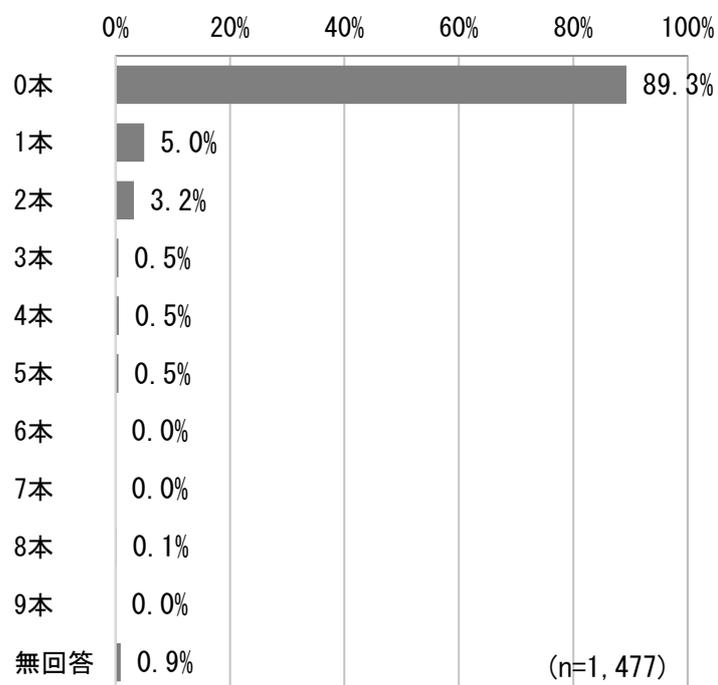
問 28 あなたとあて名のお子さんは、平日に毎日、朝ごはんを食べますか。(それぞれ、番号1つに○)

回答者は、「いつも食べる」(78.4%)が最も多く、「食べるほうが多い(週に3、4日)」(9.2%)、「食べないほうが多い(週に1、2日)」(6.4%)と続く。  
 お子さんは、「いつも食べる」(94.7%)が最も多く、「食べるほうが多い(週に3、4日)」(3.0%)、「食べないほうが多い(週に1、2日)」(1.5%)と続く。



問 29 あて名のお子さんには、今、虫歯が何本くらいありますか。治療中のものも含み、  
 □内に数字をご記入ください。(□内に数字(1 枠に 1 字)を記入)  
 ※虫歯がない場合は、0本とご記入ください。治療が終わったものは数えません。

「0本」(89.3%)が最も多く、「1本」(5.0%)、「2本」(3.2%)と続く。

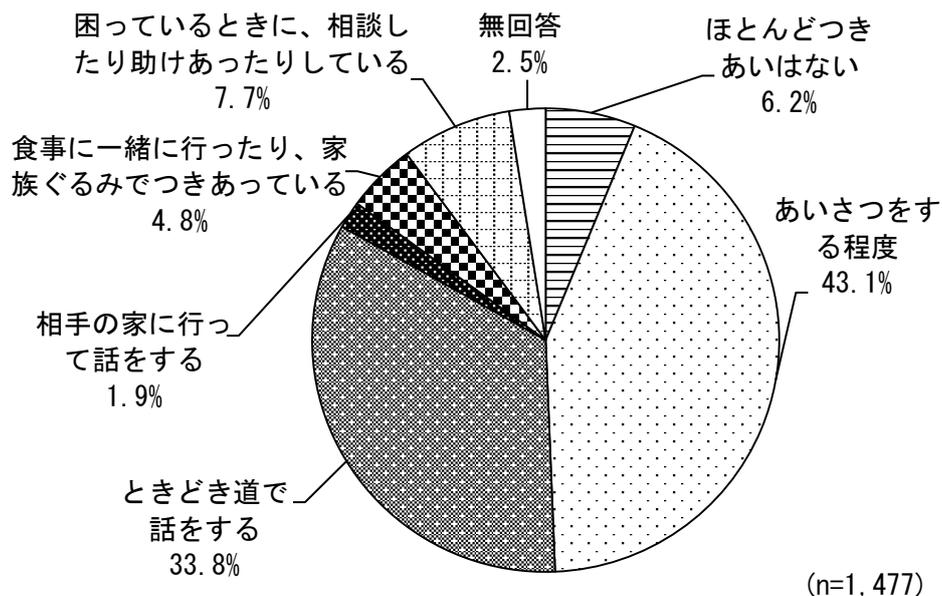


## 9. 地域との交流について

問 30 あなたの近所とおつきあいの程度についてお答えください。(①②それぞれ、番号1つに○)

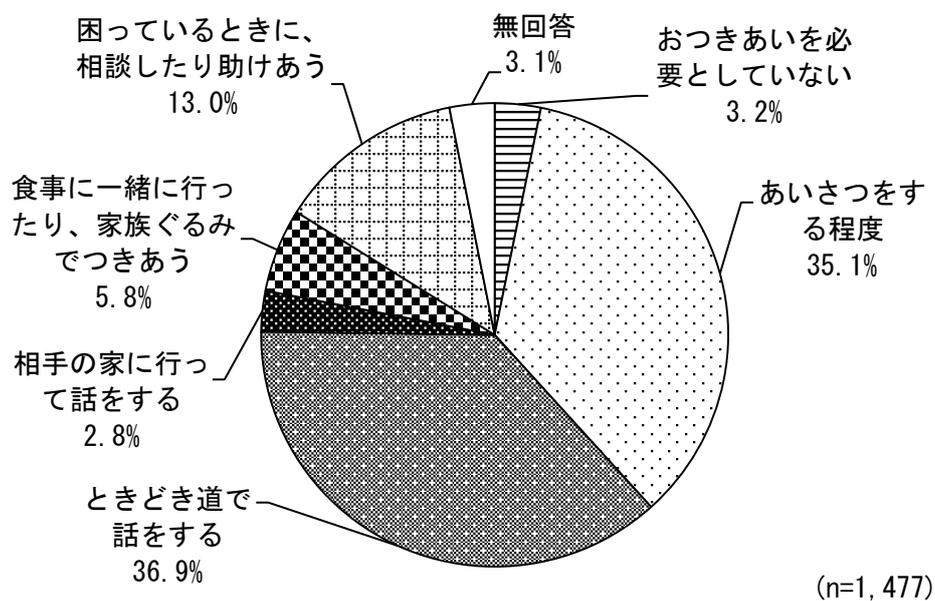
### ①現在のお付き合いの程度

「あいさつをする程度」(43.1%)が最も多く、「ときどき道で話をする」(33.8%)、「困っているときに、相談したり助けあったりしている」(7.7%)と続く。



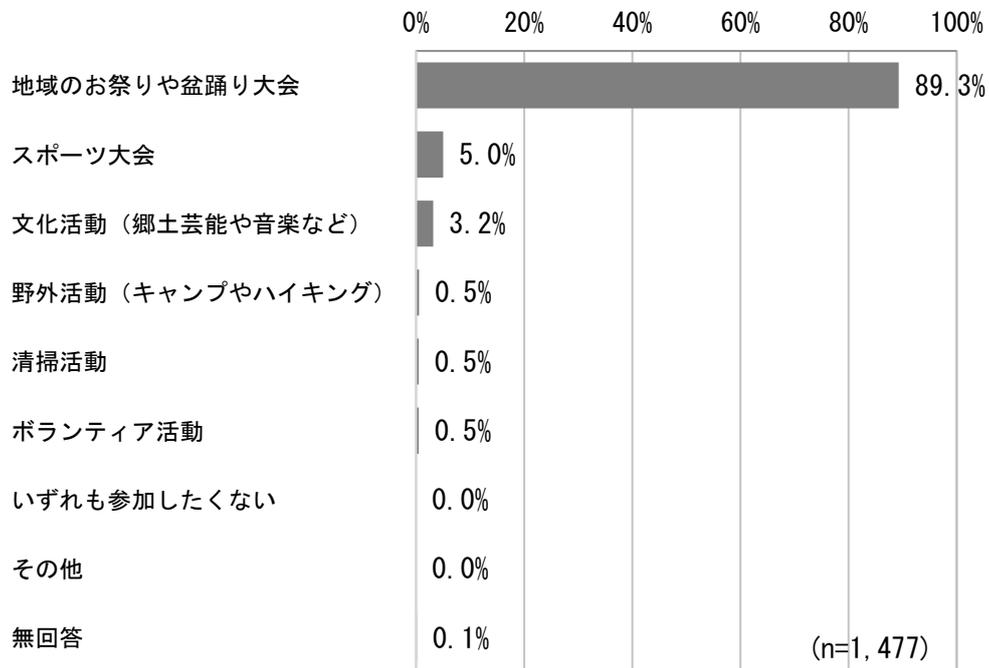
### ②希望するお付き合いの程度

「ときどき道で話をする」(36.9%)が最も多く、「あいさつをする程度」(35.1%)、「困っているときに、相談したり助けあう」(13.0%)と続く。



問 31 あなたは今後、次に示す地域の行事や活動に参加したいですか。(番号にいくつでも○)

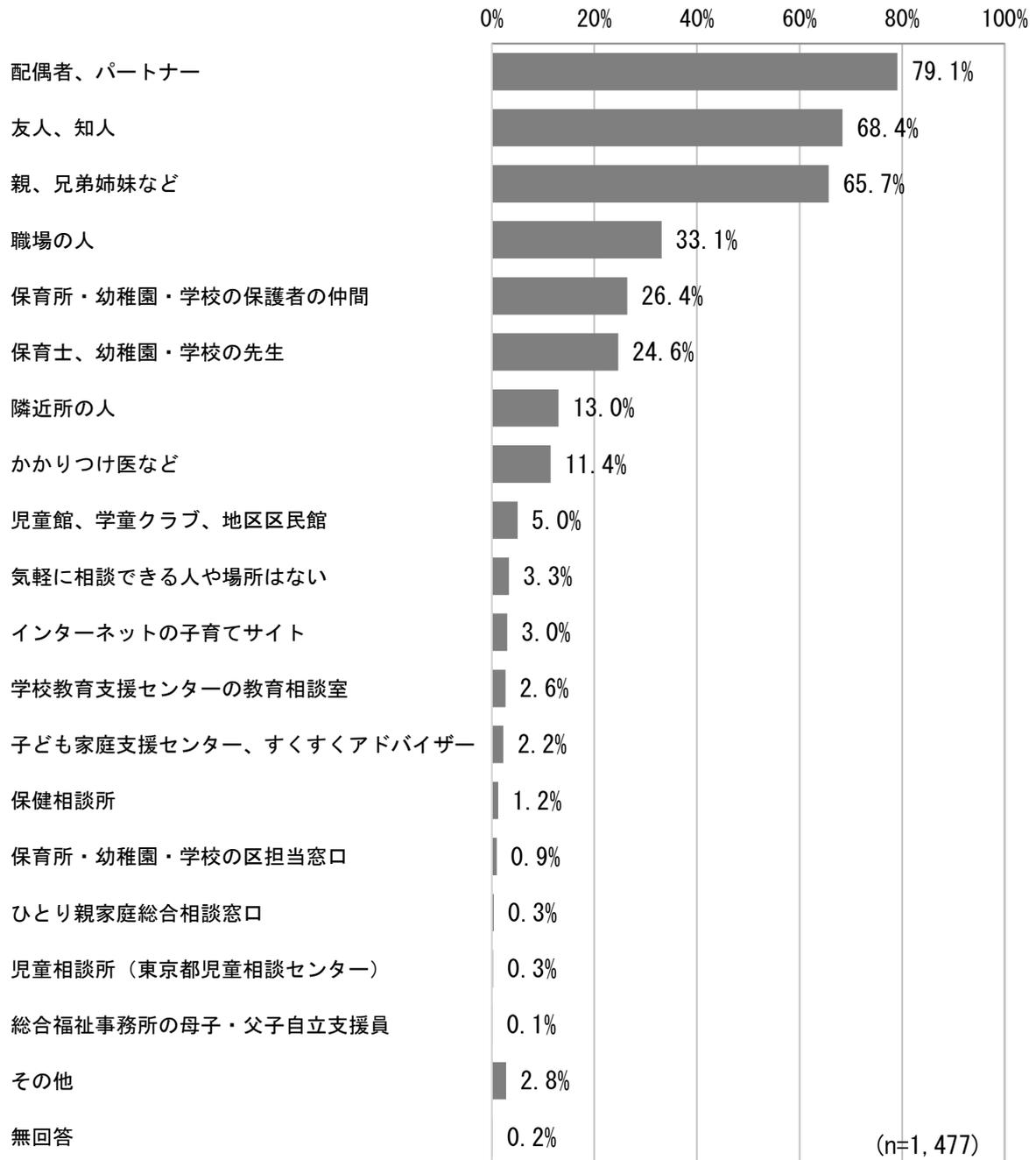
「地域のお祭りや盆踊り大会」(89.3%)が最も多く、「スポーツ大会」(5.0%)、「文化活動(郷土芸能や音楽など)」(3.2%)と続く。



## 10. 子育て全般について

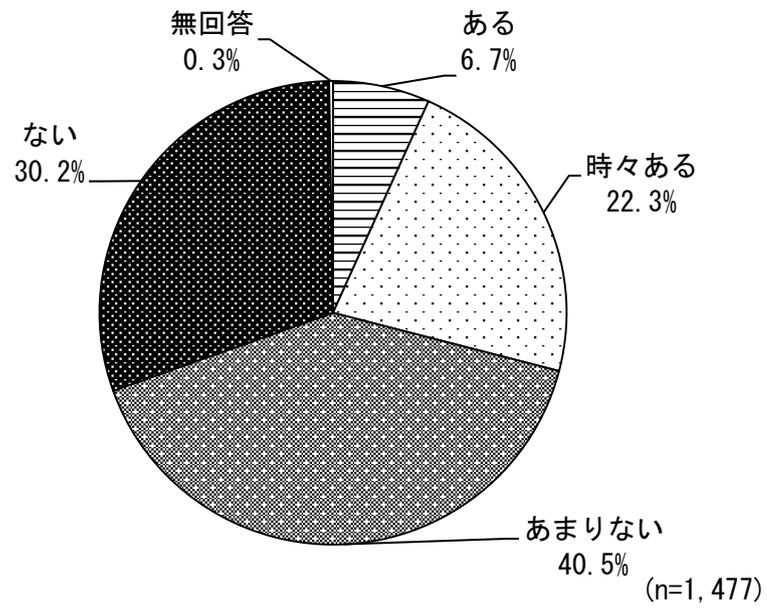
問 32 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる人や場所はありますか。(番号にいくつでも○)

「配偶者、パートナー」(79.1%)が最も多く、「友人、知人」(68.4%)、「親、兄弟姉妹など」(65.7%)、「職場の人」(33.1%)、「保育所・幼稚園・学校の保護者の仲間」(26.4%)と続く。



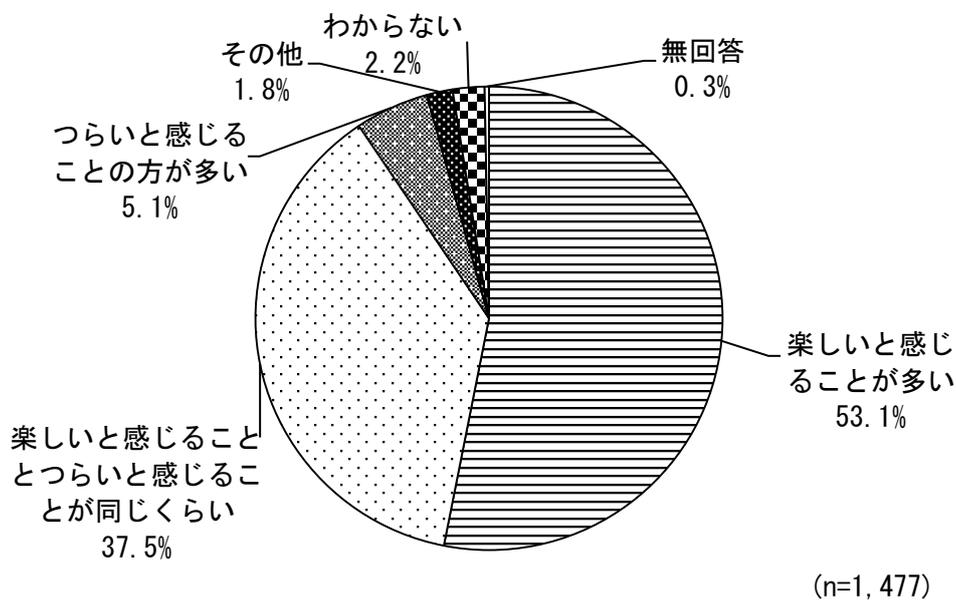
問 33 あなたは、子育てに関して孤立感を感じることはありますか。(番号1つに○)

「あまりない」(40.5%)が最も多く、「ない」(30.2%)、「時々ある」(22.3%)、「ある」(6.7%)と続く。



**問 34 あなたは、子育てについてどのように感じていますか。(番号1つに○)**

「楽しいと感じることが多い」(53.1%)が最も多く、「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」(37.5%)、「つらいと感じることの方が多い」(5.1%)と続く。



**【学年別】**

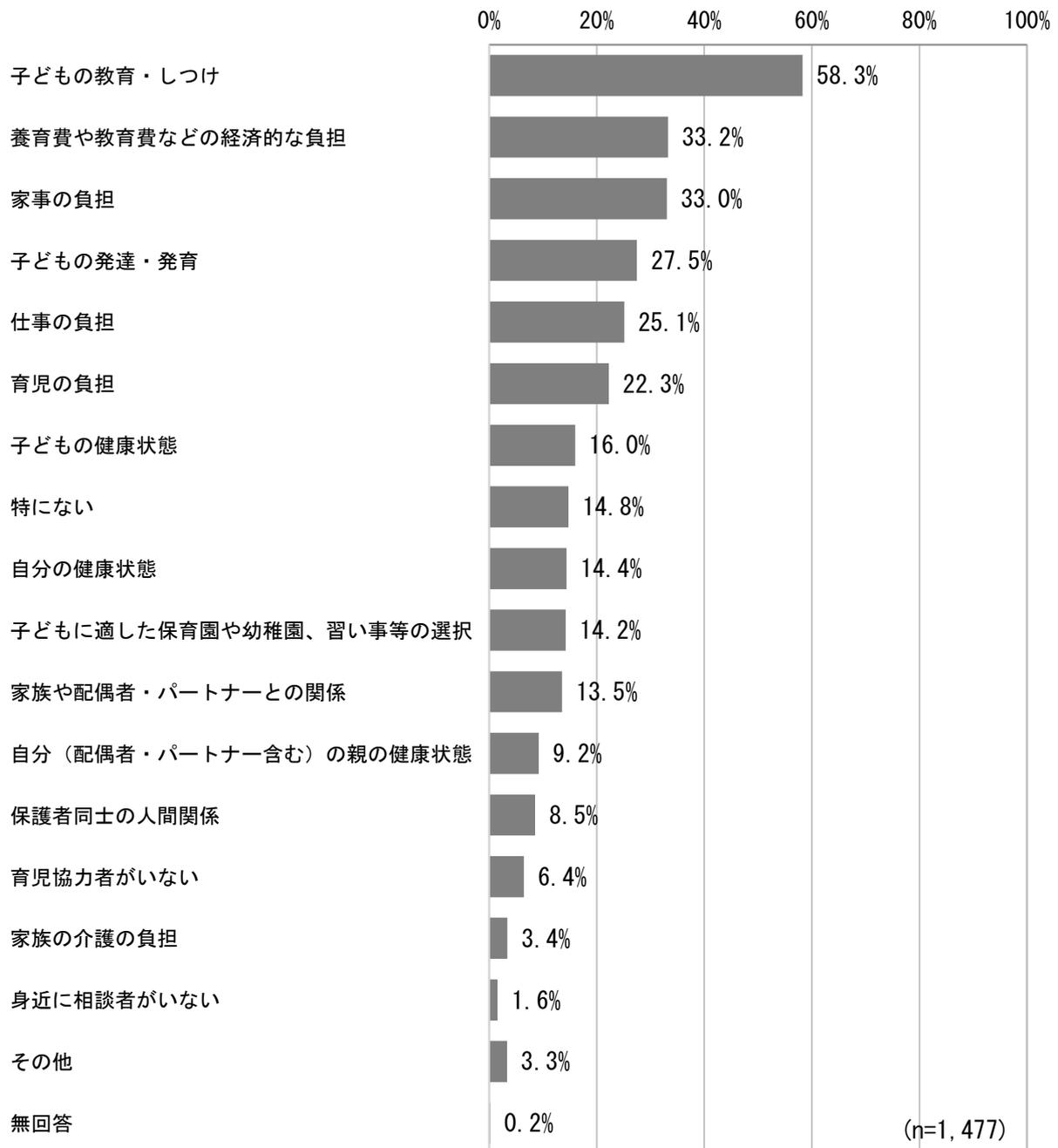
すべての学年で「楽しいと感じることが多い」が最も多く、50%以上となっている。

単位：%

	n	楽しいと感じることが多い	楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい	つらいと感じることの方が多い	その他	わからない	無回答
全体	1,477	53.1	37.5	5.1	1.8	2.2	0.3
1年	257	51.4	38.9	5.4	1.6	2.7	0.0
2年	243	55.1	35.0	7.0	2.1	0.8	0.0
3年	252	50.0	38.1	5.2	2.0	3.6	1.2
4年	252	55.2	37.3	5.2	1.2	1.2	0.0
5年	238	54.2	37.8	3.4	1.7	2.9	0.0
6年	218	53.2	37.6	5.0	2.3	1.8	0.0

問 35 あなたは、どんなことに子育てのつらさを感じたり悩んだりしますか。(番号にいくつでも○)

「子どもの教育・しつけ」(58.3%)が最も多く、「養育費や教育費などの経済的な負担」(33.2%)、「家事の負担」(33.0%)、「子どもの発達・発育」(27.5%)、「仕事の負担」(25.1%)と続く。



## 【学年別】

すべての学年で「子どもの教育・しつけ」が最も多くなっている。

単位：%

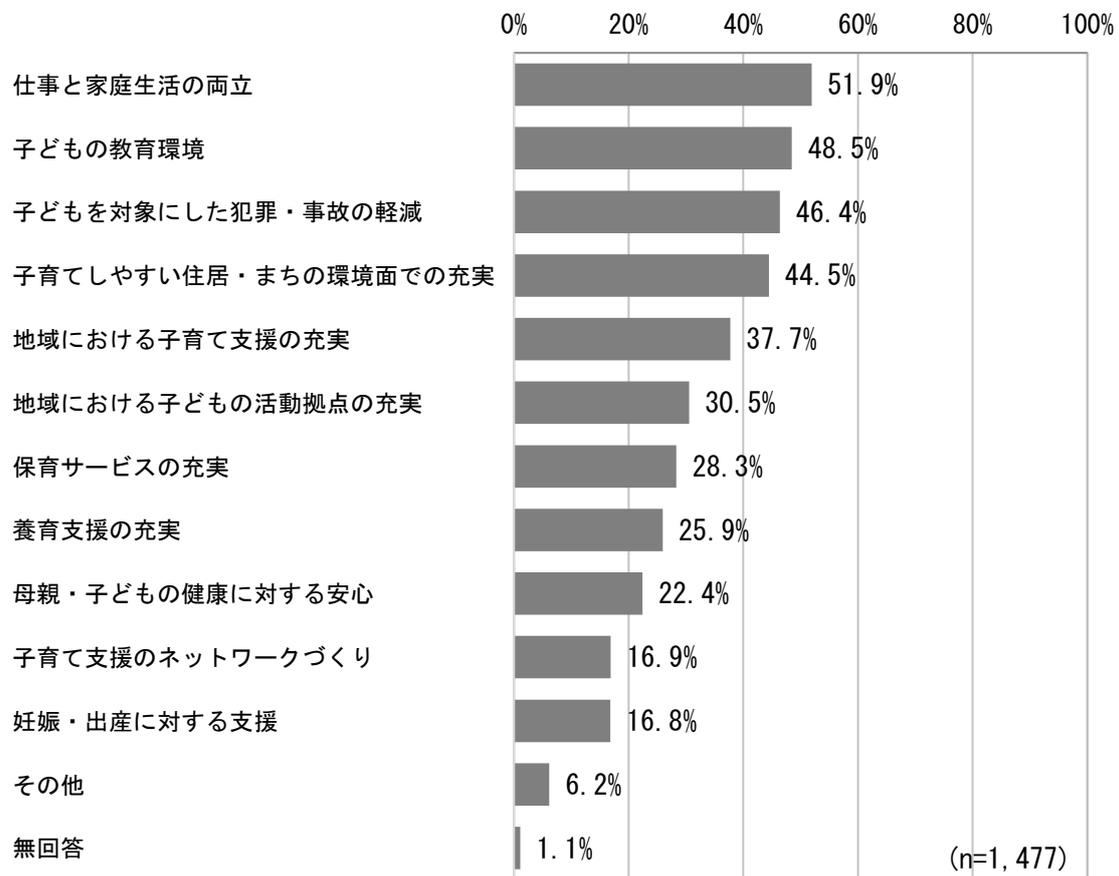
	n	特になし	養育費や教育費などの経済的な負担	子どもの発達・発育	子どもの教育・しつけ	子どもに適した保育園や幼稚園、習い事等の選択	子どもの健康状態
全体	1,477	14.8	33.2	27.5	58.3	14.2	16.0
1年	257	9.3	28.0	32.3	58.4	18.3	16.7
2年	243	16.9	30.0	28.8	57.2	11.5	13.6
3年	252	14.3	31.7	29.8	58.7	16.7	18.3
4年	252	15.1	36.1	25.0	57.5	15.9	16.7
5年	238	15.1	37.0	26.9	57.1	13.4	17.2
6年	218	19.7	36.2	22.0	60.1	9.2	12.8

	自分の健康状態	自分(配偶者・パートナー含む)の親の健康状態	家事的負担	育児の負担	仕事の負担	家族の介護の負担
全体	14.4	9.2	33.0	22.3	25.1	3.4
1年	14.8	10.1	43.2	32.7	33.1	4.3
2年	14.4	8.6	34.2	27.2	27.6	1.6
3年	17.9	8.7	33.7	21.8	26.2	4.0
4年	9.5	6.7	29.4	16.3	23.4	3.2
5年	18.1	13.0	27.3	18.1	21.8	4.6
6年	11.0	7.8	30.3	16.1	17.0	2.3

	家族や配偶者・パートナーとの関係	保護者同士の人間関係	育児協力者がいない	身近に相談者がいない	その他	無回答
全体	13.5	8.5	6.4	1.6	3.3	0.2
1年	12.8	5.8	7.4	0.8	2.7	0.0
2年	15.6	11.1	7.8	2.1	3.3	0.0
3年	12.7	9.1	6.7	1.6	2.0	0.8
4年	14.7	7.9	5.2	1.6	3.6	0.0
5年	13.0	10.5	5.5	1.3	5.0	0.0
6年	12.8	6.9	6.0	2.3	2.8	0.0

問 36 子育てをする中でどのような支援・対策が有効と感じていますか。(番号にいくつでも○)

「仕事と家庭生活の両立」(51.9%)が最も多く、「子どもの教育環境」(48.5%)、「子どもを対象にした犯罪・事故の軽減」(46.4%)、「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」(44.5%)、「地域における子育て支援の充実」(37.7%)と続く。



## 【学年別】

すべての学年で「子どもの教育環境」や「仕事と家庭生活の両立」、「子どもを対象とした犯罪・事故の軽減」「子育てしやすい住居・まちの環境面での充実」が多くなっている。

単位：%

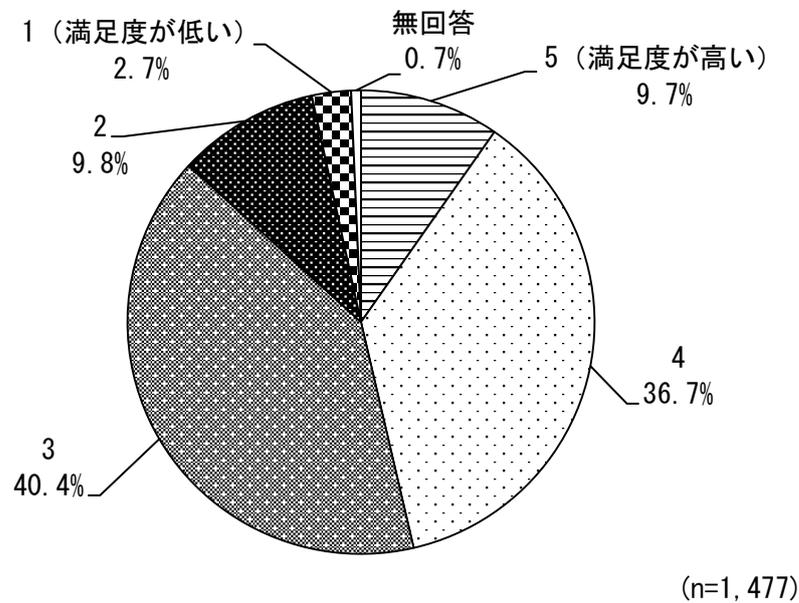
	n	地域における子育て支援の充実	保育サービスの充実	子育て支援のネットワークづくり	地域における子どもの活動拠点の充実	妊娠・出産に対する支援	母親・子どもの健康に対する安心	子どもの教育環境
全体	1,477	37.7	28.3	16.9	30.5	16.8	22.4	48.5
1年	257	37.0	36.6	16.3	32.7	13.6	20.6	52.5
2年	243	40.7	34.2	20.2	36.2	19.8	24.3	49.0
3年	252	38.5	29.0	22.2	32.9	22.2	26.2	50.0
4年	252	38.1	22.2	12.7	27.0	13.9	22.6	45.2
5年	238	34.9	23.1	13.9	31.5	12.2	21.0	47.5
6年	218	37.6	24.3	17.0	21.6	19.3	20.2	46.8

	子育てしやすい住居・まちの環境面での充実	仕事と家庭生活の両立	子どもを対象とした犯罪・事故の軽減	養育支援の充実	その他	無回答
全体	44.5	51.9	46.4	25.9	6.2	1.1
1年	47.1	52.9	49.8	23.3	5.4	1.9
2年	49.8	56.4	50.6	26.7	5.3	0.4
3年	44.4	48.4	45.2	22.2	4.4	1.6
4年	40.5	50.8	45.2	27.4	9.1	1.2
5年	43.3	51.3	43.7	23.1	7.6	0.4
6年	41.7	52.3	44.0	33.0	5.0	0.5

問 37 すべての方に伺います。

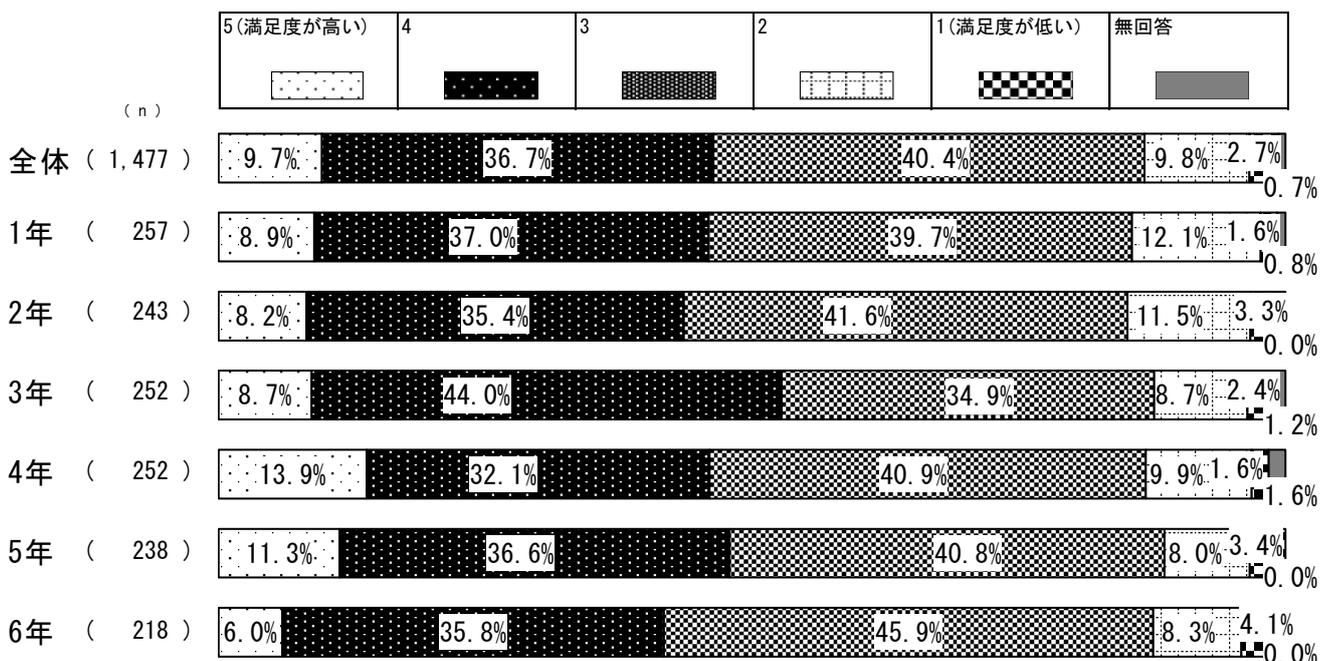
練馬区における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。(番号1つに○)

「3」(40.4%)が最も多く、「4」(36.7%)、「2」(9.8%)、「5(満足度が高い)」(9.7%)、「1(満足度が低い)」(2.7%)と続く。平均は3.41となっている。



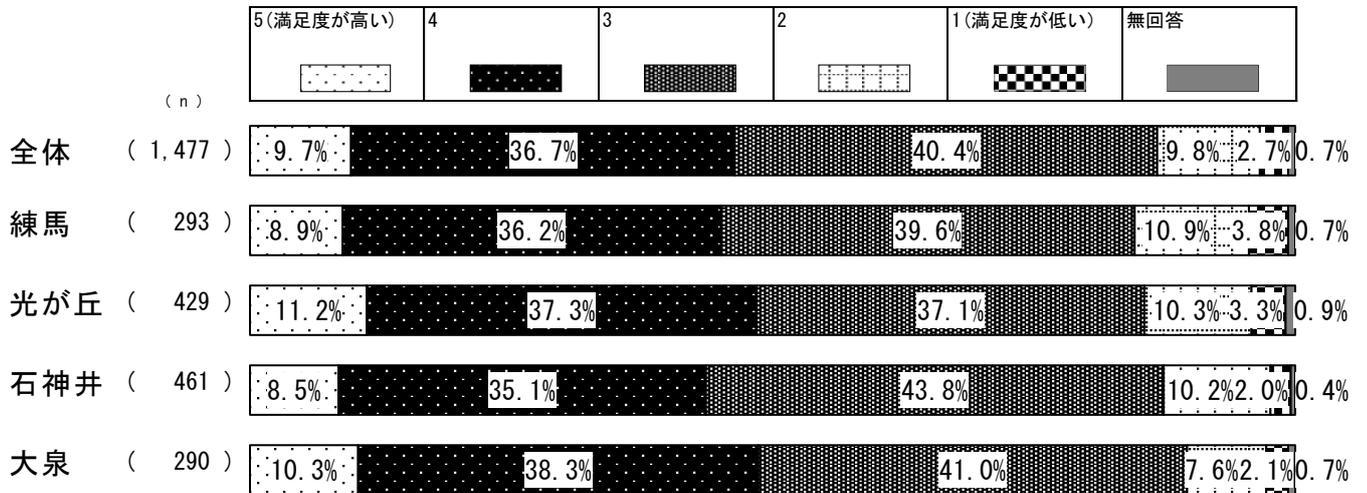
【学年別】

すべての学年で「5(満足度が高い)」と「4」を合わせた満足度の高い割合が、40%以上となっている。



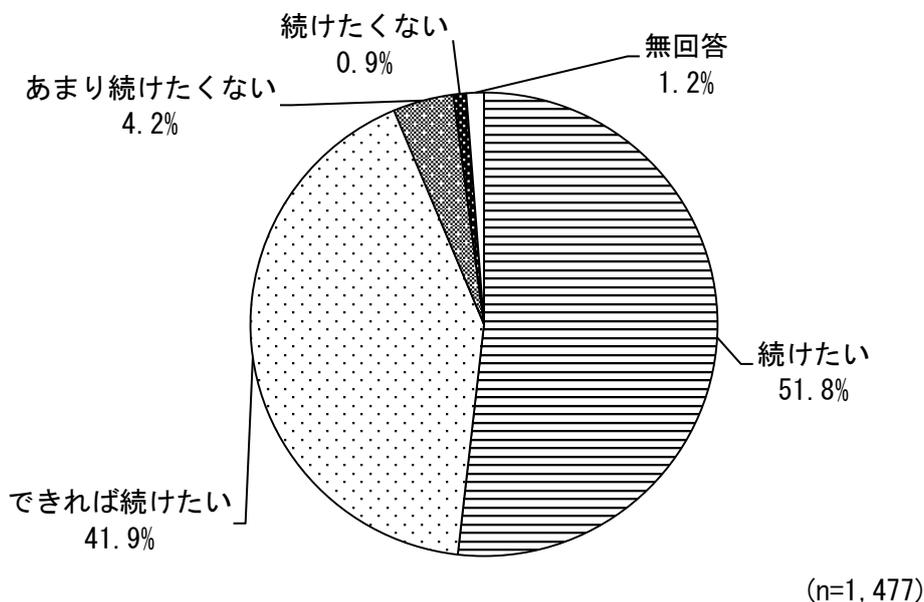
### 【居住地区別】

すべての居住地区で「5 (満足度が高い)」と「4」を合わせた満足度の高い割合が、40%以上となっている。



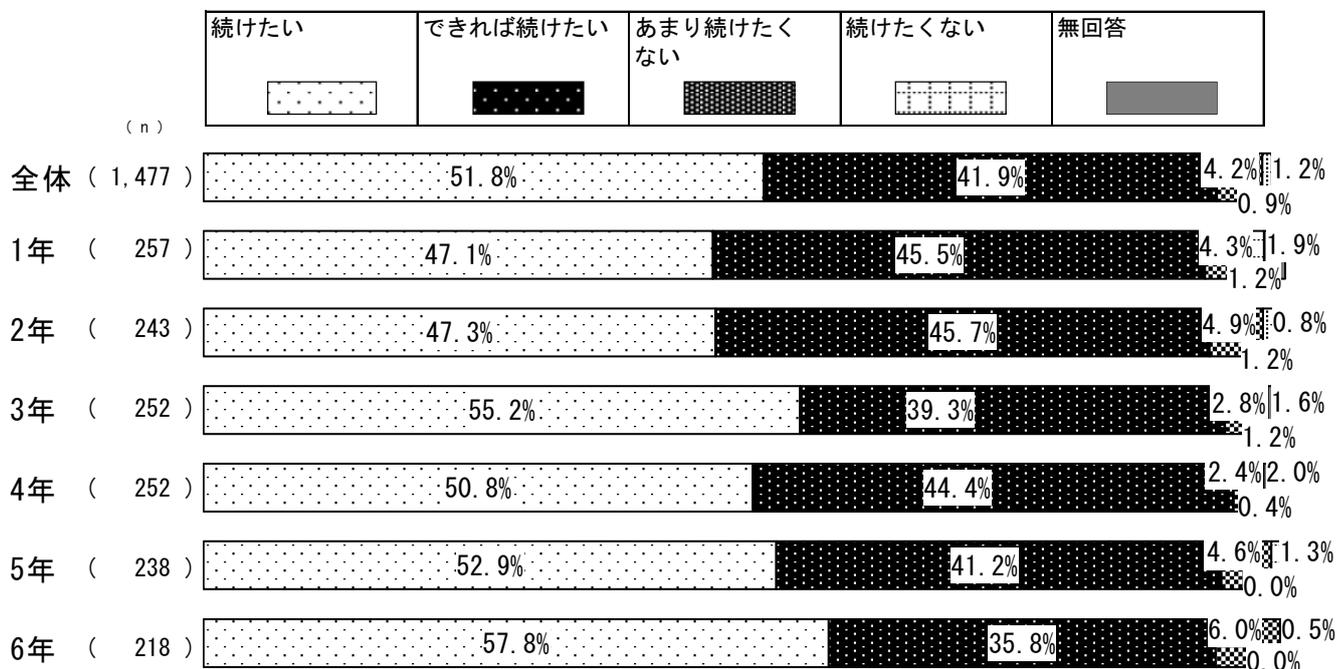
**問 38 あなたは、今後も練馬区で子育てを続けたいですか。(番号1つに○)**

「続けたい」(51.8%)が最も多く、「できれば続けたい」(41.9%)、「あまり続けたくない」(4.2%)、「続けたくない」(0.9%)と続く。



**【学年別】**

すべての学年で「続けたい」が最も多く、45%以上となっている。



## 11. 自由意見

646 件の回答があった(回答率 43.7%)。

### 【保育所・幼稚園等】(28 件)

- ・ 練馬区全体で保育園の数がここ数年でかなり増えており、定員割れしている園が多数見られる。
- ・ 幼稚園の長期休みで預ける場所がなく、仕事をあきらめることがあった。
- ・ 幼稚園と保育園とでサービスの質に差があるので改善を図ってほしい。
- ・ 保育園での幼児教育の充実を希望する。小学校入学前のひらがなや席に座って話を聞けるための指導等、最低限の幼児教育を取り入れてほしい。
- ・ 保育園を民間委託した後も、しっかりとその環境や目的に沿った運営がなされているかを評価してほしい。

### 【学童クラブ、学校応援団ひろば事業】(119 件)

- ・ 学童での送迎サポートを充実させてほしい。
- ・ 少なくとも3年生までは、区立の学童に希望者全員入れるようにしてほしい。
- ・ 学童クラブに6年生まで入れるようにしてほしい。
- ・ 夏休み中など長期休暇中の預け先に困っている。普段は学校内のひろばを利用しておりとても助かっているが、学校によっては長期休暇中に開室していない場合がある。
- ・ 学童保育で、お弁当外部委託・注文できる日を作るなど、検討してほしい。
- ・ 学童やひろばのなかで、例えば鉄棒やマット運動、ソーシャルスキル獲得、英会話教室、太鼓教室、アクリル絵の具の絵画教室等、子どもの特技を伸ばしていける環境があるとよい。夕方まで居場所がないから漫画を読みに行く、といった理由だけで通うのはもったいないと思う。

### 【児童館】(18 件)

- ・ 子どもたちは皆児童館が大好きで、いつでも開館していて大変だとは思いますが、本当にありがたい。
- ・ 長期休暇中に児童館の利用者が多く、のびのび遊べる環境ではない。児童館の状況の改善を希望する。
- ・ 体育館があるような広い児童館を望む。

### 【小学校】(95 件)

- ・ 公立の小学校でも学力別、能力別により進んだ授業を行ってほしい。
- ・ 小学校で配布されるタブレットが重すぎる。
- ・ 学校と他の関係機関が垣根を越えてつながり、情報共有しながら子育て支援を絶え間なくサポートできるシステム作りを望む。校内に子育て支援員が在中し、発達面、家庭環境面など様々な理由で支援が必要な子をいち早く発見し、関係のある専門機関に迅速に繋げられるようにしてほしい。
- ・ 学校の教員の数を増やしてほしい。

- ・ 先生(学校)の働き方改革を進め、業務負担を少なくしてあげてほしい。
- ・ 小学校も教科ごとに先生を分けてほしい。
- ・ 学校保護者のPTAボランティア活動に対しての関心が非常に低い。昭和の時代の活動と同じようにはやっていけないのは当然ではあるが、自分の子どもの学校や地域の環境を見守る(犯罪や事故だけでなく、災害時に対しても)意識の低下が心配になる。

### 【各種保育サービス(ファミリーサポート事業、一時預かり、病児保育等)】(41件)

- ・ 特別な理由がなくても子どもを気軽に預けられるサービスがあるとよい。また、もっとそれが周知されるとよい。
- ・ ファミリーサポート等の取組はとても良いと思うが、お金がないと利用できず、また、実態がよく分からないため、無料で試すことのできる機会があるとよい。
- ・ 子どもが小さい時にもう少し気軽に一時保育を利用できると良い。特に急に預かって欲しい時に利用できる場所があると助かる。
- ・ 予約を取るのが大変なので、病児保育を増やしてほしい。

### 【地域の子育て広場等】(57件)

- ・ 子どもの健康な身体づくり、体力向上等に際し、地域の児童公園、区立の大型の公園での遊具が減少し、ボール遊びが禁止されている。そのため、習い事をしないと体力向上等ができないと感じる。気軽にサッカーやキャッチボール、テニスやバドミントン等ができる公園づくりを希望している。
- ・ 自然に親しめる環境、思いっきり走り回れる環境が近くにある事は、何にも変え難い。今後も維持していただきたい。
- ・ 学校の中や区内に、子どもが通いたくなる場所づくりをもっとしてほしい。
- ・ 母親が安心して話せる相談場所や、健康維持・リラックスができるような場所がほしい。子どもの支援はもちろんのことですが、母親が子育てしやすい支援があるとよいと思う。

### 【遊び場】(59件)

- ・ 空き家を活用して、子どもの屋内の居場所を作るなどの取り組みがあってもよい。夏場は学童を卒所した子ども達の遊び場は小さな公園しかなく、猛暑で危険だと感じた。
- ・ 遊園地がなくなってから、季節問わず気軽に親子で遊びに行ける貴重な場所がなくなってしまい、未だに喪失感が大きい。
- ・ 子ども目線に立って、安全に毎日を過ごせる環境がもっと必要だと思う。車の往来の激しいところや狭い道での安全対策を実施したり、公園でボールを使ったり適度に騒いだり花火ができたりする場所があれば、心身ともに健やかに成長できるのではないかと思う。

### 【医療体制】(11件)

- ・ 医療費が無料になっているのは、とても助かっている。
- ・ 小児科が予約いっぱい、小児科の数が足りていないと思う。

### 【ひとり親支援】（5件）

- ・ ひとり親向けのイベントについて、小学生以上は留守番させるしかなく、参加できない。

### 【障害児支援】（21件）

- ・ 発達障害に関するフォローや支援をもっと拡充してほしい。
- ・ こども発達支援センターが光が丘にしかなく、利便性が低い。いつも予約が混んでいる。
- ・ 練馬区は手話の勉強会への参加条件が厳しい。
- ・ 練馬区には情緒学級がなく、知的障害学級に入れない発達障害児は学校で生活しづらい。親が言わないと何もしてくれないため、合理的配慮が受けづらい。

### 【地域における子育て支援】（80件）

- ・ ワンタイムの支援ではなく、地域や近隣住民のコミュニケーションの活性化を促すような施策の実施により、日常的に子育ての質を高めるようなことが有効だと思う。
- ・ 通学路であるにもかかわらず道が狭く、車、自転車が子供とぶつかりそうな箇所がある。スクールゾーンを積極的に設定してほしい。
- ・ 給食の無償化、インフルエンザワクチンの割引、公共施設の入場無料化等、他の自治体が行って評価されているものは積極的に取り入れてほしい。

### 【子育てしやすい職場環境づくり】（12件）

- ・ 練馬区の制度は充実しており、ここまで仕事を辞めることなく続けられた。ただ、まだ教育費の不安や、仕事と子育ての両立など、母親の負担が多い中での大変さはある。父親がもっと育児参加する社会になってほしい。
- ・ 子育て世代の社員に対する雇用主側の理解、支援が不足している（特に中小企業）。子育て支援施策の一環として民間企業に対する指導強化を進めないと、少子化問題の解決に結びつかない。
- ・ 子どもが高学年になってからの育児休業、時短勤務の制度がほしい。この時期にこそ援助が必要と感じる。

### 【経済的支援】（156件）

- ・ 習い事や塾など限定して利用出来る子育て応援券を練馬区の全ての子ども達に配布してほしい。国等が行っている給付金だと、親が使ってしまったたり、貯蓄に回ってしまう。子のQOLが上がる目的に限定して、所得制限をする事なく、応援券を配布してほしい。また、子どもが習い事や塾に通う年齢の家庭が一番経済的に厳しいと思う。
- ・ 現役で働いて子育てしている家庭への支援を強化してほしい。
- ・ 経済的な心配をしなくても望んだ学校に行けるよう、教育費の負担を減らしてほしい。
- ・ 練馬区も全ての義務教育の子どもへの給食費を無料にしてほしい。

### 【情報提供】(30件)

- ・ 出産前までは情報が多く出回っているのに、出産後の子育ての情報がとても少ない。些細なこと「わからない」が積み、悩みが解消しないまま時間が過ぎてしまう人が多いように思う。
- ・ 子どもが就学前の方が、子育て支援施策の情報が入ってきやすかったように思う。就学後はどのようなサポートがあるのか、具体的にわからないことが多い。
- ・ SNS等による情報発信を充実させてほしい。
- ・ 小さい子ども以外にも、反抗期や成人に近い年齢の子等についての子育ての悩みを相談出来る場所が分からない。もしそのような場所があるのなら周知してほしい。

### 【その他】(40件)

- ・ 子育て、出産はもちろんだが、結婚、出会いを行政機関が促進するように考えていただきたい
- ・ 不登校児童への支援があるとよい。
- ・ 区立小中学校の設備や建物の老朽化が気になる。子ども達がより前向きで明るい気持ちで過ごせるよう、色づかいを変えたり、リフォームをするなどの工夫を望む。